京城日報 夕刊 五月二十一日（火）

昭和四年五月二十二日（水曜日）　THE KEIJO NIPPO　（第三種郵便物認可）　第七千七百四十六號

廣東陥落を機會に 馮氏積極的に轉出
西北兩面に敵を受け 苦境に陥つた蒋氏

【東京廿一日發電】蒋介石氏は廣西軍の勢力を輕視しや、樂觀的態度であつたが廣西軍は白崇禧氏等の勢力及奮然するにおよんで俄然優勢となり遂に蒋軍を一蹴して廣東に入るに至つた、しかして廣東陥落は反蒋聯盟の結合をかたくすべき有力な機會となるものと注目されてゐる、即ち先日來ホンコンに集合、策をねりつゝあつた許崇智氏その他西山派の策士、在ホンコンを傳へられてゐる汪兆銘氏等は廣東陥落を機會に目的通り廣東入り、反蒋國民政府の成立に努力を盡くべく一方馮氏も蒋氏が廣西派のために牽制せらるゝに乘じ廣西軍と策應して積極的態度に出る模樣である、かくて蒋氏は西北兩面に敵を受け苦境にたつこと、なるが蒋氏の努力如何によつては唐生智、方振武氏等態度不明の將、股肱の背もおのづから明かとなるべく延いては中立閻錫山氏も如何なる態度に出るやも知れず形勢は漸次蒋介石氏に不利となるものと觀測されてゐる

對馮氏最後通電

【南京二十日發電】蒋介石氏は本日午後馮玉祥氏に對し左の如き最後通電を發した
過般西北軍將領が貴下を征南討伐軍總司令に推戴し中央に反抗の旨を通電したることを貴下は知れりや、余は貴下とは明瞭の間柄なり大局を安定し不祥事を未然に防ぐため叛亂將士を處分し隴海、平漢兩鐵路を修復して來京を望む貴下にして若しその意なくば余と雖も充分の準備と決意を持つものである

奉天軍遂に出動

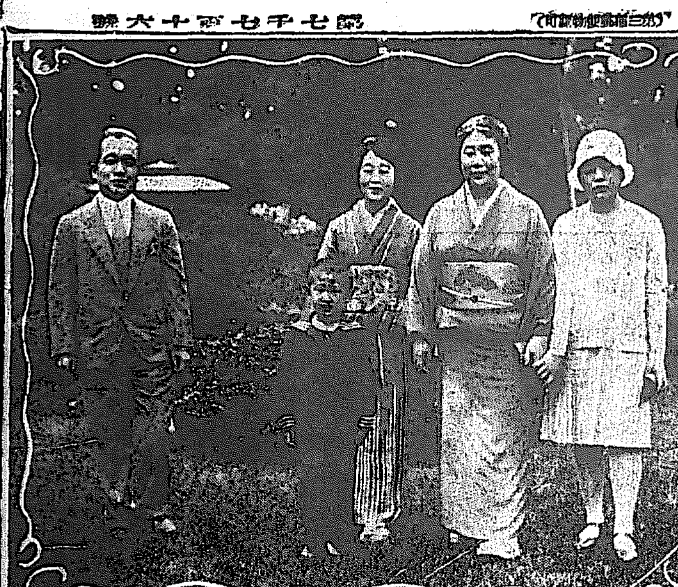
【奉天二十日發電】張學良氏は蒋介石氏の命により灤州附近にあつた于學忠軍を天津方面に出動せしむることに決定したなほ張學良氏は東北各軍に指令を發し戒嚴準備を促した

成案を見た 日支條約改訂
關係各省をも加へて 近く細目協議に入る

【東京電話】日支通商條約改訂問題につき外務省では支那側の物品に關して果して豫定通り交渉に入りうるや否やにつき疑問を有してゐるが五月二十五日芳澤公使歸任までに根本方針を決定し置くことを必要とし、すでに外務省では芳澤公使、有田アジア局長、武富通商局長以下數回にわたる會議により大體の成案を得たので一兩日中に外務省において大藏商工その他關係各省の聯合會議を開き細目の具體的問題につき協議を重ねる事となつた

福州の反日會 暴状益加はる

【福州廿日發電】當地方の日貨排斥は依然猛威を極めをり排日團體では最近二回にわたり邦商への所有貨物五千數百元を沒收したのをはじめ、反日會側委員は東洋貿易その他の日貨の檢査沒收をなしつゝあり、我領事よりこの暴状に對し再三抗議したが支那側交渉員は反日會に氣兼して言を左右に託し何等の措置をとらず、沒收貨物で返されたものは一つもなく反日暴行は益々盛んである



李王殿下の松平大使夫人招待
寫眞は向つて左より李王垠殿下、二郎さん、李王妃殿下、松平大使夫人、令嬢正子さん

犬養氏一行 けふ神戸出帆

【神戸電報】近く南京において執行される故孫文の移柩祭に參列する犬養毅頭山滿兩翁を初め宮崎龍介、古島一雄、萱野長知、菊池良一、松野友造氏等は二十一日午前十一時神戸出帆の長崎丸で盛大な見送り裡に上海に向け直航した

顧問官增員 近く閣議に諮る

【東京電報】樞府側では事務繁劇に伴ひ顧問官二名增員の希望あるに鑑み田中首相は樞府の希望を容認して近く閣議にこれを承認することとなつた

內閣改造は六月下旬か

【東京電報】內閣改造は既定方針通り不戰條約問題解決後六月下旬頃行はれる見込みである

新設師範教諭 判任だけ十一名 任命發表さる

新設大邱、平壤兩師範學校は六月一日から開校するが二十日附判任教諭六人、平壤五人および理科教諭二名の任命發表をみた、更に三十一日づけ大邱教諭大部五名、平壤二名は任命の筈で、目下內申中であるが數日中に任命發令の筈
目下審査中なのに左の通り
谷本、代田、村田、坪井、佐藤、吉岡、湯田、結城、伴、大石、中路、長野、壬生、服部

孫文遺靈南遷の 警備區域決定
風說もあり愼重に考慮

【北平廿一日發電】孫文遺靈南遷の際の警備については各種の風說もあり愼重考慮の結果左の如く警備を分擔することとなつた
△北平、德州間 商震氏 △德州、韓莊間 陳調元氏 △韓莊、浦口間 毛炳文氏

政、新幹部會合 合流促進を申合せ

【東京電話】政友會の四田總務、鈴木陸氏等は二十日午後高橋總務と會見、床次氏入閣、政新合同問題に關し今後の運動について諒解を求め高橋幹事長は直に田中首相に右のおもむきを傳へ首相の諒解のもとに同夜六時より築地錦水に政友會から四田總務外四名、新黨より床次、志村、津崎三代議士外二名會合、政新合流促進につき交換をなし床次氏入閣、新黨より政務官割込み、政新合流促進についてそれぞれ機運を醸成することを申し合せた

東上を前にして 山梨總督語る
「約三週間の豫定で 來年度豫算打合せに行く」

東上を明日に控えて山梨總督は語る
明廿二日朝約三週間の豫定で來年度の豫算の打合せに東上する話したい事は山程あるがそれは自分の希望抱負に過ぎず實現しない內は云ふても駄目だ。實は四月上旬に東上する筈のが議會のため今日まで延びたわけである。
後任總監に就ては首相の內奏前に東や角と自分の口からは云へない。勿論意中の者は有るには有るが…拓殖省問題の打合せは既に濟んでをることで朝鮮總督府の權限は微動だにしないといふことは今更申すまでもない小に關する。出發前に片附けて置いて貰ひたい事が澤山有るつて、それはわしが出る幕ではない地方關係のこと等無論その地方で解決しなくてはならぬ筈だ

仁川學組改選 活氣俄に横溢 當選圏內の人

【仁川電話】仁川學校組合議員選擧は廿一日午前九時より仁川公會堂で執行した、本町より選擧場に至る二町餘りの道路の兩側に數十枚の立看板と天幕ばりの選擧事務所でうまり昨日までの無競爭の氣分を一掃し有權者は續々とつめかけた、選擧は午後五時終了の豫定であるが

農務課に集つた 小作爭議報告
分配問題は主因でなく 小作地異動が第一位

本府農務課では昨年十一月より本年四月に至る六ヶ月間の小作爭議を各道から報告せしめてゐるが小作爭議は分配に關する爭議の發生する原因はまだ全部出揃はずかつ又各道によつて調査の方法や要を異にするのでそれ等に對しては更に通牒し調査の統一をはかり完全なものとするはずであるが今までの報告によると大體京畿、忠淸北道、全羅北道、慶尙北道の被害を被つた爭議件數が多く慶尙南北、平安南道の地方は少い、しかして朝鮮における小作爭議は分配問題に基因するものは少く、小作地の移動に伴ふものが多く小作地の異動は地主側が無闇に小作地を取上げることから紛爭を惹起し全く小作人としてはやむにやまれぬ苦境に陷り、地主に對抗するに至つたものである所が最近本府に報告された報告されつゝある分配問題における爭議も相當多數あり、これは爭議といふ事が多大の影響あつたことは勿論であるが朝鮮の小作人も漸次覺醒し分配方面にも問題を起こすに至つたことを察知し得られるといはれ非常に興味を持つて見られてゐる

朝博請負入札 先づ產業南北館 六月半ばに完了

朝鮮博覽會事務局では二十日各館中先づ產業北館（七六三坪）および產業南館（一〇一五坪）の入札を行つたが北館は三萬一千九百二十四圓で白坂七雄氏に、南館は四萬四千九十圓で近藤茂穂氏に落札した、なほ殘餘の各館も來る二十五日頃までには全部入札に附し六月中旬までには全部入札を完了する豫定である

英國總選擧の 立候補締切る
總數一千七百三十人、三大黨の候補數伯仲

【ロンドン廿日發電】英國總選擧立候補者公定は二十日締切られる

選擧區	六百區
立候補者總數	一千七百三十人
內譯 保守黨	五百九十人
勞働黨	五百七十人
自由黨	五百九人
共產黨	二十四人
其の他	三十五人

減債繰入率を增し 國債償還の方針
原則として定額償還維持 藏相財源調査を命ず

【東京電報】大藏省では豫て國債整理方針につき具體案を作成中であるが三土藏相は定額償還以外に策なしとして財源調査を命令した即ち定額償還は本年度國債總額五十八億三千萬圓を基礎として現在の減債基金繰入率一萬分の一一六を一萬分の一二〇位に高め剩餘金繰入減債基金は現行通り存續し三十年乃至三十五年をもつて整理を完了するにあるが右方法によるときは定額償還は遞年遞增し最後の償還年度には萬分の八千位となり實行のためには三億三千七百五十萬圓の巨額な財源を要するため財源調査にあつては常にこの財源を顧慮せねばならず大藏當局が後藏相に財源調査において如何なる案を提出するかは頗る注目さるゝ點である

田中氏出馬斷念

京城府の公人として久しきにわたりその職責に忠實であつた田中半四郎氏は今回一身上の都合により來る京城學校組合の改選には出馬せざる旨二十一日表明したその主なる理由について氏は感慨無量な面持で語る
組合會の創始以來任を學校組合議員の職にある事十有五年幸に大過なく今日あるを得たのであるが都に自分今後の事を考ふると其專心すべき事かなり多く折以て推移を許さざるものあり今回斷然其任を打切る事を最も初志の完成を期せんには現狀で當であると信じたのである

金谷軍司令官總督訪問

本二十一日午前十時半金谷軍司令官は本府に總督を訪ひ要談三十分にして辭去した

時事小言 閻錫山

第一革命以來、十何年の長い月日を、山西省に立籠つて眠り續けた、と言つては語弊があるが眠つて居るかとも思はるゝほど平靜に收まり返つて居た閻錫山の二三年來、動もすれば、戰爭の渦の中に卷き込まれ勝ちで、今度は馮玉祥軍の攻圍を受けて否でも應でも戈を取つて立たねばならぬ羽目になつて居る。
一個當なき支那軍閥の間にあつて十八年間も督辦の地位を保ち得たといふ事は全く不思議に思はるゝ位の異數事だが此一事は閻氏が軍閥中にあつて一種風變りの性格の所有者であることを最も雄辯に說明するものである雲貴四川の如き邊方の督辦でさへ幾人若しくは十幾人の督辦省長が更迭して居るのに北京と目と鼻の間の山西省が小搖ぎも見せなかつたといふことは閻氏でなくては出來ない事だ。
◇
虜占魁などいふ山賊が一時跳梁したことがある外は過去十八年間の山西省は實に平和であつた。其間山西モンロー主義を自ら犯しもせず、犯されもせず他省にドンナ事があらうと全く知らぬ顏の中立で押し通した沈滯さは他の軍閥などにはトテモ眞似の出來ない藝當であらう其處に閻氏の偉い處がある。
◇
日本士官學校第六期の卒業生で年齡も五十內外の分別盛り、働き盛りだ、あまり、戰爭をやつた事がないから、實戰上の手腕のほどは分らないが、日本仕込みであるだけに萬更凡倉ではない筈、馮軍との勝敗如何は全く興味ある題物で近來の超特作品と見て居る方で骨が折れる位だ。

辭令

總督府事務官 石川登盛 專賣局事務取扱事務を命ス

神宮參拜（二十日）總數七九人▲內地人四七五人▲朝鮮人二九六人▲支那人一三人▲學校團體一七人▲仁川公普六三人▲卒業年度總數一三九二人

會

◇松井博士講演會 京城府及朝鮮消防協會京畿消防聯合支部主催にて松井茂博士入城を機として來る二十三日午後八時から長谷川町府社會館に於て「民衆の上より見たる防火と防空」の講演會を開催一般府民の來聽を歡迎すると
◇財團法人淺野育英會では二十二日午後一時半から府廳內會議室に於て役員會を開催
◇京城府小學校長會では來る二十五日午後二時から加茂川山莊に於て第十四回總會を開催
◇京城新聞記者團 京城新聞記者協會は十九日午後四時から米國新聞記者團の歡迎打合會を開き來る六月十二日正午食道園に於てアルプレス支配人金用柱氏の入城歡迎會を開催することに決した
◇佛教講演會 二十二、二十三の兩日午後八時半から佛教講演會を開催地上講演會長三角實盛師の「人生の十字路に立ちて」「生命創造の生活」と題する講演あり多數の來聽を歡迎す
▲十一日午後八時京城發神戸に向け出發▲十一、十二日京城滯在▲六月十日（日）釜山着直に渡同日午後七時四十分京城着▲

人

◇平尾、招宴 レート本舖平尾商店京城出張所上棟式終了後釜山、大邱、仁川の代理店主其他關係者二十餘名を二十日午後六時より白水に招待して盛大なる祝宴を張り社長平尾賢平氏の挨拶に對し釜山代理店近藤研二氏謝辭を述べ午後十時和氣藹々裡に散會した
◇坪井和一氏（釜山無盡會社長）
◇武藤勝吉氏（城津電氣社長）
◇石井好雄氏（帝國在鄉軍人會本部理事）二十日夜入城
◇竹尾義麿氏（平壤地方法院長）
◇神田賢夫氏（大邱地方法院長）
◇森非慶氏（全州地方法院長）二十一日朝退城赴任
◇山木眞六氏（陸軍少將）滿洲に於ける參謀旅行統裁のため二十六日京城通過北行
◇野口日主氏（熊本五雜宗積大僧正）六月初旬入城の豫定
◇小島源藏氏（元遞信部事務官）退官挨拶のため二十一日本社來訪
◇松原勇記氏（本社廣告部長）西鮮出張中廿一日歸社

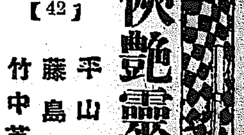
あすの天氣（22）

高氣壓は本邦東海上から朝鮮に迫り低氣壓は渤海灣と北滿洲にある爲慶尙道は曇り其の他は天氣良く元山には霧がある、明日は次第に天氣が惡くなる

豫報	氣	溫
晴後曇	廿一日正午（六九度）	二十日最低（四三度）

俠艶靈劍【42】

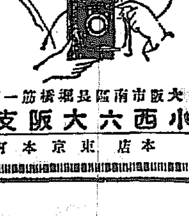
平山蘆江閲　藤島一虎作　竹中英太郎畫

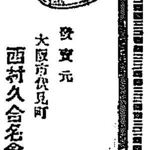


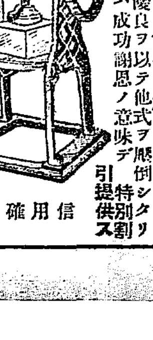
呪咀の村正 (2)

再び元の位置にかへつて齊しい睨み合が續く。侍の眼は鈎の鋭さそして殺い殺氣を放つてゐる、脇差三人位の捕吏に圍まれて、斬り盤る事も、突破して逃げる事も出來ない。で、侍の顏にやゝ焦燥の色が見えて來る。
三人のうち正面に顏として、一尺四寸の十手一本で、驚々盤の姫き祁を毀つてゐる男こそ、妙至極十手術の精妙、侍に襲ふべき隙を與へず、ぢりぢりと氣强く攻め立てるところは老練といふべきか。
侍の腕も、佐助を苦もなく斬した手際で、凡でない事が判つてゐる。
と、戰聲は三度熟した。侍の
から刀へ、たゞそれだけである。何時果しがつく事やら想像もつかぬ。併し時が經つ程、侍に不利なのは見えてゐる。
雙方の間へに寸分の隙があらばこそ、と一人が、十手を左に持ちかへたと見る、右手が鍋つきの投繩が、ヅウと鍵に眼いて、刀に絡れて、侍の手に、くるくると卷きついた。
「しめたッ」
「それッ」
と捕手のかけ聲、同時に侍の口をついて出た三度目の氣合。
「えいッ」
左手が小刀を拔いた。拔いた小刀は眩の如く張切つた捕繩をふつと斷ち切る。
「呀ッ」

長銀がッツト寸延びにあがつて再び片手上段、氣合は前にも增して鋭く、烈しく。
『えいッ』
空に弧を描いて、風を捲く。
『趣ッ』
受け流すと諸共、がちつと鳴つた十手と刀。侍はッと刀を引かうとした。
と、不思議、刀は十手に吸ひついて微塵も動かぬ。引けば、捕手の身體ごとづるづると肉迫しさうな氣合だ。
侍は思はずハッとした。が流れの蠟燭、右手が素早く小刀の鞘にかゝつた。
た途端、大刀を捨てて左の拔討、用意周到寸分の隙もない。
もぢりで絡んで、突棒に極つた白刃振りの一手、先づ左しと心中微笑した捕手の一人、侍が左手を小刀の柄にかけたのをみて、
『うむ』
と思はず唸を發した。
齡ながら天晴れ、鶏の毛でついた隙もない。左右に構へた二人の捕手も飛び込めなかつた。刀と十手を山形に組んで、眼と眼の睨み合ひの呼吸が刀から十手へ、十手から
刀と十手がほぐれた。大刀左右の刀がビュウビュウと縱に空を斬いだ。離いで片足脈十にかかつた瞬一響。飛ッと身體が宙に飛び上がつて脇の大溝へざんぶ。どッと水音がしてあとは、雲に水の流れも映へて、侍の姿はもう見へなかつた。
『失敗つた』
三人一度に殘り惜しさうに川面を眺める許りだつた。
『親分』
『うむ』
『强い奴だが、腕は凝いもんでしたね。どうですあの打込みの烈しい事』
『無理だ。惜しい腕だ。あれ程の腕を持つてゐ乍ら、腕が不足で辻斬でげせう』
『そりやア親分金に不足があるんなんかするのかなあ』
『ちげえねえ、今の時世ぢや腕は出來ても出世の種にやあならねえからな』
親分といはれた十手術の老練の、なる體驗から立つた手續を見せる、眼鏡下の平田吉兵衞なのだ。

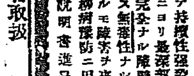

新綠！ 寫眞の好季！ 寫眞機は
パールカメラ
アイデアカメラ
リリーカメラ
パーレツトカメラ
（カタログ進呈）
大阪市南區長堀橋筋一丁目
小西六大阪支店
本店 東京本町


新藥 淋病
ゴノチール
不思議にヨクキ・ます
今すぐ藥店にて……
發賣元 大阪府伏見町 西村久合名會社


日本一の優良品
特許 鳥羽式氷削機
逐年各地で成績優良ヲ以テ他式ヲ壓倒シタリ
本年ハ成功謝恩ノ意味デ特別割引提供ス
今年こそ儲けさす 今が買ひ時
カタログ進呈
各博覽會金牌受賜
大阪市浪速區稻荷町一丁目九七九
中陽商店
電話一七五五番
信用確實

登錄商標
りん病こしけ 別府淋藥 の大好評
責任無効返金藥（二日內服効なき時は殘藥引替全部返金す）
人迷せの蜜蠟の多きに別府市中濱（岩里の家傳藥）
京城府本町 宮武忠雄 ほか特約店

肺病には
自然治癒能を利用せよ
難症な肺病でも完全に全快に導く、唯一の正しき道、それは藥でも注射でも、灸でも禁厭でも、單なる榮養のみでもありません。私共の體內にある自然治癒能こそ神秘な能力によるの他ないのであります。
相州・小田原新久海岸 自然療養社


世界的に最も信頼さるゝ
完全膣殺菌錠
セ・モ・リ
發賣元 大阪南本町四 尾村商店
代理店 東京本町四 田光三郎商店 大阪伏見町三 永桑商會

本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋 昭廣社

早か慶かとの一戰 兩軍決戰に相見ゆ

警官八百名を以て警戒し 軍樂と應援歌に空氣緊張 悲壯な歷史的試合

【東京電報】いよ／＼決戰の日が來た。誰が早か慶かの一戰を目標にして來たはとゲームにめぐまれたファンは出るわ／＼午前六時といふに球場の各入口は十重二十重の長蛇の列をなしていて七時から開門と共に雪崩れこんで四谷、青山、神樂坂、赤坂、六本木、愛宕、[illegible]前、富坂、各警察の警官六百中八百名が小林警察部長指揮の下に嚴重な警戒振りだ。一塁側の慶應三塁側の早稻田兩應援團は今日を最後と朝から應援歌を連唱、すつかり咽喉をつぶしたリーダーが血をはくばかりの努力をつゞける悲壯さだ、十時開門はピツタリとぢられ觀衆五萬、兩校應援團のあひ間に日比山學校の軍樂隊が勇壯な行進曲を奏し、とてもぢつとしてはゐられぬ空氣だ、[illegible]時[illegible]選手の威容に應援歌、少しく遲れて早大軍入場、各選手の面上にはいづれも必死の色がひそむ。ウオーミングアツプ、バツテイング練習の後くく天地をゆるがすばかりの應援歌と拍手かん聲の裡に午後二時半歷史的試合は壯烈な幕をあけた

本券の花代値上 演舞場と藝妓賞與を捻出する目的から

本券番では藝妓の賞與金給附增額を機として現在花代一本七十五錢を八十錢に値上げしこれが改正案について協議中であるがこの料理屋組合側との意見も一致し認可を得たので近く本町署に正式に願ひ出る事となつた。なほ今回の五錢値上げの一本についての時間改正案は先づ眼目と見られる藝妓賞與金は現在の二錢を四錢に値上げし、料理屋口錢十八錢七厘五毛を十錢、置屋手取金四十九錢七厘五毛を五十錢にしたもので券番の手數料、演藝場積立は現在の通りでこの外に演藝場一錢五厘が新しく生れて來てゐるがこれは近き將來（三年後）において演舞場を獨立する目的の下に出たもので券番では京城に唯一の見るべき遊覽場がないのを遺憾として今度の藝妓賞與金增額を機として願ひ出やうとするものである。

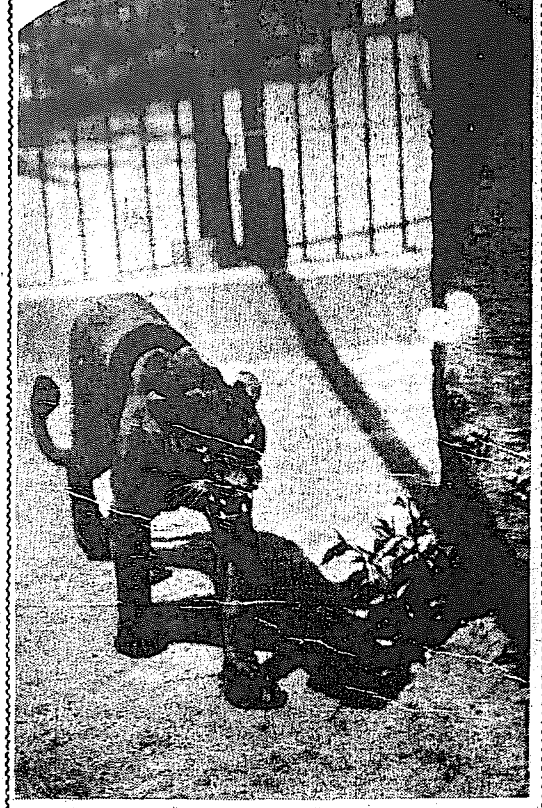
曹谿寺裏山で縊死

二十一日午前四時ごろ市內大和町三丁目曹溪寺裏山松林中に縊死を遂げてる年齡二十歲くらゐの身元不詳の男があるを早朝の散歩者が發見しかくと本町署に届け出たので同署より[illegible]部長出張檢視すると縊死者は[illegible]老[illegible]ひ人が首をくゝつた同じ松のえだに黑モスの兵古帶をかけて縊死を遂げ遺留品としては日和下駄、鳥打帽子のほか千圓の一片がかたはらのくさむらの中にころがつて居るので生活難の結果の自殺と認められてゐる。因に本町署では右の因緣の松のえだを不吉として切る事になつてゐる

車臺を增し線路を新設 朝博をひかへて 京電の新計畫

朝鮮博覽會も漸次近づいて準備はそれぞれ進められてゐるが京城電氣會社では博覽會までに一般交通の便宜と安全を期し左の新工事および改良工事を行ふこととなつた

一、本府前より安國洞までの復線新設
一、鐘路より安國洞までの單線を復線とする
一、新龍山線を入道橋大橋手前まで復線新設龍山驛直前までの分で延長
一、[illegible]線新設
一、清涼里終點より清涼里驛前まで延長
一、各分岐及交叉點の改良工事
一、各要所に軍線增設
一、新型ボギー車十臺新造
一、電車用として和泉町發電所に電鐵用電源增加のため水銀整流器（一、一〇〇キロワツト）增設
一、南大門より鐘路に至る線及び黃金町入口より若草町まで電車中央の柱を道の兩側に移す



昌慶苑の猛 雄黑豹君

砂漠の國、遠いアフリカからこの四月昌慶苑に婿子に來た黑豹クンは、いよ／＼われ等の姿が訪れ來たといふので益々元氣づいて來ました。牛肉四百五十匁・牛乳一トンを毎日ペロリ／＼と平げ、時々は猫の御馳走にもありつけるさうです。真ツ黑いギヨロリとにらめる鋭い目の光りは流石に猛獸を思はせるが、でもお隣のライオンの吼える時にはピタリとひれ伏してゐるが、時々夫婦喧嘩をして、この雄君は男柱に掻き疵を負ふてゐます

新綠の水原街道で 連合演習始まる

廿二日の挑曉安養附近で 壯烈なる大會戰

第二十師團在鮮各部隊の聯合演習は新綠薫る京城、水原街道を中心に二十一日朝より開かれ二十三日を以て終了することになつた。演習は假設步兵第四十旅團長これを統監し、北軍は周山步兵第七十八聯隊長、南軍は稻田步兵第七十九聯隊長おのおの指揮し、南北兩軍とも步兵一ヶ聯隊、砲兵一ヶ大隊、飛行隊一ヶ中隊づゝを有し、なほ北軍は騎兵の主力を有するので、參加兵員は三千に達してゐる。想定は南軍主力が中部京畿仁川の東方に陣地占領をなせるに對し、北軍主力は[illegible]方面より南進しつゝある攻勢に移つたので、南軍周山支隊は北軍周山支隊とは二十一日正午頃より漸次前進を開始し、午後三時頃[illegible]附近において遭遇戰を開始し兵力やゝ優勢なる北軍は次第に押し南軍を退却せしめ、廿二日挑曉壯烈極まりなき大會戰が安養附近において展開される模樣である

二人手に手をとつて死に場所を求めてゐる內、十八日青島市外炭山岬で取おさへられた

心の記念塔へ 齋藤[illegible]生の寄附

日本海々戰記念塔建設について支那人の美擧に關する記事が本紙廿日附夕刊紙上に掲載さるゝやこれに感激した[illegible]II生氏は左の戰狀（原文の儘）を添へて寄せ金を申込み來つた
拜啓時下新綠の候貴社益々御隆昌賀候陳者今（廿日）夕刊紙上の小官の欄に掲載の心の記念塔を讀み誠に感慨にたへず候異國人に於ける斯くの如き然かも其の日稼ぎの支那石工が他國の戰捷記念塔に努力を寄する事は誠に我々の手本とすべき處と存候戰捷記念塔の一般寄附の事について小生前々より聞き居り候ひて忘れ居候受付期間もはやすぎし事と存じ候得共何卒此の心を御察し被下御手數には候得共御送り被下記念塔建設の何かに役立ち候はゞ小生此の上もなき光榮と存居候後れながら支那人の此の壯擧に感激し日本人の一分が立て斯く愚?子を後れしを恥ぢて小生を御笑に候得共何卒貴社の御手を經て御送附被下んかを偏に御願申上候
僅少ながら金二圓也同封致置候間宜敷御願申上候早々敬具

派遣軍の下士と 青島高女生の戀 情死の場所を求むる中 炭山岬て押へらる

【青島二十日發電】名古屋工兵第三大隊派遣軍伍長（二七）と青島高女五年生森木よし子（一七）は同年末頃より戀仲となつてゐたが今回派遣軍引あげとゝもに別れねばならぬを悲觀し伍長は十七日より脫營し、

朝博當込みの 脂粉の群れ

流れ込み頻りて 早くも妓生は百名增

朝博覽會を控えて各種の準備は着々進められてゐるが觀覽何十萬と押し寄せてくる各地からのお客さんの接待に侍べる藝者妓生をどうするか……そこは抜け目のない業者連で博覽會目當てに最近市內に流れこんでくる內地からの藝者、酌婦達の數はおびたゞしい數に上り寧ろ供給過多になりはせぬかとさへ案ぜられてゐる、一方妓生の方も市內の三券番を通じて二月はじめ二百五十人位であつたものが二十日付で三百二十余人に達し約百人の增加を示してゐる。これ等の者は妓生の本場平壤を筆頭として開城、忠州、北[illegible]から流れ込むもので或は自前で今までかせいでゐた土地に見限りをつけて移り住むもの、博覽會開期中の臨時出かせぎ

九百戸全燒

岐阜縣船津町の大火

【岐阜電報】二十日午後 岐阜縣吉城郡船津町より發火した火は折柄の烈風にあふられて全町に燃えひろがり五、六町を除き約九百戸を燒き盡して漸く午後六時鎭火したが同町の目抜通りの主なる建物は全部烏有に歸した

通信機關杜絶

【岐阜電報】岐阜縣吉城郡船津町火災後報によれば全町二千戸の內九百余戸を全燒し午後六時漸く鎭火したが通信機關は杜絶し詳報を知り難い

本府から寄附金

日本海々戰記念塔に對する[illegible]

赤自動車襲撃 犯人起訴さる

長い罪名の下に 近く公判開廷

【釜山特電】[illegible]郵便自動車を襲撃して人心を寂寞に陷らしめた京畿道楊州郡[illegible]李[illegible]、金[illegible]三は去る十日京畿道警察部より一件書類とともに京城地方法院檢事局に送局され中野檢事係で取調べ中のところ二十日治安維持法違反、強盜、殺人未遂等の恐ろしく長い罪名で起訴され公判に回附された、近く第一回公判が開かれるはずであるが今のところ期日未定である

咽喉を突いて身投げを圖る

內緣の夫と斷落し 釜山綠町の海岸から

【釜山特電】鳥取縣西伯郡外江村[illegible]の內緣の妻松浦ほり（[illegible]）の二人は二十日郷里から來釜し市內見物をしてゐるうち夫の隙に乘じてほりは綠町下の海岸にて剃刀をもつて咽喉を突いた上海中に投身したのを通行人に發見され附近の病院にて手當中であるが生命は取りとめるらしいが裏面に複雜な事情があるらしい

列車待合中に 消え失せた幼女

勞働者に誘拐されたのを 釜山署で取り戾す

【釜山特電】二十日夜入港の連絡船で釜山へ上陸した北海道石狩郡[illegible]校長[illegible]成之氏が八歲と三歲の幼兒を伴つて北行すべく釜山ホテルにて同夜九時二十分發急行列車時刻を待ち合すうちいつの間にか末の娘である小[illegible]（三つ）の姿が見えぬので大騷ぎとなり、警察も[illegible]旅館にお[illegible]の災難にあつた[illegible]氏に同情した釜山署では行方捜査に努めた結果意外にも勞働者に連れられて草梁の支那町に居たのを發見し無事父親のもとにかへし、[illegible]氏は[illegible]の言葉をつくして九時二十分の列車で北行した

玉川洞の小火

二十日午後一時十分、府內玉川洞七番地、無職金昌[illegible]方から出火したが附近の者が駆けつけて直ちに消し止めた、原因は溫突を乾燥させるために燃した石炭の火の粉が屋根に落ちて燃え出したものである。

ツエッペリン伯號 訪日飛行中止か

近く市に回航する

【フリードリッヒスハーフェン二十日發】ツエッペリン伯號の世界一周飛行に關してエッケナー博士は「モーターの故障につき調査が終了せねばこの上飛行は出來ない、殊に大西洋橫斷の如き長距離飛行はモーター故障の原因が徹底的に闡明の上、解決しなければ企てる譯には行かぬ」と言明し、かつモーター故障につきなされた種々の風評については『[illegible]云々といふことは決してない』と風說を否認したなほ同船は二十三日夜か或ひは二十四日にフリードリヒスハーフェンに回航されるはずでありかつさきに日本に發送したモーターはもはや不用と決定し中止の[illegible]られてゐる

十六萬頭の牛に注射

病死を防ぐために

朝鮮內で一ヶ年に斃牛並に屠り斃死する牛は二千三百頭の多きに達しこれが豫防は最も重要とする所で當局では[illegible]牛疫豫防注射を施行し來つてゐるが相變らず發生する所から本年度から十六萬三千頭に注射することゝなつた。氣候[illegible]は地に疫病が發生し一種の風土病の觀があり、地方では一部落の牛が死に絶えたといふような悲慘な所もあり[illegible]に接近してゐる、各道中最も多いのは[illegible]北、忠北、黃海の[illegible]で右病には本府も特に力を入れて撲滅するはずである

大田勝つ 7—4

對京城商工戰

【大田電話】陣容を整へた大田鐵道軍は遠く京城商工業野球部を迎へて二十日午後二時四十分より大田鐵道球場に於て商工先攻の第[illegible]回戰を行ひ[illegible]打ち合ひの末七對四のスコアで大田鐵道軍の勝に歸し七時二十五分閉戰した

津崎氏退社

本社鑄造部主任 津崎勝光氏は昨年來病を得療養中であつたが今回職を辭することになつた。同氏は明治三十五年大阪啓文社に入社鑄造係となつてより名古屋、臺灣等にて鑄造の術をみがき同三十九年日韓圖書印刷株式會社鑄造部長として渡鮮し、同四十二年本社に入社今日に至つたのであるが人格圓滿にして技術優秀よく部下を愛し休職中も常に鑄造部の心配をしてゐた程職務觀念の強い人であつた（寫眞は津崎氏）

けふの物價（廿一日）

▲特等白米一キログラム、二三〇▲一等白米同、二二〇▲カルピス一本一、三八〇▲同徳用びん同一、五五〇▲鹽マス一尾三〇〇▲丸、二〇〇▲同切身同、二四〇▲平子同、二八〇▲鱈和布同、一二〇▲スルメ二番同、二八〇▲同大劍先同、九〇〇

海軍機一機 サイパン島へ

けさ父島を發す

【東京電報】二十日小笠原父島に向つた旨、海軍省に公報があつた、父島サイパン間は七百五十海里の飛行で二機は二十一日午前七時四十分同港を出發一路サイパン島へ向ひ午後四時にはサイパン着の豫定である

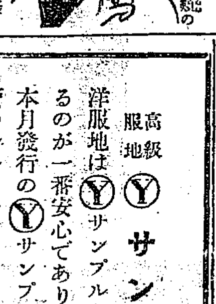
一旦引返して出發す

【横須賀電報】南洋サイパン島飛行第一二三機は今朝四時四十分一旦二見港を出發したが海のうねり高く二號はフロートを破損したので二機とも引返し修理の上同七時二十四分再發航を續へて出發した旨父島無線電信所から横須賀鎮守府に無電報告があつた二機のサイパン着は午後六時頃となる筈

夏の優秀織物陳列會
廿二日より 二階にて
關東五大産地製品・婦女界推獎
秩父、伊勢崎、八王寺、足利、桐生の機業家が努力製作せる優秀品を更に三越本店が特選せる銘仙、明石、上布、御召、單帶等の逸品を陳列
洋傘とショール見切賣出し
流行洋傘とショールを特別破格の廉價にて提供（階下）
京城 三越

美しき現代的包裝用特殊綱袋
用途 和洋菓子、豆類、玩具、果實、土産物等ノ（包裝用）
小資本素人でも確實に儲かる事業
見本及敍述 二錢郵券十五枚送れ
大阪市港區九條中通四丁目 旭市場 發賣元 丸美屋商店
取次販賣店大募集

毛生藥
▲メデカル療法 無代進呈
毛生藥は世の中に澤山有るが未だ吾國に効果のない水の様な藥類のみ販賣しつゝ有のを殘念と思ひ[illegible]用と責任ある陸軍一等軍醫[illegible]米國醫學博士は數年間苦心研究の結果皮膚に少しも害なく髮をつけて生ずるヨダサンと云ふ原料を發見す男女アルベキ所に毛の無き人又は他人に知れずスグ人なみ黑い毛のうい人、禿頭、若禿、[illegible]、ぬけ毛、薄毛[illegible]人、生へ際惡き人、望む人は彼是と迷はず[illegible]
大分縣東國東郡安岐町 安岐藥草院 電話安岐八番



高級服地 Ⓨサンプル
洋服地はⓎサンプルより選擇されるのが一番安心であります
本月發行のⓎサンプルには最新發賣のシルクポーラを始め英佛各國流行の高級夏服地が網羅されてあります
Ⓨサンプルは鮮內各地一流洋服店にあり

各種ヒヨコは代田人工孵化場
カタログ御送
大邱府東雲町八二

夏服大賣出し
二十二日より 階上にて
ポーラ上下 二十一圓より
白替りチョッキ 三圓八十錢より
白ズボン 七圓八十錢より
レインコート、十圓より
夏帽子特價大提供
ポーラ夏服豫約 いよく 二十六日限り
南大門通 丁子屋

新荷宣傳大賣出し
21日ヨリ
名流好中形浴衣
眞夏向モスリン
夏季用雜貨
丸一吳服店

三都日本畫大家作品展【來青閣にて】

(右)今尾景年先生作尺五絹本「四季花鳥」(左)竹内栖鳳先生作尺五絹本「雨非晴山」

バナナの話

…(3)…

御釋迦様が食べたといふ智恵の實

五、バナナがお口に這入るまで

燦々たる南國の陽に光る芭蕉の下には農夫達が營々として耕作に勞働に從事してゐます施肥に中耕に灌漑に除草に次ぎから次ぎへと仕事に逐はれ植付後一年餘り漸く收穫の時期が來るのであります。

こゝで生産者は實入りの頃を見はからつてバナナを樹から切り取ります。皆さんが御覽になる果物店にかざられてあります黄色のバナナは樹からもぎ取つたそのまゝのものではありません、成熟したバナナは遠方に輸送することが出來ぬばかりでなくバナナは丁度澁柿を樽に詰て醗酵さすれば甜で味のついたまゝの澁柿の澁味が脱けおよばない、よい風味を持つ様になると同様に内地に送られて室入又は色つきといふ一つの過程を經て初めて食用に供される様になるのであります。で今樹から取つたまゝのバナナは硬い澁味のある澁々としたものであります。

このバナナは嚴重な檢査と選別とを受けそれ〴〵品種や等級やあげ地の彫り込んである箱に詰められて内地へ向け送り出されるのであります。

前にも申しました様にバナナは極めて敏感な青果でありまして少しの温度の變化又は時間の經過ですぐ腐敗變質するのであります。然も産地から内地に至るまでは幾多の運輸機關の連絡を要するので細心の注意を拂はなければなりません

内地には主要都市九ケ所に荷受組合が設けられてありましてその所屬輸入業者に分配されるのでありますこの時までバナナはまだ青々とした硬い澁いものであります。

そこでこれを買取つた仲買人はめい〳〵自分の店に引取つて前に申しました様な室入れといふ操作を施すのであります。

それはコンクリートでこしらへた地下室に入れ多くはガスを焚いてぬくめ夏は氷で冷やし華氏六十七度の温度で數日間醗酵させるのであります、すると外皮がだん〳〵きいろく色づき果肉がやはらくなつて特有の芳香と甘味を持つて來ます。これがいはゆる室入れといつて細心な注意と熟練な手數とを要する中にコツのむつかしい技術であります

かやうに色付されたバナナが仲買店から小賣果物店を經て家庭に入り皆様の生活に興趣を添るのであります

今から僅に十數年前は、全く上流階級の獨專的な經濟食料にすぎなかつたバナナが今では大規模な組織的輸送法と進歩した取扱法によつて極めて廉價に供給せられ、社會のあらゆる階級に消費される様になつたのであります。

時代は今や歐米流な、無意義な生活様式の殻を脱して能率的なそして豐な興趣を取入れた文化生活に這入らなければならないときであります。家庭日常の食後にオヤツに宴會のデザートにピクニックのお料理に何より經濟的な何より理想的なこの文化的食料品を採用したいものであります。

「オゾン」療法に就いて……【上】

谷村金藏氏談

人類生活に新鮮な空氣が如何に必要であるかといふことは今更説明するまでもないことでありますが然らばその新鮮なる空氣とは如何なるものかと申しますと、第一、塵埃、細菌類等を含んでゐないこと第二にアムモニヤその他人體に有害なガスを含んでゐないことであるしかしこんな空氣は、實際においては、高原か、又は山林海濱等の人跡稀な場所でなくては存在しないものでありまして、深山の人が密集する都會地では人々の呼氣や、排泄物、又燃燒ガス、煤煙、塵埃等に汚れてゐて、到底この新鮮な空氣を望むことは出來ないのであります、こうした空氣の中で人々が平氣で生活して行けるのは空氣中に含まる『オゾン』の淨化殺菌作用に因るところが非常に多いのであります、元來『オゾン』は高原や森林海濱等の空氣中に極めて微量の量が含まれてゐる『ガス』體でありますが、これが風又は『ガス』體の三酸化作用によつて空氣と共に、不潔な空氣と互ひに攪亂し合まして、これを淨化するのであります。然るにこの『オゾン』の空氣中に存在する量たるや極めて僅であるのに反し、都會地の空氣は殆ど無限に汚れて行きます。そこで……しても僅にその一部分に過ぎません、これが都會地の人の健康を低下し、肺結核や虚弱兒童數の著るしく多いといふ原因の大部分をなすものであります。ゆゑに若しこの有力なる『オゾン』にして今少しく多く、しかも都會地の中央や住宅或は事務室等に自由に發生せしめることが出來るならば人類の健康を增進し進んでは疾病の治療にまでその偉力がおよぶのではなからうかといふのでこの『オゾン』療法に關する研究が起こるに至つたのであります。そもそもこの『オゾン』は西暦千八百四十年ショエーンバインといふ人によつてはじめて命名された酸素の一變態でありますがその後多くの化學者の研究によつて物理化學的の性質は殆ど明かとなりました即ち分子量四八を有する分子で零下百十二度五分で液化する攝氏零度において一容の水は〇・四九容量の『オゾン』を溶解するのであります かくの如く化學的方面は殆ど研究されましたやうな狀態でありますが、その生物學的の影響はまだ研究の道程にあるもののやうでこれに關する文獻等も甚だ乏しいのであります。けれどもこれを研究した學者たちは何れもその有効なことを認めてゐるのであります

本紙府内愛讀者福引當籤者（十一）

六等（化粧品カテイフード一個宛）四百本

1,004	10,111	20,220	2,842	4,382	21,602
18,399	23,234	21,754	13,914	1,957	22,873
24,002	2,894	1,932	21,676	21,573	21,877
13,193	799	22,421	11,160	22,155	24,142
707	22,312	23,299	13,959	23,524	3,476
21,199	21,355	21,704	21,780	1,005	21,538
11,495	21,261	4,151	1,784	21,765	13,969
2,178	21,697	22,859	23,556	20,607	1,333
21,430	362	22,522	20,396	24,110	1,766
20,778	22,486	2,578	10,431	10,250	10,458
141	2,820	760	23,445	24,550	13,956
1,773	383	23,155	4,829	2,188	13,984
23,311	10,253	10,110	10,333	1,581	1,168
23,811	24,505	22,879	20,761	21,301	531
13,983	3,879	10,461	2,597	1,924	366
24,291	23,779	21,584	22,848	24,109	22,816
21,518	21,112	21,281	370	23,110	21,382
22,174	21,387	353	23,334	24,151	14,901
4,187	1,077	2,584	23,575	23,481	544
1,587	13,947	2,857	21,155	3,457	2,849
21,691	43	1,185	24,710	2,591	11,072
4,850	11,195	10,548	21,826	13,395	20,239
21,550	2,821	20,319	24,529	127	10,240
2,411	1,919	20,213	13,733	2,565	20,268
4,717	24,751	2,112	2,442	10,712	10,915
1,771	3,471	11,060	22,160	14,910	14,787
20,627	10,517	3,858	20,759	10,888	22,252
2,812	1,582	22,673	22,942	4,136	3,844
1,503	23,144	24,720	21,552	24,326	23,292
20,628	13,763	21,356	24,570	3,737	378
10,195	2,482	3,463	21,419	20,202	13,715
10,558	13,332	24,599	11,067	133	13,836
2,141	1,946	11,509	10,571	11,176	10,290
23,309	13,396	9,979	5,195	27,026	8,571
17,913	16,203	27,060	27,012	18,128	15,856
17,125	5,855	15,624	15,852	17,367	7,431
6,479	15,623	6,431	27,075	15,989	8,220
10,578	25,293	17,409	25,653	19,179	26,641
5,416	5,461	8,018	6,663	18,382	15,848
7,272	6,107	19,650	27,428	17,542	15,246

一、景品は最寄の本紙販賣店で受取る際と引換にお渡し致します

一、當籤發表の日より十日以内に景品を御受取くださ[い]

三都日本畫大家作品展覽會

會期　自五月二十二日(水)至五月二十三日(木)二日間

會場　本社來青閣

縦覧歡迎

主催　東洋美術社

後援　京城日報社

青雲流琵琶の天才佳人が來る

在城邦樂家の應援で　廿六日に公演會

近來京城の音樂界の傾向は、洋樂邦樂共に加はり、これに對するに邦樂界は、箏、尺八、三絃、琵琶と各種に分れ、それ〴〵自派の特徴を吹聽し、他派に對しては悪罵嘲笑を行ふなど邦樂家同志が互ひに敵視して徒らに

◇…自流　のみの勢力擴張に沒頭して來た。これがため現在では非常なる洋樂の壓迫を受けて全く邦樂界は悲觀すべき狀態に遭遇したといはれるに至つた、これを憂慮した一部心ある邦樂の師匠連では、かねてから邦樂結束、相互の融和をはかるべくひそかに計畫してゐたが、たま〳〵目下渡鮮中の筑前琵琶に長じ、錦心流琵琶の意見として令名を馳せてゐる青秀千葉とみ子孃が、母千葉大包流師と共に來城することになつたので、これを機として

◇…邦樂　の大結束をはかることになり、筑前琵琶旭會、錦心流琵琶潮水會、上田流尺八芳號會聯合主催、本社後援のもとに來る二十六日午後六時から府内長谷川町公會堂で『合同邦樂の夕』を催すことになつた、この演奏會には三絃の大家太田興志師ならびに師の愛弟子今井箏枝孃が共に出演し、長唄六ツ和會杵屋六左衛門も會員とともに出演することになつてをり、このほか上田流尺八の森田耕童師、筑前琵琶旭會旭葛師などはかつて本社の一等一人者なる

◇…投票　に最高點を得た……な師匠連で、錦心流の松井潮水師も加はつて大々的に開催することになつたので、今までこの種邦樂の合同演奏會がなかつた京城としては、これが最初の試みなので邦樂の企ては在京邦樂家同志の提携として非常な期待をかけられてゐる

マンドリン合奏團演奏會

廿五日公會堂で

京城マンドリン合奏團では五十嵐俊三郎氏指揮の下に五月廿五日午後八時より公會堂において演奏會を開き一般を招待する事になつてゐるが曲目およびメンバーは左の通りである

一、悪魔のさゝやき(マチヨツキ作)二、イ舞踏會の印象(サルトーリ作)ロ、靜けさ(バッテイ作)ハ、一枚の花(ボナッテイ作)三、ギター六重奏曲 美しき假面の人達(コレッタ作)四、宮廷舞踊(ファイスト作)五、ソレントの女(ファンタヴッツイ作)六、イ、落葉の精(武井守成作)ロ、セレナード(井上紫藤作)七、プレクトラム四重奏八長調四部曲(ムニェル作)八、羅馬人の衣裳(ガラッテイ作)

メンバー

指揮　五十嵐俊三郎▲第一マンドリン(河野孝義、八島俊雄、森田準雄)▲第二マンドリン(金丸阿多留、蜂谷喜郎、河田全、松島規)▲マンドラ(加藤明時、高木文雄、飯塚牧人、有馬道夫)▲マンドロンチエロ(清水五彦)▲ギター(宍戸靜夫、飯島保和、阪山達雄、渡邊茂)▲コントラバス(田川一雄)▲タンボリンカスタネット(清水五彦)

朝博宣傳の新趣向

DKで朝博デーを催す

今秋本府主催で盛大に開催される朝鮮博覽會は本府並に府協贊會が目下大童で各方面に向つて宣傳に努力中であるが開期も日なき有様であるが開期の宣傳ポスターも出來上り數十萬の宣傳ポスターおよびマッチの廣告もなしなほ次ぎ〳〵に矢繼ぎ早の宣傳に忙殺されてゐるが目にのみ訴へての宣傳では効果の點も何うかとDKに交渉を重ね來る三十日を朝博デーとして當日の家庭講座を始め夜間の講演、子供の時間、音樂および演藝の全部をあて朝博デー第一日を催し鮮内は勿論内地各方面にまでこの朝博催の第一聲を擧げる事になつた。放送による宣傳はその効果も大きく反響も高い事とて本府および協贊會も力こぶを入れて當日の放送プログラムについてDK放送部と案を練つてゐる

將棋新手合(三)

於東京市日本橋蠣殼町一ノ四湯呂木將棋

(圖は前號指了の局面)

飛角落　七段　湯呂木光治(東京)

二段　市川一郎(千葉)

持駒 △湯呂木氏 香歩 ▲市川氏 歩

△三三桂 ▲九九銀 △同 馬 ▲同 角 △七五歩 ▲三五歩

△同 歩 ▲二四歩 △同 金 ▲五二角 △四三歩 ▲二五桂

△七六歩 ▲三三桂成 △同金上ル ▲七五桂 △七一桂 ▲三三角成

△同 金 ▲六三金 △同 桂 ▲同桂成 △八二玉 ▲六一角成

(以下次號)

湯呂木七段講評(上手)七五歩突きは、豫定の攻めである(下手)三五歩と攻勢を採るのは、指し過ぎである、此處は四一角と打ち、隠に攻防策を施す處である(下手)二五桂跳ねは、豫定の攻めであるが、角筋を犠牲にする意味があつて良い手である(上手)七六歩と取り込むのは、決戦の含みである(下手)七五桂と打ち、一旦七一桂と防禦させるのは安全なる攻め方である(下手)三三角成と、金角替りをするのは、敵に香を利用させない意味で強い手である(上手)同桂と取るのは、已むを得ない

丁抹勝つ

【コペンハーゲン二十日發電】デビスカップ歐洲ゾーン第二ラウンド丁抹對希臘は本日シングルス二ゲームを丁抹が得て優勝第三ラウンドでチェッコと對戰する事となつた

長崎紙鳶會

京城名物の長崎紙鳶大會の決勝戰は雨天のため延期中の處十九日午後一時より訓練院廣場で開催同六時閉會した▲一等荻野■太郎▲二等栗獺元市▲三等松尾新治

喜樂館(廿二日から)

日活現代劇部特作『私と彼女』全八巻島耕二、瀧花久子主演▲太秦撮影所特作『落花微光録』全十巻、澤田清主演

客百態　本日休載

JODK プログラム

五月二十二日(水曜日)

午前一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣豫想

同一〇、三〇　料理獻立、日用品値段

正午時報　ニュース

午後〇、三〇　婦人講座『婦人問題』藤井寛三郎

同三、四五　ニュース

同六、三〇　童話『不思議な繪』延島欽一

同七、〇〇　童話『小猿と象の』お話　伊藤弘夫

同七、二〇　ニュース

同七、四〇　浪花節『竹林唯七』東京　早川燕平

同八、三五　東京中繼　内地演藝中繼放送　富本『徒髪戀曲者』(松風)　淨瑠璃　富本豊前　三味線　富本豊都久　上調子　富本豊■代

同九、〇〇　翌日プログラム發表　時報、ニュース

同九、三〇　伽倻琴並唱と南道短歌　獨奏及合奏　李■春　金海仙

てんかん ヒキツケ

永年難病で他藥無効の人自宅で治せぬる多き再發せぬ全快者續出…

和歌山市片岡町藥劑師 富吉榮作

京城府…ハレルヤ藥局

和洋一品賣藥及定價　定價は四十八位は藥です

ホワイトラシン　本町二丁目元宮(電話本局二〇〇八番)

安住カとり線香大懸賞

キンメ入待の一番よい

誰にもできる當りの多い内容は

賞品は

五月十二日京城日報にあります

一等　金側卷腕時計　一ケ宛(十名)

二等　勸業債券(十圓券)　一枚宛(二十名)

三等　萬年筆(パイロット)　一本宛(百名)

四等　安住カトール　一個宛(千名)

五等　高級驅蟲劑カトール　一個宛(千五百名)

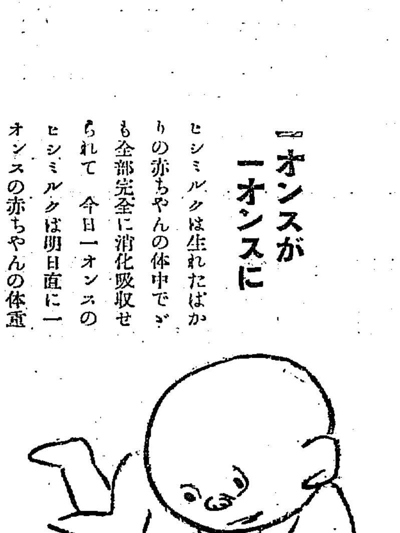
大阪 安住大藥房

一オンスが一オンスに

ヒシミルクは生れたばかりの赤ちゃんの体中でも全部完全に消化吸収せられて今日一オンスのヒシミルクは明日直に一オンスの赤ちゃんの体重に姿を變へ以て痩せたを肥し肥えたを固め升

最良の乳母

ヒシミルク



大阪市東區安土町四　讃 桑原商店

二十一日より新柄ゆかた地陳列會

▽單帶新秀品ノ陳列即賣會 —呉服部—

▽夏のお子達服と服地大販賣會 —於五階—

▽夏服特別豫約大廉賣會開催中 —卄日迄—

三中井

二十二日より二十六日まで

銘仙と明石 絹麻と中形

何れも嶄新流行の新柄を豊富に取揃へ申しました

新柄大賣出し

▲賣出し中は特別値段を以て御願ひ申します。

京城本町 ちやうじや

同業組合の機能(一)

同業組合の發達してゐるのはアメリカである。一八九〇年(明治廿三年)シャーマン・トラスト禁止法案がアメリカ議會を通過して以來アメリカの同業組合は著しくその機能に變化を來し益々よい方向に發達してゐる。しかも組合としての機能は十二分に發揮せられ、殊に同業者自體が非常なる利便を得てゐるだけでなく、經濟的にも好成績を擧げてゐるのである。即ちアメリカの同業組合は同業組合たる組合本來の精神に基づき協力して經濟界の諸計畫をたて、無駄をはぶき、不正行爲を防ぎ、惡習慣から脱する等あらゆる經濟努力を續けてゐる。今日アメリカでは價格政策を秩序あらしめる爲に、生産活動を助長する爲に、勞資關係の融和を計る爲には組合の力をかり、同業者の協働にまたねばならぬといはれてゐる。かくアメリカの同業組合には我國同業者の參考とすべき點が多い。よつて以下アメリカの組合の機能について書いて見やう。

一、統計の蒐集配布 組合の仕事にも色々あるがその内統計の蒐集配布は直接の利益をもたらし、かつ大なる意義を持つものはないであらう。組合運動を永續させやうとするにはたゞこの統計の蒐集配布を盛にやればそれだけでも好いとさへいはれてゐる

三百四十萬圓の漢銀の特融切捨て
他との關係で實行期は不明

漢城銀行の特融切捨問題は、最近何等の進展を見せず、この分では今期中(六月末日まで)に解決することは困難と見なされて來た。これは漢銀のみの問題でなく、昭和および十五銀行のそれと同時に行はれることになつてゐるので、昭和銀行が遲れるにつれて漢銀の解決も遲延を來たした譯である。しかし漢銀の特融額は二百萬圓、五百萬圓合計七百萬圓で、この内三百六十萬圓は減資の犠牲があるが、三百四十萬圓は銀行手形で何れも年利四分となつてゐる、この内三百四十萬圓を漢銀救濟の名目のもとに打切ることに交渉を進めすでにその内諾を得たので現在ではその實現はたゞ時期の問題だけだといはれるに至つた。これは臺灣商工銀行の例により漢銀も特融切捨の場合はすでに内諾を得てゐるが、漢銀の特融は震災後において特融を受けたもので特融の返濟不能の如何は十ケ年間その經過を見ない内でないと判らぬものであり、從つてこの際切り捨てるといふことには相當の異論を免れぬ狀態である

漢銀の配當復活 模様
四分配決行か

漢銀今期配當については特融問題と關聯し、前期通り無配説と四分配説とがあつたが最近漢銀幹部が本府と交渉の結果今期は四分配當を行ふ利益がある見込で四分配當を斷行することに内諾を得たので、いよいよ四分配を行ふ模様である、この結果漢銀は一昨年減資の總會に於いて三期無配を聲明したが無配は二期だけに止まることになつた譯である

殖銀の低資受入遲延 理由

殖銀は低資供給に關し大藏省預金部より低利資金五百萬圓融通のため過般來矢鍋理事山口發輝課長等が東上中であるが右の融通はすでに大藏省預金部委員會を通過した物で、實際は手續きのみなので、今月末までには解決するものと見られる、遲延したのは目下金解禁其他の問題で大藏省當局が繁忙を極めてゐるためと見られる

殖銀公共貸增

殖銀三月末公共貸付出高は二萬八千七百十五口、一億九千五百十三萬九千餘圓にて前月末に比し三百三十九口、二千二十五萬九千餘圓の增加を示した百萬圓以上の用途別貸出高左の如し(金額單位千圓)

	金額	
金融組合	[illegible]	[illegible]
商付	[illegible]	[illegible]
數化	[illegible]	[illegible]
衛生	[illegible]	[illegible]
水利事業	[illegible]	[illegible]
土地改良	[illegible]	[illegible]
農業	[illegible]	[illegible]
工業	[illegible]	[illegible]
水産	[illegible]	[illegible]
電氣瓦斯	[illegible]	[illegible]
醸造	[illegible]	[illegible]
商業	[illegible]	[illegible]
土地家屋	[illegible]	[illegible]
物價調節	[illegible]	[illegible]
引受債券	[illegible]	[illegible]

貯銀公募好績

朝鮮貯蓄銀行は二十一日から廿四日までの期限で株式公募を開始したが、廿一日正午まで殖銀本店への申込は三千三百株に達し、各支店の分を合せると第一日は五千株を突破する見込みで、この分では廿四日の締切りまでには豫定額一萬株に達するものと關係者は觀測してゐた

鮮銀券增發
拂給關係で

廿日の鮮銀券發行高は九千三百四十六萬四千餘圓正貨準備四千三百六十七萬七千圓と前日に比べて發行高百八十五萬五千圓、正貨準備二百六十七千圓の增發を示し、前日以來增發に轉じたこれは拂給關係によるもので、地方への拂給現送のためであるが、當分の間は月末關係で增發を續けるものと觀られてゐる

無盡の諮問案
廿一日も續行

朝鮮無盡協會は二十日の役員會で金融組合調査會からの諮問案並に六月上旬開催の道財務部長會議に對し希望案を決定するべく協議したが議論沸騰し容易に決しなかつたので廿一日再び役員會を開いた

四月 京城物價騰貴

京城商議調査、四月中の京城物價は調査品目六十種中先月に比し騰貴品十一種低落品十二種保合品三十二種取引がないので相場の立たぬもの五種を示し季節關係による燃料品の低落を初め大豆、小麥、麥粉、鷄卵は低落したが、粗布を初め綿布、綿、食料品中の白米、小豆、大麥、砂糖、牛肉等は何れも昂騰した、之を指數上から見ると大正九年三月中の諸物價を一〇〇として四月中の指數及先月との比較は左の如く、總平均に於て五の騰貴を示した

品名	四月中	三月中	比較
食料品	一五六	一六三	五(低)
燃料品	一六三	一六五	二(同)
衣料品	二〇六	一九四	一二(騰)
總平均	一六五	一六〇	五(同)

鮮滿支の三線連絡要望
朝鮮に擡頭

鮮滿支三線連絡運輸會議における國際連絡運輸會議は殆ど纏まりを終り、署名を待つばかりとなつてゐるが、今回までの會議は旅客のみに限られ、貨物方面の協定は全く除外されてゐるので次回よりの會議には少くともこの方面をも重視して貰ひたいとの聲が朝鮮の民間に起こりかけてゐる、即ち、現在東支鐵道經由の貨物は北滿産を初め、年額八萬トンに達し、なほ逐年漸增の傾向にあるに拘らず、この方面の協定は大正二年以來一回も改訂されたことがなく、運賃割戻の方法は全然不統一で、從つてこの八萬トンの貨物は、一層減少で打切つて輸送されてゐない、從つてこの八萬トンの貨物は、一層減少で打切つて遊ばせてゐる不便な狀態にある。これを輸送するに當つては鐵道經營上からも大きな損失であるからこの方面の協定は大いに必要である。尤もこの東支、滿鐵、朝鐵線の三線連絡運輸が具體的に協議されるまでに至らなかつたのは滿鐵、東支間に、北滿貨物の獲得競爭を繰返し種々複雜な關係が纏まらなかつたことが重なる原因と見られてゐるが、この點は今日では殆ど解決されたので、この上は一日も早く、三線連絡の國際會議に提案して貰ひたいとの要望が有力になりかけて來た

通運取引店の要求
苦境に陷いつたら救濟して貰ひたい

通運合同と共に通運業は對抗策として、非合同との摩擦の必要に迫られ、本社に一切の取扱を網羅すると共に何らかの指示を仰ぐに至つたがこれに對して本社よりは大阪に非合同との摩擦を避けるための指示を與へた、本社の指示は目下上京中の吉田氏と打合せの上指示する旨の回答が竹井支店長よりに到達した模様である。又各地の通運取引店中には鐵道局の直營が代行の如何に拘らず公定運賃を破壞されかつ、運賃値下げを、連立しなくてはならぬことに不安を感ずる向きも出でて來た模様で、これに對し、先日安東直營、及び連合の實現と共に地方の取引店中には苦境に陷るものも出て來ることは豫想に難くないが通運と、取引店の關係が現在の如き關係であるならば取引店は自滅するよりほかに仕方はない故にその場合通運に於て救濟の方法を講じて貰へるかどうか、救濟するとすればその大體の方針をこの際示されたいといふに意見の一致を見た、かくてこの決議は直に京城支店を通じて本社に提出すると同時に吉田氏から中野社長に詳細報告することになつてゐる。又一方取引店中には更にこの際、資本的に取引店との總合をはかつて貰ひたいとの希望を有する向きもある模様であるがいづれにしても取引店側としては通運の出方によつて態度を決せんとするものも少くない模様で通運の態度は頗る注目されてゐるなほ、通運本社の意向が判明し次第直に取引店同盟會の總會を開くことゝなつてゐるが右につき竹井京城支店長は左の如く語つた

通運としては飽く迄對立する場合出來るだけ取引店の援助をなす事は當然のことで大體取引店は今のところ通運について來ることになつてゐる、しかし連合側の様にこの際補償金を出して同盟となるとか或は營業を統一して共同の經營の上に立ち利益の分配を行ふなどいふことは絶對不可能である

京東鐵の總會紛糾

内紛が絶えぬ京東鐵道の臨時株主總會は二十日水原公會堂で開かれ出席株主(委任狀とも)百五十六名、その株數四萬八千百三十株、香山弘氏が座長席についたが、石丸、荒木兩氏追出を強要しつゝあつた同氏は追出不可能と見取つて會社解散案を提出したので、滋賀縣一派の株主三十一名(株數二千九百二十二株)は反對して議場混亂に陷つたが、結局香山氏一派の株主四十三名(株數一萬二千九百二十株)を以て可決した、かくて香山氏一派の策動は蝸の巣をつゝいた如く紛糾を極めた

不正豆粕發賣禁止さる
日陸の製品

最近豆粕の缺斤物が多くなり、朝鮮内では官民間に顧る重大視されてゐた折柄、平南業者に到着した滿洲日陸工場製品を秤斤した結果、四十四斤(正規のものより二斤不足)のものを多數發見したので、日陸工場につき檢査員が取調べたところ同工場にも同様の不足品が多數發見さるゝに至り、右は全く故意に缺斤物を製造したものと認め發賣を禁止さるゝに至つた。しかしてこの報が傳へらるゝや、各地の肥料檢査官および當業者に一大衝動を起こし大口の受渡しには、一々取締官が立會するといふ嚴重振りで、肥料販賣側でもこの不正品については大いに迷惑を感じてゐる

鮮内契約内安
一萬八千トン
外安に脅さる

英安はさきに、四月八日入港の分からトン當り五圓の値下をすると發表したが、その後各地取引店の打擊を緩和するため、二月末積出しの分にさかのぼつて値下することに決定した。ドイツ硫安もこれと同様の方法をとるものと見られてゐるが、一方内地硫安は一切値下げをせぬことに傾いてゐる。朝鮮肥料では日窒安の既契品中

株式(廿一日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
動新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鮮	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	前寄	大引	前寄	前引
當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日商	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	前場	後場
短期	[illegible]	[illegible]
長期	[illegible]	[illegible]
當日	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	値
株	[illegible]
同新	[illegible]
鐘紡	[illegible]
同新	[illegible]
鮮銀	[illegible]
同新	[illegible]
朝拓	[illegible]
取新	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
満毛	[illegible]

期米(廿一日)

▲仁川

	當限	中限	先限
前場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮人氣 仁川(石)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇東京

	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇大阪

	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇兵庫 ◇下ノ關 ◇桑名

	前場	後場
兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
下ノ關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]

鮮内延べ(廿一日前場)

		寄付	大引	高値	安値
◇釜山(丸角ケ改良)	五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱(現物改良)	五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山(現物丸七三等)	五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪米噸合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪綿絲前場(二十番センチメートル)

	寄付	同引	寄付	同引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇現物(最優等) 一三〇〇圓

◇鋼乎布 前日 本日

	後寄	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖(S T)現物	二十二圓五〇
臺買中値	[illegible]

市中米卸値

丸キ四等新米	二五圓七〇
白米御値(百匁)	二一圓〇〇
仁川一等白米	二七圓七五

京城手形交換高 廿一日

枚數	四、七六六枚
金額	三、八〇六、三〇七、〇〇〇圓

落穂

▲鐵の東鐵正覺さん忘れつぽいので有名だが▲廿一日忘れてゐた總會議事に會議見の約束をやつと思ひ出してアタフタと走せつけたが手は忘れつぽいとにかけて人後におちぬ無外居士▲これもケロリと忘れてゐるらしく、要を卽せず▲東洋さん待ちぼけを食つてボン▲東仲の事務家の無外居士例によつて松金の鰻の蒲焼を十杯平げること洒落に浮かし忘れてゐたに違ひない▲との臨みに▲龍山驛前の鮮京分販に建築中だつた東洋紡績工場がベチャンコになつた▲下役仕事で棒が▲この時には會社重役にかかペチャンコにならぬやら御用心▲度々與へ合せに出して恐れ入るが▲先日生れた東洋紡系▲繁盛らず三井の一隅で机が二つ▲人待ち顔の椅子がさびしさう▲同支店の天野氏の談によると近く支店を設ける大きよろしいさうだ▲そりやさうだらう▲一人も居なきア、人件費は一厘も要らないるまいからナア

投げ一巡 株式 反撥す
目先相當戻すか

前場 廿日後場中間戻りを呈した後先、今朝も取引高を入れて此邊一應の底打ちと見る小口の買物現はれ諸株一齊に反撥した、併し大新は稍小弛みの面白からざる形勢を示したが何分一氣に五十錢下げの相場故その後としてもなほ相當引返すものとみられ、新東の十圓戻りは有望視されてゐた、かくて昨後場止に比し京取七十錢高大新一圓六十錢高東新二圓高であつた

不支へたが引際に小弛む

後場 前場反撥した後、先場は阪神の戻りたき動きを入れて小味に寄付きたるもアト阪地の小弛みに又後場り大新は八圓丁度で、新は三圓九十錢に下向き結局昨後場止に比し京取五十錢高大新一圓高東新一圓五十錢高であつた

新東の十圓戻り有望

解禁時期の切迫や四國の不良に祟され東新の先場は、下押して諸株一齊に暴落し次から次へと新安値を出現したが引際は出來た引返した相場も小戻りし後場り大新は十一圓に落ちたが、持ち直しと見て京取は一遍弛ん相場後戻り勢を以て同株を中心に十圓戻りは可能と觀られてゐる

押目を買募ふ
戻り有望に

後場は阪地の綿落に投物は一巡した折柄、昨後場から小口の買物が出たのでこの押目に稍逆襲りして此邊で小戻りと見る向多く大新に對し小口買の新田押目買、東新に對しての成行手詰めがあつたが押目買に市川の手詰めがあつた、かくて昨後場の出來高は京取一二〇枚東新九千三百六十枚以上の手口は左の如し

今日の手口 京取、賣方 新田一二〇 ▲買方古川五〇田中二五〇 ▲賣 大新 賣方白井六〇正岡三〇 ▲買

つよきよき

株式 解禁論議の擡頭に緩まれた相場もやゝ鐵物一巡を見た寄戻りを出して▲かく底値なのでこの邊一應底打ちと見る小口の買物も現れ今朝は諸株一齊に反撥した▲新東一氣に五十圓万下げた相場だけその後としても相當引返すものと見られこの邊新東の十圓戻りは可能であらうと

▲一方一時強調を續けてゐた鮮株も最近の銀行や外國信用不安からにわざひされ前途悲觀から今朝も二十一圓で新田が買まくつた

前途悲觀から新田の京取賣

京取株も決算期が近づくにつれ弗々商内は現はれてゐるが何分今期は昨年末から新春にかけての出來高激減に無配となるかも知れぬと觀測された株價は日々低落するの狀態で解あつた併し最近株式界の暴落に伴ふ取引の激增につれ前期は幾分見直しの形にあつたが前期の四分配は困難で結局一分減の三分となるであらうと觀測する向多く殊に京仁合併問題も今の處如何に解決するか計り難いので目先の悲觀から尚値には買物なく連日米商の賣り今朝も二十一圓丁度にて新田一店賣りの古川、田中道成行賣で稍賑つた、かくの如くなので京取株

期米 氣崩る
戻り賣りに

前場 昨後場株式の落潮模様と相俟つて阪地の引返しを享け手堅く大引せし折柄、今朝は更に阪地の小崩れ商狀に惡氣直りと見る方の出來一寸賣物を喚起した、かくて前場二十七圓三十六錢より百六十錢と見る多くも寄り付け、又下押しに連れ前場二十七錢と放れ入りに二十錢を大丈夫と買場に入る向もあつたが先の期に大引けとなつた、この後大引値は入れて二十二圓の新押目に小戻りの入れ、十九錢と伸悩み賣方の見込も十九錢と伸悩み買方の見込とのの戻り値に週間ザリ安の十六錢と漸かり前場を終つた

阪地の一張一弛に手堅く保合ふ

後場 前場後の戻り氣に鰻崩

期米 今年の相場は地合にはれて往つかり高値をつかむとヌル風呂にでも入つた時のやうに全く抜差のならぬ破目になり安い

▲それだけ相場自體が上げの彈力性に缺けて居るわけである▲聞けば内地における殘存米中外米は四十萬石も減少して鮮米や内地米は一躍の豫想より殖へてるとか

▲殺しい時にマズイ物はなしでこの頃の不景氣では米價が馬鹿安など位ふかも知れない

▲何にしても株式がモラトリアム時代の安値を下廻るやうでは期米も賣方は一寸浮ぶ瀬が來さうにも思はれないで

大阪期米手振(前場)

賣方は荒野、牛尾、村岡等にして買方は稲井、芳賀、菅本等であつた

▲正米

京城 出廻りぼつ〳〵乍ら、賣行もあまり捗々しくないので稍輕軟調を呈してゐた折柄、期米の下押しに㊂三、四等は各十錢方低落した、㊂三等二十五圓九十錢四㊁二十五圓七十錢地場玄米上物二十五圓三十錢中二十四圓七十錢下

買方何れも自重

先物に對する仕手關係は前日も述べた如く主力筋は一方京城の淺野筋に買方は某機關が主で其他は何れも小口筋であるか賣方としては阪地との鞘が縮少して居るのと正米が手堅いと云ふても只崩地の賣物卸に因る丈けで内地との取引は依然閑散であるから弦許も一つ腰入れ程く買進むことを躊躇されて居るの傾きがある現に買方の鉾頭たる淺野筋は毎日來場せるも押目待ちに此邊積極的行動を避けて居り、其他場の主力筋に於ても人氣の賣煽ひに上發展となれるが此際阪地と鞘を縮める事は採算筋の賣物を喚起し卸つて禍を醸す變があるので成行きを靜觀せる向が多い、從つて、相場は人氣の賣煽ひを斷されるの回り活氣乏しく此邊下盤るの外なき狀態であつた

腰入買は躊躇
中間戻りと見て

伺ひ落まで下げたら止まるかと思はれた位新安値から安値と五本落ちの恐惶相場を出現した、併し全くあまり投げ過ぎたあの投げ抜けたりか漸く下止つたかの感があつたりて賣方もあまり追撃して來なかつたり大部落着いた感を見せてゐた▲投げ一巡と共に人氣恐惶も幾分か落ち着くと共に買場に見えるかなど反撥力は頭を擡げ今朝の東新は四圓高に此處を見に又藥局より大新、日產に互落以前の株位に戻つたのである。しかしこれ一巡で中旬發越の迫潮のこの漸方面の新勢を持つてゐる際を説けるよりは、日產など當然手を持ち出されてゐる現在で之を只戻りと見てこの際腰入れを後悔にも、又再び戦局に吹き荒ぶかもしれぬといふ警戒もあるので、未だ腰入買は危險であると見る向きがあつた

本玉 廿一日前場迄に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方京殷二九〇新田一三〇 ▲買方古川一、〇四〇金秀九〇〇正崎三六〇洪三〇〇殷松山三〇

大新 賣方白井一八〇立山一二〇〇白井三〇〇市川二五〇大林二〇〇京殷二三〇新田一〇〇 ▲買方正崎九〇〇古田二二〇金龍三二〇〇成滑三六〇田中道三一〇京殷一五〇古川一一〇金秀一一〇市川一〇〇

東新 賣方新田六〇〇出中五〇▲買方金龍四二〇 洪三二〇〇 ▲買方 京殷一六〇日晃大〇〇東〇田中出五〇 ▲一〇〇金秀一三〇▲ 新田一八〇京殷八〇正崎六〇新田六〇出中五〇

納會間際の一波瀾を豫想

現在當限の取組を見ると僅か三千餘石に過ぎないが各取引店の讓合せとなつて居る玉を加算すると少くとも未だ一萬石以上となる模様である、そうして賣方は地場の

▣期 ▣米

誠實 迅速 期米 仁川米豆取引所取引員 仁川海岸町 竹多柳三郎商店 電話 一〇二〇 七〇八

れし折柄、昨夜は阪地の小戻りを眺めて當限は七圓廿一錢と前止より五錢高に寄付きアト阪地の一張一ゆるみに二節廿四錢三節廿一錢の小浮動を續け結局別欄の如く大引した

大豆

龍山十七圓四十錢長淵十七圓五十錢金汁十七圓三十錢遊川十七圓五十錢瑞陽十七圓五十錢東豆川十七圓六十錢

仁川

㊂田三等二十六圓二十錢四等二十五圓八十錢拔三等二十六圓三十錢尾石拔三等二十四圓六十錢丸へ四等二十四圓八十錢八十㊀四等二十四圓四等二十四圓八十錢級上中七錢右山五毛在來種七錢五厘五毛一等白米㊀甲二十七圓七十五錢精米組合一等白二十八圓十錢にて取引は閑散であつた

大豆

龍山通級長淵效山十七圓七十錢白川十七圓二十錢水原烏山十六圓五十錢天安平澤清州十六圓にて握物は依然賣行不良であつた

釜山

大阪の下支へ強調に安値は賣惑られ依然賣物は少なかつたが一般に買見送りの狀態なので商内少く、氣配は呆け氣味となり慶北級良二十六圓五十錢神力二十六圓慶南級良二十六圓二十錢神力二十五圓九十錢見當と觀合みを唱へ二千二百叺の商内が出來た

群山

各地の小戻しの折柄其上廻米海の高め氣配少く氣配も強含みより十錢高見當を唱へてゐたが精米筋移出筋の弗々買に丸七三等二十六圓丁度四等二十五圓四十錢處を唱へ強調を呈し氣配も益々硬化して來かけた模様であつた

大邱

各地の瓜付き高模に人氣は稍強調を呈してゐたが、依然たる精米筋の買控へに市場活氣無く、只だ必需品の小口商内であるのみなので相場も級良二十六圓十錢神力二十五圓四十錢と前日と變らぬ唱へにて弗々乍ら取引があつた

鮮内延べ(廿一日後場)

		寄付	大引
◎釜山 出來高	五末	二六〇〇	二六四〇
	六中	二五一〇	二五一〇
	六末	二五〇一〇	二五〇一〇
	七中	[illegible]	石
◎大邱 出來高	五末	二六、〇〇石	大引
	六中	二六一七	二六一七
	六末	二五一〇	二五一〇
	七中	二五一〇	[illegible]
◎群山 出來高	五末	二六〇二	二六〇四
	六中	[illegible]	石
	六末	―	―
	七中	二六〇七	二六〇七

仁川米豆取引所取引員 仁川海岸町三丁目 ㊀今村覺次郎 電話 長三三七 三六八 三六七

維新秘錄 井伊大老 (2)

松林伯知演 吉川保正畫

水戸中納言治紀公の三男敬三郎君は江戸小石川の上屋敷の部屋住居としてゐたが、折々駒込の下邸に遊びに參ります。これは少年時代でありましたが、例の如く駒込の下邸に參り邸内を彼方此方と運動してをられると、裏の方から止めてそれを聞いてゐたが、附添ひをつた近侍の多田彦左衞門といふ者に聲ひ敬『何だあの叫び聲は』彦『左樣でございます、人の聲の樣には思はれますが』敬『彼れに參より取調べろ』彦『畏まりました』とその聲を辿るべく來て見ると、鈴木茂兵衞と申す者の住居、多田はこの鈴木とは朋友ですから『一寸お尋ね申す、當家より何か呼ぶ聲が聞こえたが、あれは何か』と聞はれて鈴木茂兵衞の言葉が『どうもとんだ事が出來まして』主人はじめわれ〳〵も困つてをります』彦『何が困つた』若『昨晩から悪れてをります』彦『何の、狐に馬が憑つきましてナんだ狐がついたと、それは不思議だナ、狐は魔物ではないか、獸物の爲に人間が苦しめられるは恥辱で、まして武士が狐に馬鹿されるとは、この上もなき恥辱であるぞ』若『そんな御命を仰せられた處で狐は退散致しまん』彦『退散致しまするぞ、コレ〳〵狐退散しこれにをるぞ、多田彦左衞門が見えたぞ、退散せ―キャア―』彦左衞門これを聞いて彦『あれは狐につかれた當家の悴の叫びか』若『左樣でございます貴君をまだ見もせぬにお出でになつたことを知つてをります』彦『それは奇態だナ、茂兵衞どのに御會の上話し』くお尋ね申すであらう』若『少々お待ち下さいまし』奥に入つて行つたが間もなく、それへ出て來たは茂兵衞茂『コレハ〳〵よくこそお越下された。若樣よりお聞きなされたであらうが、倅が氣が狂いましてナ、實に困りをる』彦『そりれは御心配だナ、今日敬三郎樣のお供をして、このお下邸に參つたが、呼び聲を敬三郎がお聞きなされて、あれは何か、よく調べよと仰せられたについて御當家へ參つたが、どうして御子息は氣が狂つたか、定めしこれには仔細もござらう』茂『狐に憑かれまして』彦『イヤその儀は御家來より承つたからでございます。それが稻荷の祠に近からひ、嚴威の狐が居ついたものでございます。それは狩の最中を殺りて狐が申してをます』彦『それはいよ〳〵不思議だナ』彦『どんな樣子か御子息の狂ふ態を見た上、敬三郎樣にこの次第を申上げるでござらう』と茂兵衞に伴はれられて奥に參ると、部屋の上に坐して居るは本年十九歳になり茂三郎、白木綿の鉢卷をなして襷をかけ膝に手を置いて凄い目をして今それへ入つて來た多田彦左衞門をにらみ茂『多田參つたか、わが隱れな住居をけがす不屆き者、苦しめた上、命を取るぞ、さがれ―』と知らにて申しスックリと立り上がり『グル〳〵と廻つてピタリと坐り茂三『アハ…、キャア―』おそろしい聲を出した。彦左衞門これを見て彦『はじめて狐につかれた者を見たが面白いナ』茂『親みにの事を敬三郎樣に申し上げるであらう』とそこを出て邸へ戻つて來たのぶ、その正體を見屆けたか』と多田に何はれました

朝鮮名物 溫泉・應用の珍菓 朝鮮蔘の花入 (雪の山)

最新珍菓 不老 牛肥製、絶好のお土産品 明治町 木村屋

京城明治町二丁目 中央婦人科醫院 院長 衣笠 電本二一〇四番

京城日報

頭註國譯 本草綱目

【原著者】明 李時珍
【考證並ニ校訂監修】東京帝國大學名譽教授 理學博士 白井光太郎
【漢方醫學考定】故淺田宗伯先生高足 木村博昭
【植物學考定】東京帝國大學講師 理學博士 牧野富太郎
【鑛物學考定】東京帝國大學名譽教授 理學博士 脇水鐵五郎
【動物學考定】京城帝國大學解剖學教室 岡田信利
【昆蟲學考定】農林省林業試驗場技師 矢野宗幹
【植物學考定】東京帝國大學生藥學教室 木村康一
【國文並醫史地理考證】鈴木眞海

近代學術の威力は遂に曠古五千年の一大鐵塔を打開した。醫療藥物の新たなる領域は奇蹟的に現はれた平易詳明なる本書の國譯に依つて凡ての人類の前に展開されたのである。植物學、動物學、鑛物學界の熾盛なる渇望が本書に依つて始めて完全に滿されたと同時に文學、美術の無盡の錦囊は開かれた。本書一部を備ふることに因つて、現代文化の偉大なる光彩は大方の書齋に輝き渡る。學界の翕然たる歡迎は何よりも雄辯に本書の絶對的價値を物語るではないか。從來は專門の學者すら容易に讀めなかつた「本草綱目」が今や新聞を讀める人ならば、どんな人にでも樂々と讀まれるやうになつたのだ。本草藥物の研究では非常に熱心で、且つ進歩してゐる歐米の醫學界でも、「本草綱目」五十二卷を日本語に全譯した大事業には驚嘆してゐる。本書一部は實に世界近代科學文明の一大記念塔だ。無病長壽人生幸福の一大光明燈だ。

本日〆切

津田青楓装幀

◇略規
□全拾五册
□申込金 五圓五拾錢(最終會費に充當)
□毎月拂 金五圓五拾錢 送・市內拾貳錢 地方參拾六錢
□一時拂 金八拾圓 送・市內壹圓八拾錢 地方五圓四拾錢

豫約會員にのみ頒つ。本年五月第一回配本以下毎月刊行。

豫約締切 五月廿二日。內容見本進呈。(御申込は各地書店又は本社にて御取次致します)

非水百花譜

杉浦非水編 ◎ 全貳拾輯

姿態風趣に富む忠實なる寫生圖。繪畫圖案服飾は勿論學術參考品として絶好の大出版。フランス美術學校を始め幾多の推賞を擅にす大判極彩色手摺、版畫の精華はこゝに爛漫。

收容花卉一百種。付圖共全三百葉(撥影式寫生、解說、實物寫眞、解體圖)

▼昭和四年五月より隔月一輯宛 十二月以後毎月一輯配本
▼毎月拂金六圓五拾錢 送・市內拾貳錢 地方貳拾七錢
▼申込金六圓五拾錢
▼一時拂金百貳拾圓 送・市內貳圓四拾錢 地方五圓四拾錢

豫約募集◆ 東京日本橋通 振替東京一六一七 春陽堂

釋宗演全集

世智辛い世の中です。せめて一日一時間たりとも此の人生苦から救はれたい。心の大安息所が欲しい人生の秘義を味ひ自然の妙趣に觸れたいと思はれる方々へ本全集をお勸めします。

宗演禪師は鎌倉圓覺寺派の管長として高德一世に鳴り、參禪求道の士常に門前市をなしてゐた。本全集は生前萬人大衆の爲に禪の奧義處世の要諦を道破說法せられた講話もの並に遺墨の全部を輯錄したるもの萬人修養の寶典であり社會講話の活資料である。

全十卷 豫約募集

第一卷 禪學大衆講話
第二卷 觀音經講話
第三卷 碧巖錄講話(上)
第四卷 碧巖錄講話(下)
第五卷 無門關講話
第六卷 禪海一瀾講話
第七卷 金剛經講話
第八卷 印度巡錫記
第九卷 支那巡錫記
第十卷 傳記遺墨集

締切五月卅日

內容見本贈呈

配本開始 實物全國書店にあり

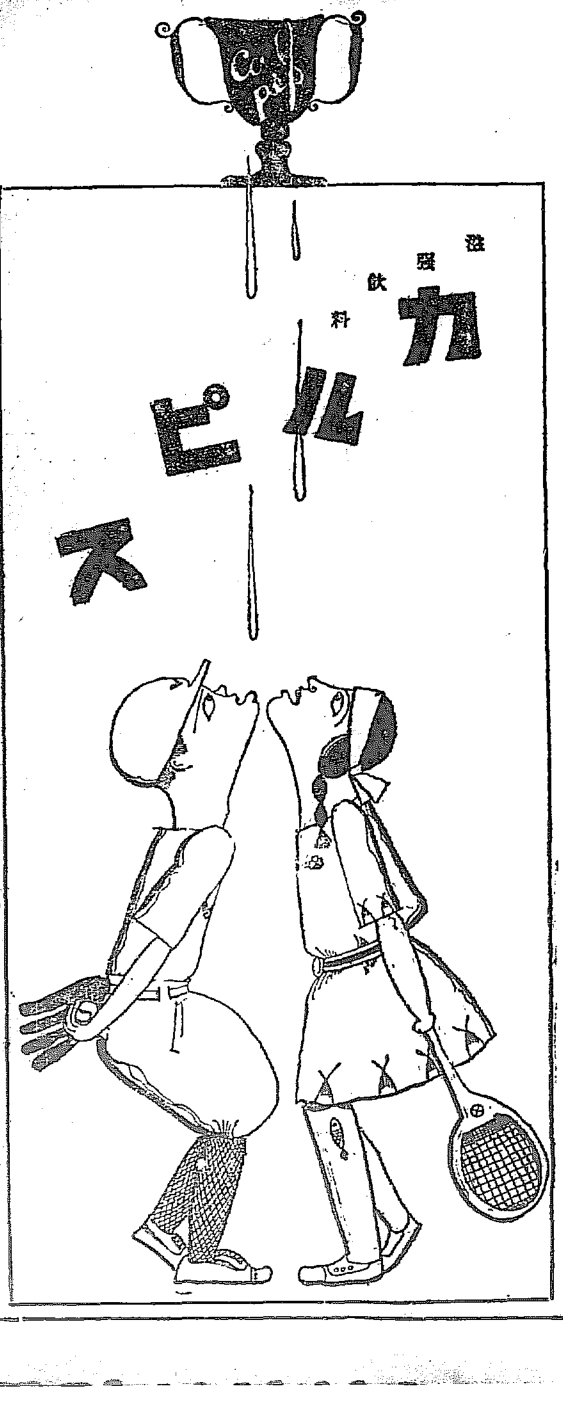
第一回配本 第一卷 禪學大衆講話

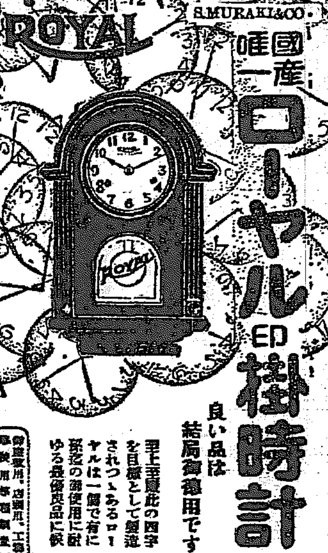
禪師が禪の立場から世道人心を指導すべく丁寧親切に禪の大道を何人にも分り易く噛んで含めるやうに說示せられた講話集である殆ど不可解の如く思はるゝ禪の奧義が本書によつて何人にも直に明かに了解せられる

申込金壹圓(納めきり) 毎月拂一册壹圓五拾錢 全一時拂金拾五圓(申込金不用) 送料各冊拾四錢 東京市內六錢

東京麴町 平凡社 振替東京二一九六三

メタル 徽章





國產唯一 ローヤル印掛時計

一個で孫まで

良い品は結局御德用です

堅牢正確此の四字を目標として製造されつゝあるローヤルは一個で有に孫迄の御使用に耐ゆる最優良品に候

(御座敷用、店頭用、工場用、學校用等種類壹百)

全國有名時計店にて販賣

大阪 合名會社 村木商店

短歌用語小辭典 附枕詞解

生田蝶介氏著

和歌の修築の中で、最も重要なことは――その用語を究え、その調(ことば)の內容、陰影、ひびきを知ることである。用語を知れば、作歌は如何なる人にも自由自在である。萬葉集は日本の思想・文學の泉源である――枕詞(まくらことば)を知らずして萬葉の歌は一首たりとも解せるものではない。萬葉の難解とされるのは枕詞の難解なるが爲である。本書は枕詞の意味を說き、古歌及び萬葉より例を引きこれを明解してある。例歌古今を通じて實に千五百首!

生田蝶介作歌參考叢書三輯

作歌入門 定價一・五〇 送料〇・一二
旅に歌ふ 定價一・八〇 送料〇・一二

東京 振替東京七五三六二 文命館大學出版部

最新刊 最新工事別建築材料と使用法

福田重義先生校閲 高藪良一先生著

建築材料は建築の生命なり。如何に施工に熟達するも材料の知識に乏しく且つ撰擇使用法を誤らば建物の生命を短縮され價値を失する。本書を讀まば之等の解決は立所に得られる。

最新刊 新式商店建築設計圖案

佐藤己之吉先生著

商店建築は日新らしい、一見すれば印象深くなる、堅牢優美なる建築設計及圖案をせねばならん本書は其の最も良き參考書である

佐藤己之吉著 最新和洋建築設計及製圖法
佐藤己之吉著 良わかる 和洋規矩術(大工サシガネ使)
佐藤己之吉著 新しい 木材着色及仕上法

發兌 東京小石川區表町一〇九番 振替東京六六一〇四番 中央工學會

萬葉集新考

宮中顧問官 井上通泰博士著

全八卷完成即時配本

菊判天金總布製 口繪コロタイプ挿入 紙數平均六百五十頁

一時拂金三十圓也 毎月拂金四圓也 送料內地十八錢也

福澤全集

明治の先覺者福澤諭吉翁の全著述を網羅せる

全十卷完成即時配本

菊判天金總布製 口繪コロタイプ挿入 紙數一册平均六百三十頁

一時拂金四十八圓也 毎月拂金五圓也 送料內地十八錢也

瓦斯倫自動車

橋本精先生著

▲自動車の智識なき爲め所有者の損失は大なり――自動車に精通せぬ爲め運轉手の徒勞更に大なり――自動車を持たざる者もこの書に由て利する所大なり――

全三卷完成即時配本

菊判天金總布製函入 各卷頁數四百五十頁 一册定價三圓五十錢也 送料內地十八錢也

圖書目錄進呈

東京市麴町內幸町一丁目六番地 國民圖書株式會社 電話銀座七八三・二一八八・三六八六 振替東京五三二九八

一番くわしい一番解りよい 自動車の實際知識

御注意 本書の好評盛んな賣れ行きを妬み同名の粗惡なる僞書現る 讀者と發行所に御注意を願ひます

再訂增補十八版出來 米國工學士 加藤正澄先生著(內容大增補新A形フォード詳解を加ふ) 特に最も新らしい內容は本書の生命なり

本書は自動車の本場とも云ふべき米國に於て自動車の技術を專門に研究せる著者の唯一獨特の著述であるその內容の詳細にして解り易いことは既に定評あり。

最新各種自動車電機裝置配線圖解

自動車操縱及調整法

交通警察論

發行所 東京神田 振替東京二四〇九番 一松堂

革命統一の夢破れて 全支は再び動亂へ
蔣氏總攻擊の命を下す

【北平廿一日發】蔣介石氏は二十日全軍に對し討馮準備命令を發したが總攻擊は移靈祭終了即ち六月二日より開始さることとなつた

【南京廿一日發】國民政府筋よりの確報に依れば蔣介石氏は二十三日迄に徐州に赴き同時に馮玉祥氏は總攻擊命令を下すことに決定した

蔣氏は愈よ討馮宣言

【南京廿一日發】廿日夜の國民政府中央黨部會議で蔣介石、譚延闓、胡漢民、戴天仇等協議の結果今週中に第二次中央執行監察委員全體會議を開き對馮玉祥態度を決することゝなり直に召集命令を發した會議の決定を待ち蔣氏はいよ〳〵討馮を宣するはずである

閻氏の和平勸告通電

【東京電報】その筋入電によれば閻錫山氏は最近蔣、馮兩氏その他各軍に和平勸告の通電を發し中立の態度を明かにしたと、閻錫山氏の中立は蔣派の思惑に齟齬を來たさしむるものであるが馮派は平津地方の安全に關して閻錫山氏と妥協成ると宣傳し大勢上同方面の形勢は蔣派に不利のやうである

北平、天津の實權は馮氏の手に掌握か
閻氏は中立、奉軍は出兵中止

【北平廿一日發】廣東陷落の報は山西軍に重大なる影響をおよぼし閻錫山氏も遂に意を決し嚴正中立の態度を取ることとなり又奉天軍は關內出兵を中止するらしく以上二つの理由から蔣氏の討馮作戰に大頓挫を來たしたその結果河南の戰爭は遂に持久戰となる外なくその結果北平、天津方面の實權は馮氏の手に掌握されるかも知れぬ

北平の軍事會議

【北平廿一日發】山西軍參謀長朱綬光氏は本日午後北平衞戍司令部において顏毅氏を中心に軍事會議を開いたが今夜六時發山西に歸り閻氏と協議後その旨蔣介石氏に傳へることゝなつた

廣東軍逆襲
廣西軍は苦もなく 二日前の戰線迄退却

【香港廿一日發】昨朝廣東軍の東江退却により廣東は事實上廣西軍の手に落ちたが廣東軍は市內に入らんとする廣西軍を突如市外側に擊却した

より逆襲し疲勞氣味の廣西軍を追擊し廣西軍は案外抵抗的激戰を交へずそのまゝ二日前の戰線まで退却した

蔣軍は河南に前進の計畫
徐州を中心に集中

【北平廿一日發】徐州を中心として兗州蚌埠泗城一帶に集中された蔣軍は毛炳文、徐源泉、方鼎英、劉峙等の約十師で顧祝同第二師は孟城より歸德にかけ第十師は孟城から西に方軍は徐州から隴海線にて夫々前進を計畫してゐる

唐生智氏袁州へ
疑雲は一掃さる

【北平廿一日發】蔣介石氏の招電により唐生智氏は本日午後一時半北平發袁州に向ひ徐州において蔣氏と會見することゝなつたが蔣氏との確執の揣摩臆測が傳へられてゐた折柄この會見によつてその疑は立消えの姿となつた

張發奎氏復職す
一般に疑惑の感を與ふ
共產黨事件の頭目

【南京廿日發】南京共產黨事件の頭目たりし張發奎氏は本日武穴より南京着、總司令の命を奉じ、革命第四師長に就職する旨通電したが、昨年共產主義者として本職を免ぜられた張發奎氏のこの就職は時節柄一般に疑惑の感を與へてゐる

重光總領事 王部長と打合 國書捧呈で

【上海廿一日發】重光總領事は王正廷氏と會見し芳澤公使の國書捧呈に關し委細を打合せたが右は國民政府を正式に認め日支の融和新紀元を公式に現す重大儀式なので公使館參事官以下有力者參列、支那側よりは王正廷、胡漢民氏等の要人參列芳澤公使より國府首席蔣介石氏に國書を捧呈するに決した

グ公殿下 岐阜へ 神戶御發

【神戶電報】グロスター公殿下には二十一日午前九時半ホテル御發松蔭高等女學校の定礎式に臨ませられそれより春日野墓地に成らせられて外人無名氏の墓に花環を捧げさせられ午後二時四十分特別列車にて神戶御發岐阜に向はせられた

鵜飼を御覽

【岐阜電報】グロスター公殿下には廿一日午後六時四十分岐阜御着長良川に成らせられ興味深く鵜飼ひを御覽あり十時十分御上陸直に自動車にて犬山に向はせられた

注目される新判決例
身元保證に關する 上告の聯合裁判

身元保證についての解釋に一轉機を試みんとする氣運を釀しだした慶南三千浦金融組合對書記李鳳石の保證人たりし梁寅洪の身元保證における損害賠償請求事件の上告審聯合裁判第一回口頭辯論は既報の如く廿一日午前十一時高田裁判長、主査岡本、增永、多田、野村、宮本、矢本各判事臨席二宮書記立會、上告側(梁寅洪)代理人水野龍辯護士被上告人側(三千浦金融組合)代理人長瀨辯護士出廷のもとに開廷された

上告人の論點

一、全財產及全收入を舉げてこれを他人に贈與する契約が公序良俗に反するものとして無效なる事は現今學說の一致するところである

二、被保證人が保證人へ加ふる損害は屢々豫想し難き金額に達する事がある、若し身元保證契約にあつて「期限」及「限度」の定めなきものを有效とするときはかゝる場合保證人は全財產を舉げて又全收入を投げても尙足らずその相續人に於て限定相續をなさざる限り相續人も又終生不當の債務のために苦しめられるに至るであらう、即ちかゝる契約が公序良俗を害ひ無效なるものであることは第一の例と同斷である、即ち「限度」及「期限」の定めなき保證契約は全財產及將來の全收入を舉げて賠償義務の擔保を爲すものに外ならないからである

三、かゝる保證契約を有效とする時は債權者にとりては極端に有利であるが保證人にとりては極端に不利であつて甚だ不都合である利害の均衡を害し該契約を無效として契約自由の原則を補塡するは近代法學の勢ひであり又つとに高等法院の判示する所である

四、李鳳石が三千浦金融組合の書記を奉職中同組合の一萬五千餘圓の金を費ひ込んだ事は事實である、而して上告人が右李鳳石の保證人であつた事も事實であるが併しながらその保證契約が先に詳細論じた事の如き理由によつて無效のものであるから上告人は何等李鳳石の債務を辨濟する責任はない

被上告人の論點

一、「無期限」及「無限度」の保證契約は公序良俗に反する無效なるものと上告人は論じ極めて不測の損害を被むり悲境に沈淪するに至る者あると主張するも何等法理上の根據を有せず

二、現今に於て此の方法の外擔保の途無く經濟界の恐慌、公益上の害毒は保證契約の無效により甚だしく一部少數の利益を擁護するは已むを得ない

三、全財產をあげて他人に贈與するは公序良俗に反するか唯財者に陷り生活難に苦しむに過ぎずと言ふ保證契約に不測の結果を生じたりとて契約當時過信又は輕信の結果にして豫期するものである、此れを保證人を限るものとせばかへつて奸惡の徒は限度以上何人も責任を持たぬを利用して毒血主義を發揮しかへつて損害は保證人以上に及ぶに至る

三、契約の有效なるためには契約當時主たる債務の內容確定するべからずと言ふ身元保證契約が成立當時已に無效なりと謂へりと雖該債務は將來確定し得べき運命を有すと高等法院の判例をあげて被保證人犯罪行爲に因り其損害の發生したる以上は此の時に主債務は成立し其額は確定し保證債務の發生を見るに至る

判決は廿八日

當日直に結審となり判決は廿八日言渡されることになつてゐるが若し法院の出廷如何によつては從來の身元保證の判例を覆して從來しばしば用ひられてゐる濫用たる身元保證契約が全然無效となり社會に及ぼす影響も甚大なりとして各關係方面では刮目のまゝなつてゐる

朝鮮部を獨立させる
問題の拓殖省官制 定例會議で決定

【東京電報】二十一日の定例閣議は午前十時より開會、先づ拓殖省官制案については

一、樞府側の意見を尊重し事務的基礎にたちて分けられた三局以外に朝鮮部を設立せしめて官房內に設置し部長は事務次官又は勅任官をもつて充て他局と特殊の取扱ひをなす

一、新省名はなほ樞密院審査委員會にて協議し若し一致をみざるときは採決により決す

一、顧問は二名增員を承認する、豫算關係上議會の協贊を經、昭和五年度より實施す

一、大臣の表決權削除案については政府は同意せず

と決定し前田法制局長官より臨時に通告せしめすでに金子審査委員長も歸京したことゝて樞密審査委員會を最近に開くやう要求することゝし白川陸相は滿蒙鐵道等の報につき陸軍にはいまだ確報なしと報告した後、不戰條約、內閣改造、最近對支事情等の諸件につき意見を交換、零時散會した

拓相は首相兼攝 閣議で決定

【東京電報】新設拓殖大臣は內閣改造まで暫定的に田中首相において兼攝することに二十一日の閣議で內定したが若し新省官制が確定施行となる場合は恰も御巡幸中の天皇陛下の御裁可を仰ぐ大臣候補者は三十日夜京都發三十一日和歌山縣田邊に到着し同日陛下御入港と同時に親任式を行はせられることとなるはずで當日兩相は先例上から見て陛下還幸後親任式をするを然るが實際上は最終決定は次回閣議となるはず

拓省官制の精査委員會 本會議は廿九日

【東京電報】前田法制局長官は廿一日午後臨時事務局で二上書記官長と會見し拓殖省官制案に關する閣議の結果を報告協議の結果廿三日午後一時半より第三回精査委員會を開くに決した同委員會が政府の修正原案を可決せば二十九日本會議を開くはず

廿三日から視學員會議 中等教育改善

本府學務局では二十三日午後一時から視學員會議を開催することになつてゐる、この視學員は中等教育改善のため城大および各專門學校から修身、國語、漢文、英語、歷史、物理、數學、朝鮮語、圖畫等の專門家十五名を視學委員に任命し中等學校の教授方法を實地に指導せんとしてゐるもので今回の會議は本府の方針を指示し又視學員相互間の打ち合せをなすものである、會議終了と共に一齊に委員が一週若しくは四週の中等學校を實地視察し各科の專門的立場から中等學校の教授法を指導改善せしめ新時における中等教育の刷新をはからんとしてゐる

即時斷行の意志はない
金解禁について 適當の時期に明示

【東京電報】政府は二十一日の定例閣議で金解禁論の市場におよぼす影響に鑑み協議を行つた結果政府として解禁斷行の方針に變りなくも即時これを行ふ意思はあらざるをもつて與論の奮起を促し機宜の時期に首相藏相の名をもつて右方針を明かにし人心の不安を除くに決した

黑田次官一行 長春に到着

【長春廿一日發電】黑田大藏事務次官一行は二十日午後ハルビンより來着當地銀行團の歡迎會に臨み二十一日朝吉林に赴き同地にて黑田次官と鹽田貴族院議員の二組に分れ黑田組は吉敦線を視察し敦化方面に至り列車中に一泊引返し鹽田組は即日引返しいづれも當地に一泊の上南行のはず

府學組議員の候補者を訪ねて
(二) 鹿任榮八氏

さきの府協議會に志を得ず今回の學議戰をまちに待つてゐた人に鹿任榮八氏がある。同じ鍾路町の現學議光延成氏との間に協定行きなやみの模樣であつたが、元町の瀨戶多平氏と共に逸早く立候補を宣言し、すでに各方面に運動を開始してゐる。鹿任さんといふから前だれ姿かと思ふとなかく偉大な體軀をモーニングにつゝんだ所は同じ鄕の方でも商業會議所の古城氏とは又違つて大陸な活動家と見える

×　×　×

先醫來鍾した大鹿新太郎氏と同鄕、十六歲の時家族の反對を押し切つて東京に上つてから宮內省鐵道課へ先づ出仕、新發田の聯隊へ入營、日清、日露の兩役に出征、第二師團の經理部で建築現場主任を四年勤、鄕里で鹿任土木組を營んだり、熊本でも同時千二百人の人夫を使つて大いに富を成した事もあるなど波瀾重疊の半生を經てきた人である、大正六年朝鮮入りをすると共に鹿任組として家傳藥入浴湯を設置して人生就任鹿任醫院の主人公となり、九年鍾路町の創設に干與してその草分の一人となり爾來現住所を一生の安住所として、鹿任はそつちのけに各方面に活動の步を進めてゐる。三年前には關係あつた龍山金融組合の二村洞加入如何の問題組合新築の問題では一人で大いに反對したが、多數決のため當時は破れた、が、その結果は知る人ぞ知るといふ、二村洞加入を反對したのは過去における幾多の經驗により漢江の洪水を豫想したに過ぎず、容れられなかつたが豫測はあやまたず二村洞は洪水したのである、直接施行の氏の本領は大部分の人に誤解を招いてゐるといふ

×　×　×

氏の主張は學議が政見とか何とかいふのはおこがましい。內地でも代議士候補者がいろんな抱負を述べるがさて當選すると知らぬ顏をしてゐる。初めから出來ない事をいつて居るからである、自分が學議として出たならば組合費を計ることよりも、限られた豫算內で立派な校舍を設備で建てるより、その點から淺山の學校を造り教育の普及を計る方がよい、その方が組合費を出す一般府民の爲にもかなふことである。府の方針によりそれを如何に實踐すべきかについて大いて努力するつもりであると。氏は幼時鄕里では貧困な教育しか受けなかつたが、その經驗上よりも現在の教育を實際上より役立つものとしたくその方面にもつとめたいといふ

×　×　×

氏は前回の選舉記念に從來日に三袋すつてゐた敷島をぷつつりやめ家族の者もその後同樣やめたので、それによつて節約し得た額を今回の選舉費用の一端としてゐる、貞代子夫人は賢婦として古い人である、前回の選舉には若ふる所あり夫人の賢故は顧らなかつたが今回は必勝を期して夫人も活動を開始し大いに內助の功をつむさうである。前回の選舉には數十票を得たのであるが、その人が今回も是非出ろといつて下さるのが何よりうれしいと氏は一心に語つた

各地の學議選舉
廿一日當選決定

仁川【仁川電話】仁川府學校組合選舉は廿一日午前九時より公會堂において執行午後五時終了當選者左の如し

▲二五二票谷本茂三郎(新)▲一六二票村田孚(舊)▲一四八票千代田繁治(新)▲一三四票吉岡久井榮治(舊)▲一〇八票伴康甫(舊)▲一〇四票濱田三郎(舊)▲九一票一〇〇票結城確次(舊)▲七九票大石季中條榮藏(舊)▲六八票佐藤淸吉(舊)▲六五票直野良平(舊)▲三八票壬生一夫(舊)▲一八票岡島邦一(新)

平壤【平壤特電】二十一日午前九時から平壤公會堂で行はれた平壤府學校組合會議員選舉は午後七時三十分開票終了した當選者左の如し

岡原七郎、松井三郎、齋藤淸林田四郎、齋藤欽二、黑川九平鶴永源次、藤井康平、大竹正五郎、桑谷實、小松長三郎、神崎森次郎武雄、今井祐次郎、西村天一、木村省三

木浦【木浦特電】木浦學校組合會議員選舉はさきに報道せる通り二十一日公會堂において午前八時より開始せるが投票總數八百三十九票にて開票の結果▲淸水(一一八票)▲福田(七八票)▲麻生(五四票)▲二木(七四票)原(四九票)▲松井(七〇票)▲佐藤(六〇票)▲藤田(五六票)▲秋山(五五票)▲奈良(六二票)▲山田(六〇票)▲井上(五六票)▲加藤(四〇票)の諸氏當選投票無效一氏は四五票にて當選した

馬山【馬山特電】馬山學校組合議員選舉は種々の態を持續しつゝありし馬山學議戰は選舉間際に至り候補者の續出未曾有の激戰を現出し混戰狀態に陷り混沌として其の歸趨を豫測する事が出來なかつたのであるが二十一日選舉開票の結果松村、國峰の兩氏一般地盤にまみれ、左の十二氏當選した總票數九四四、投票數八二一無効二有効八一九選舉し得ざる者六名選舉權を行使し得ざる者六名選舉九▲八〇票井上▲七六票九十である。▲七二票山內▲六五票伊藤▲六四票田中▲五七票山下▲五五票加藤▲五三票松井▲五二票本田▲五一票松本▲滑水▲次點松村、國宗

大邱【大邱電報】大邱學校組合會議員選舉は二十一日午前八時より開始し午後七時終つたが有權者數三千百三十七、中投票數二千六百三十九、中無効九票、當選者および投票左の如し

▲二四〇票鈴木貫▲二一九票大野庄三郎▲一九七票松本誠一▲一八〇票中尾好光▲一七一票黑川國治▲一七〇票高田完吾▲一六五票鶴谷右輔▲一五六票山下光雄▲一五三票中出平吉▲一四八票木下源藏▲一三四票坂原宇一▲一二九票立木要三▲一二九票高橋德三▲一二八票島本儀平▲一二二票中西康▲一〇五票小川淸五郎▲次點八六票小野寺勝藏

米穀調査會官制 發表さる

【東京電報】第五十六議會の決定した米穀運用資金增加に絡んで政府が設定を發表した米穀調査會官制は廿一日左の如く發表された

第一條　米穀調査會は內閣總理大臣の監督に屬し關係各大臣の諮問に應じて米穀政策に關する重要事項を調査審議す
調査會は前項の事項につき關係各大臣に建議することを得

第二條　調査會は會長一人副會長二人及委員三十五人以內を以て組織す
特別の事情を調査審議する爲め必要ある時は臨時委員を置くことを得

第三條　會長は內閣總理大臣を以て之に充つ
副會長は農林大臣及大藏大臣を以て之に充つ
委員は內閣總理大臣の奏請に依り內閣に於て之を命ず

第四條　會長は會務を總理す副會長は會長を補佐し會長事故ある時は內閣總理大臣の命ずる副會長其の職務を代理す

第五條　調査會に幹事を置く內閣總理大臣の奏請に依り內閣に於て之を命ず
幹事は上司の指揮を承け庶務を整理す

第六條　調査會に書記を置く內閣に於て之を命ず
書記は上司の指揮を承け庶務に從事す

附　則

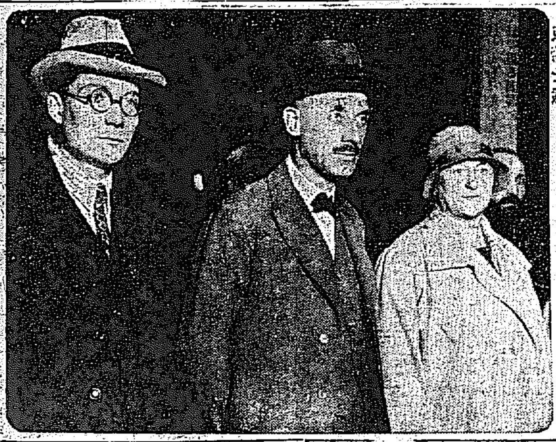
本令は公布の日より之を施行す
なほ右調査會職員は二十二日任命されるはず

全國の在米高 沖繩を加へて

【東京電報】農林省發表五月一日現在々米高に報告未着の沖繩縣の分一萬二千八百五十九石を加へた全國在米見積り高は總數三千三百二十三萬九千百五十八石にして之を前年同期三千三百五十八萬八千三百二十七石に比すれば三十四萬九千百六十九石即ち約一分四毛の減少である

東拓株主總會 年五分配可決

東拓では二十一日第二十一回定時株主總會を開き事業報告損益計算決算の件政府特株に就きては五分低き配當の件等を可決した尚任期滿了となる島田藏、加納友之助、朴榮喆の三監事の後任は詮衡の結果島田藏、加納友之助兩氏留任、新任の件を可決した、配當は政府株を除き年五分である



フランス代理領事着任

東京駐在フランス大使館附一等書記官ゲースネックス氏は京城駐在領事ジャールマン氏が賜暇休暇で近日歸國するので、その期間だけ代理として京城に駐在することゝなり夫人同伴廿一日夜着任(向つて左ジャールマン領事、中央ゲースネック代理領事、右、同夫人)

早慶戰經過

第一回(慶)楠見左飛、水原三振、町田投飛、(早)水原投飛、杉田屋三飛、伊丹右翼安打、森四球伊達三振に伊丹三壘に封殺

第二回(慶)宮武四球、山下二飛に宮武封殺、本郷三振、川瀨一ストライク"の時山下二盜に失敗す(早)矢島四球、小川三振、佐伯中飛、富永四球、水原遊三間に安打して滿壘、杉田屋三壘に敗飛し水原捨つて三壘に歸る間に富永三壘に辷り込み矢島生還、伊丹左前に安打し富永、水原生還(此の時慶應上野退き水原投手に三谷三壘に入る)森中前々打に杉田屋二壘より生還

第三回(慶)(後藤代打)川瀨二壘に內野安打三谷遊越安打、加藤捕邪飛、楠見三遊間に安打して滿壘、水原左翼に三壘打して三走者生還、町田遊飛に水原本壘に殺到して刺さる宮武の中堅へ放つた飛球は三壘打となり町田も生還、山下の右翼安打に宮武生還、本郷三壘寄り內野安打に山下三壘を陷ひ成功せるも川瀨遊飛に止む(早)矢島遊直、小川中前にテキサス(森代走)せるも佐伯遊飛で二壘に併殺

第四回(慶)三谷遊飛、加藤中飛楠見投飛(早)富永二飛、水原一、二間に安打、杉田屋四球伊丹左翼二壘打に水原生還、森四球に出て滿壘、伊達中飛に杉田屋生還、矢島遊飛バントする間に伊丹生還、小川デッドボールに又滿壘となりしも佐伯の二飛に矢島封殺

第五回(慶)水原三壘打を右翼に放ち、町田捕邪飛、宮武の中堅猛飛に水原生還山下二飛(早)富永投飛、水原中堅に安打せるも杉田屋中飛、伊丹投飛に水原二壘に封殺

第六回(慶)本郷遊擊安打、川瀨バント、三谷遊飛、加藤中堅に三壘打し本郷生還して同點となり慶應應援團總立ちとなる楠見三前一壘低投に加藤生還し慶應一點をリードしてシーソーゲームは玆に終る、水原遊飛を富永二壘に高投走者二、三壘を占め井川(町田の代打)二飛(慶應宮武を投手に、井川右翼に、水原二壘に、山下一壘に、楠見左翼に、梶上中堅に入り三谷、町田退く)(早)森三振、伊達二振、矢島左飛(早大小川を退け松木代る)

第七回(慶)宮武遊飛、山下四球に出たが松木一壘牽制のボークで二進、本郷四球、川瀨捕前バントに三走者滿壘、梶上擊球を伊丹逸したる間に山下生還、慶で松木捕手の返球を後逸する間に本郷も生還梶上飛球(早)松木二振、佐伯三振、富永四球に出で水原二振に富永二壘に封殺

第八回(慶)加藤四球に出で楠見バントを失して投飛、水原四球井川の投前に加藤三壘に封殺宮武二振(堀井川に代走し此の回より右翼に入る)(早)杉田屋投飛、伊丹遊飛、森一振失に生き伊達四球を得しも矢島一振

第九回(慶)山下左飛後本郷四球に出でしも川瀨投飛、梶上遊飛(早)最後の攻擊に入り西村松木に代り遊飛高投に一氣に二壘を占む(今井西村の代走を務む)內川、佐伯に代り四球を選び三浦代走して走者二、一壘を占め富永遊飛に今井三進して一番打者水原のバントとなるや宮武ストレートでボール三を與へたため四球を選ばんとして飽くくストライク二を逸して二―三となり五球のボールを空振して最後のチャンスを失す明暗五時慶應漸くて十對七で見事に優勝本シーズン掉尾の大決戰を終り折から臨時參列した三土藏相の手から首相カップを受けた尙此日三土藏相の外小川鐵相山崎相も觀戰した

(先)慶應　楠見(中)水原(三)町田(左)宮武(一)山下(右)本郷(二)川瀨(捕)上野(投)加藤(遊)
早大　原田(右)水原(左)杉田屋(捕)伊丹(三)森(一)伊達(中)矢島(投)佐伯(二)富永(遊)

六日目勝負

池田川(より切り)岩木山
外ケ濱(つきはなし)白岩
淸水川(下手なげ)朝光
荒熊(ひねり)星甲
大蛇山(すくひなげ)常陸嶽
和歌島(つきおとし)東關
若常陸(よりきり)古賀浦
幡瀨川(つきはなし)天龍
武藏山(ひねり)吉野山
出羽ケ嶽(こてなげ)太邱山
信夫山(こてなげ)劍嶽
留ケ錦(より倒し)鏡岩
玉錦(不戰勝)[illegible]
玉碇(つき出し)錦洋
常陸岩(はたきこみ)寶川
能代潟(おたをこみ)若葉山
大の里(すくひなげ)朝汐
豐國(そとがけ)新海
常の花(もたれこみ)淸瀨川
宮城山(つきはなし)山錦

七日目取組
打出し六時二十分

岩木山　白岩　(若常陸)(劍嶽)　(外ケ濱)(東關)
出羽ケ嶽　幡瀨川　(荒熊)(大蛇山)　(常陸嶽)(太郎山)
鏡岩　池田川　(武藏山)(寶川)　(信夫山)(星甲)
和歌島　留の峰　(新海)(朝光)　(天龍)(錦洋)
玉碇　玉錦　(山錦)(豐國)　(常陸岩)(吉野山)
能代潟　常の花　(大の里)(古賀の浦)　(若葉山)(宮城山)

茶話

博覽會を當て込んで▲內地からいはゆる博覽會廻りの建築家が▲うるさいほど來鮮して▲工藝部委員たる本府岩井建築課長を散々口說いたものだ▲皆それぞれこの道にかけては押しも押されもせぬ建築屋さん達である▲一押し二押し三押しで▲岩井氏に談判して見たが誰でも聞かなかつた▲同氏の說明がふるつてゐる▲よく朝鮮のために大いに氣をはいてくれた▲折角の御來鮮に感謝に堪へないが▲朝鮮には朝鮮の建築屋がをりますので▲屋上屋を架する要なくこれで充分間に合ひます▲まあ朝鮮カラーを出來るだけ濃く出して▲細工は粒々仕上げて御覽に入れますと▲岩井課長大きく出たと評判嘖々たり

◇經濟◇

中旬の 滿洲粟輸入

五月中旬中鐵道便により輸入された滿洲粟の數量は三百八十三車一萬一千四百九十トンで之を前年同期に比して十三車三百九十屯の增加で、十一月以降の累計は十四萬三千八百二十六トン前年に比して二萬三千トンの減少を示したが右は鮮米が非常な安値であつた爲、鮮人の假需要が壓迫され、最盛季における入荷は思はしくなかつたのが最近鮮米不定の爲需要の舞臺は相當に上り盛季は過ぎたが最近相當盛況を呈し來たものである

四月中着炭量

四月中の鮮內鐵道各驛着炭總量は五千八百九十五トンで前月末に比して四千七百四十六トンの減少である、その內譯左の如し
▲撫順炭千八百九十トン▲內地炭二千三百八十四トン▲鳳山炭五百四十トン▲咸興炭二百七十トン▲留卓炭三十トン▲生氣嶺炭八十一トン▲院坪炭二百三十八トン▲海軍無煙炭六トン▲江西炭百四十七トン▲宮城煉炭百九十八トン▲鳳興煉炭八十トン▲三菱炭四十トン▲鮫陽炭二十一トン▲三菱コークス八十トン

京東鐵新重役

廿二日附夕刊所報、京東鐵道臨時總會で左の重役の就任を見た
社長小林源右衞門▲專務石丸晴戶▲常務荒木武次郎▲取締役山口太兵衞▲同佐々木悅次郎▲同松下榮▲監査役上野龍藏

鮮銀券發行週報
(自五月十三日至五月十八日、單位圓)

總發行平均　九七、四九八、一一四
正貨準備平均　四三、四四三、三二七
保證準備平均　五四、三四〇、八〇七
週末發行高　九八、八〇九、〇二九

◇株　式◇
大株短期引跡

大新　八十四圓丁度(十錢高)
鐘新　百二十六圓七(四十錢高)
日產　五十八圓七(不變)
東新　百廿四圓丁度(四十錢安)

◇期　米◇
各地期米後場止

下關二九七九▲桑名十二番二七二二、七十二番二七二六▲名古屋二九四五▲熊本二九一一▲金澤二七七六▲大阪最終氣配十五錢

仁川期米各店俵合
(單位白石)

當限賣方　㋑二一九㋡二三カネメ
三
同　買方　㋑一〇㋑一六㋑四㋑七
中限賣方　㋑二二㋑一一五六四カネメ一〇
同　買方　㋑五一㋑四〇㋑一二㋑
六
先限賣方　㋑一六㋑九㋑九㋑一〇五カネメ六
同　買方　㋑四一五一一㋑三五㋑三〇㋑二四

仁川穀物出入(廿一日)

着
(貨)(國)一八二六
(船)(國)二〇九三
秋米(以)二二八〇
玄米(以)七五〇
大豆(以)二八三八
移出
白米(以)八五八六
同二斗入(發)三五〇〇
玄米(以)二三三四
大豆(以)一五〇〇

群山廻米報

鐵道便　玄米　八九四一俵
汽車便　玄米　二九六五三四俵
牛車便　玄米　ナナシシ
合計　玄米　三、八八四四七五俵

海戰記念塔竣工近し

二十七日は日本海海戰記念日である。分けて今回は二十五周年に相當するため例年繰返された記念日よりは一層その印象を深刻ならしむる。殊に朝鮮に於いては當年戰爭の記念地だけになほ更追懐を禁じ得ないものがあるであらう。しかも鎭海兇山には記念塔を建設して不朽の武勳を千載に殘さんとす。塔は目下九分通りを竣工した。二十七日の記念日には落成をつげ當日は盛大なる祭典の擧行を見るといふ。

◇

顧みるに日露戰爭は國運を賭しての大戰であり日本海海戰は日露兩國の死命を制した世界海戰史上における特記すべき事柄である。今やまさに星霜二十五年を經た。當年砲煙彈雨の下親く實戰に參加した將卒、當時を追懐しては更に新しき感激の血に湧々たることであらう。吾直接戰爭に參加せざる國民といへどもこれを追想せば感慨たるものなくばあらぬであらう。この氣節こそ武士道の精華であり皇國海軍の氣魄でもある。彼の旅順閉塞の決死隊を募るや應募者は希望者の有無を疑はれたがその結果は決死志願者が殺到して寧ろ困らされたといふことである。いかに當時の士氣が振ひ國民の意氣が極度に燃へてゐたかはこの一事をもつてするも明かではないか。

◇

それのみかは國に使用する婦人の頭髪の可なりと聞き妙齢の彼女は自ら進んで漆黑の髪を惜しげもなく切つて寄贈すれば我も我もと津々浦々に至るまで夥しき乙女の頭髪を寄附するもの數知れず忽ちに頭髪のロープがくまれるといふ有樣であつた。或は看護婦の女に至るまで服裝の贅を節して軍資獻金に大和撫子の犠牲的美を發揮したものである。婦女子の愛國熱情かくの如くまさに男子の忠義に至つては一死たゞ君國に殉ずるの覺悟であつたのである。[illegible]よと迎つたことはいまも語草として殘されてゐる。これよりさき[illegible]家の運命を双肩に荷ふて立つた艦隊司令長官の人選は[illegible]重任であり[illegible]打たれたといふ。

◇

東郷司令長官を補佐の任に當つたは當時の海軍大臣山本權兵衞伯であり當時東郷大將は佐世保鎭守府司令長官であつた東京にて會見せば直に艦隊運營の根本攻略を受くべきをおもんばかり山本海相自ら西下して同時に東郷氏を招致し兩者共に會してこの重大使命を託すべき意表を披瀝したといふことである。この人を拔擢した山本海相の明とこの使命を全ふした東郷大將の偉勳は永く青史に匹ふべき一挿話であるを附記する。

◇

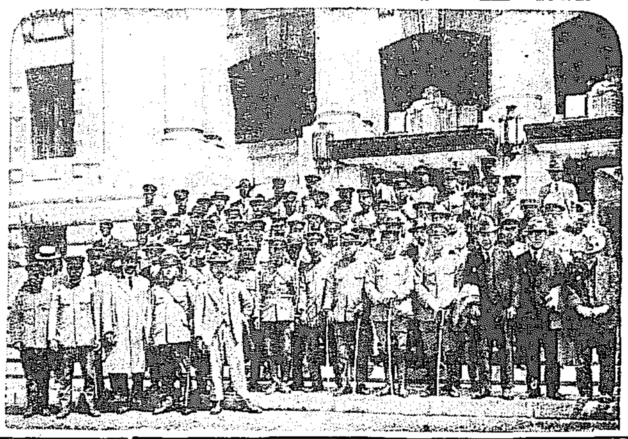
ここに二十五周年記念に際し鎭海頭記念塔の建設を見るに至るわれ等は戰勝にあるため一層これが感懐を新にするものである。二十五年の日子は敢て長きといふにあらざるも現に國民の士氣作興は二十五年前の當時に比較せば果して如何のものであらう。われ等はひそかに顧みて冷汗の下るを感ゆる次第である。鐵爪は約點した國家によつて鍛へられ國民の元氣は[illegible]の旺盛にまたねばならぬ。戒めざるべけんや。

小作爭議の頻出で　地主回避の傾向
土地會社の設立は是の好適例と見らる

全鮮小作爭議の狀況は近來年を逐ふてその件數の增加を來すと共に爭議の深刻を加ふるに至つてゐる。卽ちこの農林局の調査によれば

年次	件數
大正六年	八五
同七年	二五六
同八年	三二六
同九年	四〇八
同十年	一、六八〇
同十一年	一、五七八
大正十二年	一、九一七
同十三年	三、五三二
同十四年	二、二〇六
同十五年（昭和元年）	二、七五一
昭和二年	二、〇九二
同三年一月十日現在	二二一四

殆ど累年激增を見てゐるが爭議の內容も近來は一時的の要求運動でなく永小作權の確認等永久的にわたるものとなり、その範圍も益々大多數を擁し區域的にも擴大の傾向を示してゐる。斯樣に小作爭議は益々惡化の情勢となりつゝあるに鑑みて各地の地主はこの爭議から逃避せんとする傾向が多くなり、資本化を行ふもの或は管理人の設定により直接爭議にかゝかはらぬ樣な方法を取つてゐる卽ちこの最も特殊な例としては地主の土地を會社も設立し該會社によつて一切の小作關係を取扱はしめ地主は第三者の立場にあつてこれを傍觀しやうとする方圖を講じてみる。これが例としては最近香川縣その他に設立せられた土地會社がそれであつて各地主の持寄つた土地を一定の資本金として各地主の持寄つた土地を上田、中田、下田と三種に分つて一反四百圓乃至二百五十圓程度に評價しこれを株券にかへて小作料その他一般の小作者關係事務を該會社に取扱はしめ地主は該株の配當を取得し從來の小作料に代らしめやうとするものであるが該會社の設立によつてこれら小作者は從來地主小作の親近關係が悉く排除せられて會社からはどし／＼小作料の取立てを行ふといふ結果を來たしてゐるのでこれまでよりも一層その節臨に苦しむといふ狀態を呈してゐるしかもこの種の土地會社は地主の爭議の逃避機關として最も良策なるものであるとなし近時この土地會社が全國的に普及し逐年增設せられつゝある狀態で府當局もこれが解決については相當考慮を拂ひ近く何等かこれが對策を講ずる方針であると。



在鄕軍人滿鮮戰蹟視察團一行（二十日夜入城廿一日午前總督府訪問）

桑の凍霜害　豫防施設獎勵
稚蠶飼養用共同桑園の普及

總督府は今年度新規事業として約十三萬圓の桑樹凍霜害豫防費を計上してその實施を急ぐこととなつたがこれは每年桑の凍霜害のいちじるしいにかんがみてこれが防除方法の獎勵に努めんとしたものである。すなはち一昨年における桑の凍霜害は約一千萬圓、昨年は約二千五百萬圓、本年もまた相當に甚大な被害を受けてゐる。これがため昨年度の如きは大藏省預金部より五千萬圓の蠶繭總資金の融通を受けてゐる始末なので、農林省ではこれが豫防方法について種々對策を考慮したところ、これが被害を被る主なる原因は、稚蠶を飼育する際桑葉が凍害を被るため稚蠶の飼養が出來なくなるので、この原因を除去するには各地において比較的凍害を防止しうる場所を選んで稚蠶用共同桑園をつくり相當の豫防設備をなす必要を認めた結果これ等共同桑園の普及を獎勵することゝもにこれが設備に要する費用の一部を國家が負擔する事となつたのである。なほ共同桑園とは十戶乃至十五戶が共同して一定の場所に桑園を設け、一致團結して施設經營の勞務に服するもので府郡はこれに獎勵金を交附し、國家は府郡に對してこれが補助金を交附する事になるのである。しかして桑樹凍害豫防費十三萬圓の內十二萬圓は補助金に充當し、その他は事務費に割當てらるゝものであると。

樹實の發芽研究
苗から成育までに　鳥蟲害防止が主眼

總督府林業試驗所では大正十二年以來樹實の發芽試驗を行つてゐたが漸く完全な成功を見たので內外にこれを發表し斯界に一大貢獻をしようとしてゐる、元來朝鮮松、赤松、その他一般の樹實は成熟から發芽までの間に果實における幾ばくかの成長期間があり、從來の保存法卽ち成熟果實を袋に入れ乾燥した天井などにつりさげて置くとその成熟から發芽までの成長を阻止し從つて播種したものも一ヶ年で發芽することが出來ず播種の當年は果實內の成長を休止し、二ヶ年目の春漸く發芽するものが非常に多いのである。これがため林業試驗所では果實內の發育を助ける方法を種々研究中であつたが研究の結果、母樹から採取した果實を從來の保存法を廢し直に砂に混じ、これを箱に入れ外部にさらして置くと外部の溫度と濕氣とにより成熟後果實內の發育を助け發芽期間を短縮した結果非常に發芽率がよいことが判つた、この方法によると苗圃が短期間で終り又鳥虫害もすくなく非常に樹苗に成育を興へるものとされてゐる

遊臺小記（十五）
一記者

朝鮮の林業は植林を第一とする臺灣のそれは伐採が第一である。植林を考へる前にどし／＼繁茂して來るからである。從つて伐採が間に合はぬと火をつけて燒いてしまふ。こんな風に臺灣內の人は記者に語つて聞かせたのであるが、まさか伐採の代りに燒くのではあるまいけれども、山々がよく燒けることはたしからしい。都邑を離れて山近き部落へはいつて行くと火事の跡があちらにもこちらにも見る。それは主として部落の火災を防ぐためではあるが同時に山火の注意でもあるやうである。とにかく山火事は盛んに起こる。輪番にではあるが三年目にはきつと燒けるのださうである。一山三年とおもへばよいといつてその人は笑つた。

×　×

山火事に三德がある。一つは野一面のカヤを燒き拂つて置くと來年になつて新芽を生じ二尺から三尺ぐらゐまで延びたところが水牛の最もよき飼料となる。五六尺となり人間を沒するやうになつては始の用に立たぬ。臺灣の農家に水牛の必要なることは今更申すまでもない。そこで火をかける。二つは山豚を追ひ出すことが出來る。管理のよくない民家の豚が山野に逃げ出してそこで成長するのがあるが、それが畑へ出て荒して困る。甘藷は臺灣民の常食だ。その常食を山豚に荒らされてはたまらない。三つは追ひ出した山豚をとらへて[illegible]これが五十圓位に[illegible]。かく三德すでに備はる以上は山々を燒かないのがまちがつてゐるといふことになるわけだ。

內地人の移住を南洋諸島で歡迎
生活は頗る安易で　人口調節の福音

最近南洋廳の調査によれば我南洋諸島の在留邦人は男三、女一の割合で現在約一萬人主としてコーヒー、砂糖の栽培に從事してゐるが南洋廳では主に砂糖、コーヒーの栽培を獎勵する事に力を用ひこゝ一兩年の內に現在の砂糖畑三千餘町歩を百町歩に擴張の豫定である、なほ最近南洋廳の結果は[illegible]の栽培も非常に有利であり殊に內地の國式を以てその栽培を試みて相當良績を擧げてゐる向きもあり今なほ多少の改良を見てゐる狀態である目下は未開地の開墾に努めてゐるがこの完成の曉は約二、三萬の移民を優に收容することが出來るので內地より大々的の移民募集を行ふ計畫である、なほ同地は土地肥沃で作物の發育頗る良好なところから生活方面は至つて安易であるので同地邦人の生活は比較的富裕であるよつて今回拓殖當局の熱望に伴ひこの種の移民と殖民地の拓殖について調節的施設が講ぜらるゝこととなつてゐるので大々的成策を講じこれが移民の增加をはかる方針であると。

肥料取締嚴重
今村殖產局長

最近豆粕の不正商人がはびこつて來たので當局ではこれが取締を嚴重にして來たが右について今村殖產局長は左の如く語つた

最近滿洲豆粕大豆粕につき種々の好手段を弄し、不正粗惡品を府內で販賣する者が續々出來て來たのは眞に遺憾千萬である。例へば豆粕は一枚四十六斤以上四十七斤見當なのに、製造者と結託して故意に一枚卅二斤乃至四十五斤のものを造り、之を正常品だとて販賣する者、或は豆粕に過剩の水分を含有させたもの、水で目方を增したものなどを普通品の如く裝ひ、販賣する者、甚だしきに到つては豆粕の中心に腐れ豆の屑を入れて外觀からは判らぬ樣にしたものを販賣する者等が所々方々で發見せられた、此の如き者に對しては發見の都度夫々處分し、該斤量に對しては値引を爲さしめ、又は該品を發送先へ返還せしむる等の方法を講じ、農家の蒙る損害を未然に防いでゐるが、取締を嚴にし一層肥料取締令又は刑法違反として告發するとかの方法に依り、容赦なく處斷することにする積りである。此の際不正粗惡品を購入しない樣極力注意し、各自の利益の擁護を念とせられたいと思ふ

鄕土片々

◇居眠り大蛇　宮城縣[illegible]村山中の木洞の中に大蛇が大いびきで寢て居たのを、村民總出で生捕る、長さ二間もあつた。

◇いわし大漁　千葉縣夷隅郡の沿岸で鰯の大漁、收穫高百十六萬圓。

◇自動車泥棒　カフェーがよひがしたさに神戶で自動車三臺も盜んでつかまつた少年がある、[illegible]（一七）。

◇服裝統一案　名古屋市小學校長會議において女敎員の服裝統一を決議。

◇[illegible]　東京千住警察署長さん、管內の紙屑ひろひ一千名を集めて[illegible]を開催。

鐵道各種事故の話（二）
原因が多いだけに防止も却々困難

運轉事故も區分されて、列車脫線、列車衝突、車輛衝突、列車接觸、車輛接觸、列車分離、車輛脫線、無閉塞運轉、信號冒進、閉塞取扱違反、運轉取扱[illegible]、停止位置失當、信號機故障、列車遲延、死傷、線路障害、火災などゝなつて區別される。これを原因別にすると大體、（一）不可抗力天災によるもの、（二）人爲的過誤によるもの、（三）機械上の缺陷に基づくもの、（四）係員の過誤怠慢に基因するもの等で、やはりこれを對內的、對外的、兩者併有の場合もあるといふ見方もできる。この運轉事故防止についても原因が種々多樣で容易ではなく、これまた絕えず苦心してゐて、營業事故防止策と同樣に、主任者の指令又は機關車乘務員會合の席上で防止策を研究事項の一として、或は防止に關する訓示、警告、時に標語の懸賞募集、若くは年一回乃至三回程度に車輛入換競技、運轉競技、機關車又は客貨車整備競技、定時運轉等各種競技で成績優秀な者に對しては特にこれを表彰し、また年中行事として運轉整備の特別監査を行つて優秀な成績の驛又は機關區を表彰したり、一般に發表して注意を喚起してゐる。[illegible]

朝鮮人參禮讚（19）
科學講座
京城帝國大學敎授　醫學博士　杉原德行

18　紅蔘

紅蔘は國際的である。かめばかむ程味がある。紅蔘の製造は從來久しく李王家宮內府の蔘政司の專管する處であつた。それが色々の制度の變遷を經て、今は朝鮮總督府專賣局開城出張所において從來の事務を繼承して居る。現今は京畿道開城郡、長湍郡、黃海道金川郡、瑞興郡、平山郡、鳳山郡が指定耕作區域となり、そこに栽培せられた人蔘は悉く開城出張所に買入れし、紅蔘原料に適するものが收納せられて、紅蔘に製造せられる。殘餘の不良のもの、病蟲被害のあるものは耕作者に還附して白蔘に製造せられる。

紅蔘製造の起原は史實のよるべきものがない。或說によれば先に述べた人蔘栽培の栽培者、崔氏が始めたものといふ。崔氏は人蔘を栽培し、これを支那、滿洲人に賣つて、[illegible]の病者はこれを服し、殊効によつて大いに冠絕をつけた。然れどもその人蔘の中に時々不妨の點があるので、崔氏自ら考ふるにこれは蔘力の旺盛なるに因るならんと。そこでその力を蒸し殺してうつた處が、先の不妨の點なくなり、支那人間に大いに賞讚せられ、崔氏は巨大の利を得て富一道の冠たる事を得たと。崔氏は利は一人專らにすべからざるを思ひ、その製法を讓人に授け、讓人はこれを燕市にうつて大いに利を得たといふ。

その後紅蔘は朝鮮から支那に貢物として送る最上の品物となり、支那人は紅蔘にあらざればきかぬとまで信ずる位になつた。

現今は紅蔘製造は總督府のモノポリーであつて、開城出張所で製造せられて居る。製造した紅蔘は三井物產株式會社に拂下げて居る。昭和二年度に拂下げたのは五萬二千九百九十六斤にして價格二百四十萬五千二百七十九圓である。三井物產は支那市場において我朝鮮人蔘を以て米國人蔘と大いに爭つて居る。

崔氏が考察して製造したといふ紅蔘、果してその効力が變じないのであらうか？

近藤博士は人蔘の酸化作用をしらべて、紅蔘が白蔘にやゝまさつて居る事を述べて居る。氏の立派な博士論文の一篇である、その理由如何？

醫學士山口君の論文はこの理由を說明して居る。山口は人蔘の酵素をしらべた。原料として生人蔘、紅蔘、白蔘を用ゐた。いづれも[illegible]から讓與をうけた水蔘（卽ち生人蔘）にはジアスターゼ、フエノラーゼが存在する。その量は朝鮮人蔘が食用人蔘よりもはるかに多く、かつ同じくジアスターゼ、フエノラーゼといへども、その性質が大いに異つて居る事を明かにした。この點から說明すれば朝鮮人蔘と食用人蔘とはジアスターゼ、フエノラーゼの酵素によつて分解せらるべき物質を含んで居る。しかしその物質は兩者趣きをことにしてゐるといふことになる。卽ち朝鮮人蔘と食用人蔘とはその成分大いに異り、從つて藥効の同日の論でないことを物語つて居る。

次ぎに山口君は紅蔘と白蔘とを顯微鏡下に比較した。紅蔘は全體が膠狀となり、澱粉粒（或は糊化）[illegible]である。

紅蔘はこれら酵素が何れも死滅して居る。この酵素死滅を[illegible]によつて一時に急に行つたものである。[illegible]

腺病質榮養ニ
活力素

坪井博士發見の活力素は人體に最も大切なる細胞中のプラスマを補給し白血球の働きを旺盛ならしむる積極的强壯劑なり故に

神經衰弱、胃腸病、心臟、脚氣、肺結核、産前産後並に病中病後の營養補給に最も適す

服用實驗談申込次第贈呈

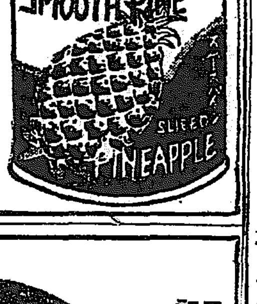
東京京橋五郞兵衞町　發賣　坪井活力商會

KATSURIKI-SO

まづ、まづ、性の健康です　トリノカピン

スムースパイン

舶來品も比較にならぬ
美味しいパインアップル
是非召上り下さい!!
忘れられぬ御愛用者が
其の味と香に



NSK
東京丸の內　內外食品株式會社

見渡せば初夏の青葉わか葉

BLACK CAT
黑セルのパンツ　かろやかに
學生はいはずもあれ
若き人
盛かりの人

大谷義商店

最新畫報
子供の科學

お待ち兼ねの六月號　五十錢　送料二錢

實際居なかつた動物……國岡直敏
屋根のいろいろ……一氏義良
潛水艇を防ぐ新らしい戰法……吉田中將
聞える音聞えぬ音……田中使明
水力タービン機械の作り方……山田技長
太陽が無かつたら……渡邊學士
美味しい甘酒の作り方……吉田先生
電氣點滅器の作り方……本間清人
火の由來物語……杉浦茂一
モーターサイレン……石川中尉
カムフラージュの話……倉屋成雄
ガスの出來るまで……江口善吉
日中の活動寫眞……矢島二郎
舞臺照明の話……遠山[illegible]
新聞の出來るまで……時事新聞社

美しい畫報
白蟻のビルディング
マゼランの世界一周
エスカレーターの構造
空の怪物R一〇一號
世界第一の海底鐵道
魚で出來た丘七十哩
先史人の遺骨發見
水草の生ひ立ち
潛水艦・珊瑚魚
屋根の博物館
瓦斯の出來るまで
電車の走るまで
めづらしい電
五哩もある長橋

マゼランの傳記……堀內學士
陶山鈍翁先生……森銑三
人なき戰場……淺野大尉
梅雨の話……岡田學士

子供の科學社

仁川學校組合議員選擧(廿一日)

慶尚北道

官民一致 文化の向上を圖りたい
今村道知事語る

今村慶北知事は着任早々短時日の間に管内二十二郡を廻り日數十九日を以て一巡し、つぶさに道内の實狀を絵りわづかに實際的な認識を得たが其の視察ぶりに全く敬服の外なく これによつて慶北道治に一新軸を劃する施設方針が確立されるものと見られてゐる、今村知事は語る

今回巡視の目的は管内の概念を得るにあつて殊に旱害地に於ける罹害民の救濟狀況視察に止め事務其他行政上の細務は之を他日に讓るとして只直觀したものに道路、蠶業、學校、金融組合等の發達であつた、是れ一に陛下宏大無邊の賜と恐懼感激に堪えぬ次第である然し何分行政の伸びは年に過ぎないので自然當局の細を免かれぬのは蓋し止むを得まいが更に内容に入り改善新設すべき事項に至つては尚成すべき多數の事柄がある、之に就てはその任重くして微力及ばざるを恐れるものであるが官民更に一致協力、勤勞の精神を發ひ特質は發揮させ欠陷を矯正して文化の向上を圖り新興慶北の實を示し以て御聖旨の萬分の一にも副ひ奉らんことを期して居る、一層の後援を願い度い、尚各地の熱誠な陳情は之を鑑別として各課に回覧し直ちに實行し得るものは既に實行したのもあり目下具體的に考案中のものもある、蠶業關係のものは蠶業調成材料として各課に於て研究することにした、最後の巡視に於て最も愉快に感じたことは道民各位の御同情に因り旱害民の元氣回恢し血力の良くなつたことと其の熱誠な教育振りを觀たことである

協賛會の寄附は良好
菊山内務部長談

朝鮮慶北協贊會も一般の努力によつて好成績を示してゐるので此の分なら豫定の寄付金額を突破するものと思はれるので之れを機會に慶北の宣傳に大ひにつとめたい大邱府の割當額は一萬六千圓であるが既に一日銀行會社

第二日有力者を訪問したゞけで既に締切りが近くなつた此の分なら勿論豫期以上の金額には達するだらうし從つて宣傳もよく行きわたるであらう(大邱)

慶山圖書館
近く竣工す

慶山郡守車化龍氏の肝入りで豫てより慶山圖書館設立の計畫を樹立し約二千圓を投じ建築中の處近日竣工する由なるが設備完成のあかつきには一部を公會堂にあて地方民會合の便益に供するはずである(慶山)

水道の料金
當分その儘

不正開栓器だなどゝ一時は騒がれたが兎も角もメートル制限器を全部の水道に取りつけた大邱府では六月一日から新たに水道條令を設け料金の改正を行ふはずであつたが豫想通りに行くと一ケ年一萬圓の減收となるので收入もへらず負擔も多くならない方法を講ずべく目下種々考慮中であるが認可までには相當日時を要するので、こゝ一二ケ月は現在のまゝの料金で据え置くことになつた(大邱)

十一萬枚
春蠶掃立
收繭五萬五千石の豫想

慶北における本年春蠶掃立數は十一萬四千枚であるがこれを前年の實數十萬九千六百枚に比すれば四千五百枚の増加である、目下のところ蠶質も良好であるし、慶北は飛躍的蠶業共進の向上して居るのでその蠶繭額は五萬五千石に達する見込である、しかして本年は昨年の旱害に因る傷害に刺戟され養蠶の安全有利なることを認識した農家では本年當初の如き素晴らしい意氣込で蠶種の申込があつたがその後旱魃のため桑園の伸長不良なりしため養蠶家が桑葉の不足を憂慮に臨急した結果掃立を手控へた向きもあつたがなほかつかくの如き盛況であつてその後適度の雨量もあり桑樹の伸長回復し早ばつの被害は案外輕微で桑葉も潤澤に供給出來るものと期待されてゐる

醫學講習所の規定改正さる
五月一日から實施

大邱醫學講習所は從來道立醫院醫官のみをもつて教授してゐたが今年からは規定を改正し内容を一新し、かつ明年度からは工費十四萬圓をもつて三ケ年繼續事業として校舍を新築するなど將來醫專昇格を見こして諸種の設備をしてゐるが今回改正された講習所規定要點は左の如くでそれが實施は過去にさかのぼつて五月一日からである(大邱)

一、修身を増加した
一、休業日 從來の休業日の外に本所創立記念日を添加した
一、入所資格 從來は年齡十八才以上四十才以下の男子で中學校又は高等普通學校卒業者專門學校入學試驗檢定又は無試驗檢定を經たる者若くは入所試驗合格者となつて居つたが改正規程に於ては年齡滿十七才以上の男子であれば幾才の者でもよく又受驗資格は中學校又は高等普通學校(修業年限五年)と専門學校入學者檢定規程に依る試驗に定合格者又は同規程に依り一般專門學校入學に關し指定せられた者に限つた
一、選拔試驗科目 從來の選拔試驗科目たる物理、化學、英語又は獨逸語の三科目の外に國語を加へた
一、退所處分 講習所長は授業料の滯納二ケ月以上に及ぶものを退所せしめることを得る規程を加へた
一、授業料 從來の月三圓即ち年額三十六圓を年額百圓(實習費を含む)に増額した

醫療機關の充實を望む
車慶山郡守談

慶山郡守車化龍氏は語る昭和二年度末現在における朝鮮内醫師數は一千五百十七人限地開業醫百五十六人總計一千六百七十三人でこれを朝鮮の人口千九百十三萬七千六百九十八人に對比すると一萬人に對して醫師一人といふ實にみじめな有樣で衛生上誠に心細い次第である内地における醫師分布の狀況を調べて見ると東京府が一四人京都府が十一人五分佐賀縣が九人一分熊本、岡山、福岡が何れも八人八分といへる狀況で朝鮮の現狀とは全く比較にならない朝鮮醫事上教育の普及策として一道一校主義の實現はまことに喜ばしい次第であるが自分の希望としては教育機關の完備と共に衛生設備の充實策として二面乃至三面に一人の公醫を配置し國費から公醫手當て幾分を支給しうるやうにすることが出來たなら幾千萬民の民衆はどの位喜ぶことであらうと思ふ(慶山)

奇しき兄弟の面會
死んだはずの兄から三十三年振りの便り

三十三年振りに奇しくも兄弟が面會するといふ話がある大邱旧町宮崎酒店主人は今から三十三年前十七歳の時親兄弟をすてゝ家出した兄がその後與一旅で死亡といふことを聞きすでに死亡したものとして毎年命日には法要をいとなんでゐたが最近どこをどうして知つたか弟の宮崎が大邱に居るといふことを知り會ひたい見たいの一念から近く行くからとのことで意外にも死んだと思つた兄が生きてゐるのみか近く面會に來るといふので飛び立つばかりに驚きかつ喜んでゐる兄からの文面によると會いたいとは思ふが無斷家出したため其の後音信をたつてゐた今度三十三年振りに郷里兵庫の方へ問合したが誰れ一人身寄りもなく種々問合す内ア郎におると云ふ事をきいて此の手紙を出す譯であるといふのであるが、この手紙を受けとつた弟宮崎も今更ながら卅三年前の昔にかへつて一日も早く血肉をわけたゞつた一人の兄に會ふの日をまちわびてゐる(大田)

分會長會議

在郷軍人大邱支部では分會長會議を二十五日午前開催、午後は慶北新舊分會の武術大會を行ふことになつた

太刀洗機歸還

凱旋の途次故障を生じて大邱に滯在中の太刀洗偵察機一五〇號は二十日午前八時三十分大邱發太刀洗に向つた(大邱)

物騷な呑助
剃刀で斬り付く

二十日午前一時頃大邱府南山町飲食店金允新方で剃刀を揮つて巡査をはじめ多數の人々に重輕傷を負はした事件があつた犯人は全北井邑郡七寶面生れ金德寶(三〇)で十九日午後八時頃から酒肥の飲食店で呑みはじめ強たか醉って多數を相手に喧嘩をはじめ果ては剃刀を出し仲裁人に切りつけ尚に急報に接してかけつけた大邱署員にまできりつけ警備を負はしたが取押にかけつけた五名の警官にとり押さえられたがそれがため附近は大騷ぎを演じ重輕傷者數名を出した(大邱)

祝賀の替りに通帳

大邱金融組合では創立十周年記念として祝賀會開催を廢し記念貯金通帳を作成し二圓なりの拂込濟み通帳を組合員全部に配布し大いに勤儉貯蓄の美風涵養に努めてゐるが金融組合の記念事業としては最も機宜に適した一擧として高評を博してゐる(大邱)

9−8 高普勝つ
對遞友

大邱野球リーグ戰最終戰高普對遞友クラブの試合は二十日午後四時から三浦(球)工藤(壘)兩氏審判のもとに遞友先攻に試合開始の初回試合に入り九回まで兩軍七對七で未決に入り十回遞友一點を入れその裏高普二點を入れ九A對八で高普勝つ閉戰七時廿分得點左の如し(大邱)

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
遞友	0	0	1	4	1	0	0	0	1	1	8
高普	2	3	0	1	0	0	0	0	1	2	9A

恐水病

慶北達城郡西面邱坪里面與後伊(三)は數日前狂犬に咬まれたまゝにしてゐたが二十日午前八時頃水道端で水を呑みそのまゝ卒倒したので道立醫院にかつぎ込み診斷の結果恐水病と診定した

慶尚南道

故意に決裂に導かんとす
瓦電總會延會について 府民側に評判惡し

釜山の電氣問題は瓦電の總會が又々五月三十日まで延會となりその總會の成り行きを注視してゐた釜山府民は一段に違ひの延會を目していよいよ瓦電側が故意に手段を弄して交渉を決裂に導かんとする策略と認め甚だ不人望である、右について期成會を中心とする府民の間には昨今消燈を斷行しても會社と抗爭せんとする強硬な意志が少からず、然し會の不滿による延會原因は三十萬圓に達する見當のもとに何れも一致の態度を示し會的に強固となつて來たから今後現在の狀態のまゝで押してゆくときは甚だ憂慮すべき結果になりはせぬかと憂へられる(釜山)

緊張した府民大會

去る十九日夜土城町妙心寺本堂にてひらかれた府民大會は二十日の瓦電總會をひかへて殺氣に緊張した空氣のうちに約七百の府民が會合し

▲開會の辭 西村浩次郎
▲和電の報告 安竹千代吉
▲最後の主張 坂田文吉
▲五ゆ釜日の輿論を觀す 池田綾次郎
▲私の實話 由岐澤治
▲悟れ覺なれ瓦電重役 矢頭伊吉
▲實任の所在 竹下隆平
▲最後の決意 川島喜彦
▲唯此の一事 芥川完一郎

の順序にて各有志こもごも壇上に起つて雄辯を揮ひ終に安竹氏は臨監警官より三度注意を受け非常なる盛況裡に閉會となつた(釜山)

釜山病院 改築と敷地

釜山府立病院の改築については府當局にて大廳町水道町釜山小學校の敷地一千七百六十一坪をもつて充當せんとする意向があり、過般府會議員の來釜した岩井建築課長の下檢分を乞ひあはせて病院新築の設計を

水力に變更
河東電氣

河東電氣會社代表鄭淵武太郎氏よりかねて出願中であつた同社を水力電氣會社に變更の件は近く當局より本府へ申達するはずであるが右計畫は晋州江の支流花開川に二百六十キロの發電能力を有する設備を施工せんとするものであつてこれに要する資金は現在河東電氣の資本十萬圓の未拂込七萬五千圓を徴收して別に二萬五千圓の起債を行ひ合計十萬圓をもつて工事費金に充當しこれによつて二百六十キロの發電能力を得その内約二十キロは河東邑内の需要に供し殘余の百四十キロは電力供給によつて送電せんとするものである(釜山)

千坪を利用すべし等の意見と大新町の府立避病院四千坪を利用すべし等の意見があり府當局の計畫案が具體化するまでには頗る迂余曲折を免れぬ模樣である(釜山)

辭令

正七位(釜山)二面金論 平井志朗
敍從六位
從七位(咸安郡守) 朴承訓
從七位勳八等(昌寧普訓) 岡本良殿
敍正七位(各道)
勳八等(釜山二小訓) 石橋謙吉
同(陝川普訓) 竹崎辰雄
同(酒川小訓) 浦川寅吉
敍從七位(各道)
勳七等(蔚浦署) 井上勳殿
敍正八位

咸陽水電不許可

咸陽金融組合理事松本用吉氏ほか七名の發起人代表より大正十五年四月出願した咸陽水力電氣會社設立の計畫は資本十萬圓にて四〇キロの水力發電能力にて山清咸陽および安義地方を供給區域としてもくろまれたものであるが五月十六日付をもつて不許可となつた理由は同地方における電力消化力の薄弱と發電費が高價につき收支つくのはぬ結果に陷る缺點があるためである(釜山)

全羅北道

群山の製氷解決
府尹等の斡旋で圓滿に

一度妥協の決裂を見た群山製氷株式會社と下關の株式會社林兼商店との群山における製氷並に冷藏庫等の合併問題は部田群山府尹斡旋の勞によつて群山に同一事業の會社二つの競爭は共ひに不利なるため協調に盡力したる結果十八日に至つて一度決裂を見た妥協案は圓滿なる解決を見るに至り直ちに起業に着手する準備を進めることゝなつた(群山)

空から吉惠線測量

十七日城津に到着した吉惠線實測寫眞撮影飛行參加の平壤飛行隊乙式一型偵察機一二九號機と、操縱者宮崎曹長

濟州島視察團組織

群山府では來たる七月六日頃全群山の實業家が濟州島の觀察團を組織することゝなり近く團員の募集に着手することとなつたが、この視察によつて群山濟州島間の航路開始や經濟方面にも多大なる利益關係があり參加希望者は多數に登る見込である(群山)

純朝鮮式の全州驛
三萬八千圓で落札

全北部線全州驛本屋改築その他工事請負入札は二十日午後二時から鐵道局大田工務事務所にて行つたが三萬八千圓で佐藤組に落札した(全州)

三萬八千圓 佐藤熊太郎
四萬三百六十圓 萩原三郎
四萬三百八十圓 木原猪之亟
四萬一千八百圓 西本光次郎
五萬六千圓 清水組

全羅南道

光州埋立地公賣

光州河川臨地埋立地一萬六千十九坪は五月廿日午前十時から光州面事務所樓上において公賣に附す(光州)

湖南弓道大會

湖南弓道大會は十九日午前十時から木浦弓場で開催せられたが參加の顔觸は全州、群山、裡里、井邑、光州、木浦の各地方の協者揃いで山田道長の矢入り式、原田氏の始射あつて審判者の射禮を行つたが盛況を呈し團體(五十二中)は康津組、個人一等(十八中)は全州北本氏で今年度は康津組に歸した(木浦)

内務部長入院

全羅南道内務部長岡崎哲郎氏は管内巡視中のところ十五日靈光郡において手當てを加へ十九日光州に道立病院に入院加療中であるが手術を要する程の事であるが心配の症狀ではないと(光州)

咸鏡南道

三郡を視察して
佐村視學語る

咸興洪原北青三郡を事務視察から歸任した佐村咸南視學は語る
今回は卒業生指導に關する方面を主として視察したが退潮、三湖、新昌等の各普通學校は何れも決して内地の大きな學校に劣らぬ程度に充實した經營を進めてゐるのをみて實に愉快に思つた。現在本道には本年度新設の五校を除いて小學校二十六校、普通學校六十七校であるが小學校は單級學校が多く指導の對象たる卒業生が校下に定着せぬ關係上特筆すべき事項は少いが普通學校は昭和二年度から青少年指導施設を奬勵した効果の少い既設團體には觸れずその後の卒業生から着手し中堅人物の養成を圖り漸次職業學科方面から奬勵訓練された卒業生を中心に特定部落の指導に手を延ばすまでに効果を現はしかけた短期講習を四十三校が開催する外農業研究會、讀書會、相互修養會、衛生興農大會、養鶏養豚指導、種子共同購入、農產品評會、公民會習所、園藝獎勵、把榔相工、水產教育組作改良、蔬菜栽培、數日園藝、貯金獎勵、製炭、農具製作、相談、巡回文庫、會誌、羅具製造等その地方の實狀に照して各種適切な施設を熱心に進めて居る(咸興)

應急藥品を配布
赤十字咸興支部から

赤十字社咸興支部では從來窮救施設の乏しい僻地に救急藥配布を續けて居るが今年は先般移住させた火田整理民部落を特に考慮に容れて五十箇所を選び約四圓程度の救急藥品を百五十袋配布するはずである。なほ咸興支部では近く新設される火田民大會を催しその經營を以て移住民の最大苦痛とする食糧その他の顧食物購入費として寄附すべく計畫を進めて居る(咸興)

黄海道

載寧江舟遊
東拓の催し

東拓沙里院支店では十九日の休日を期し朝鮮殖產銀行沙里院支店、沙里院警察署、内務土木局、法院、郡、面、物産陳列所、殖銀、郵便局支店職員および郡山の各役人ならびに北鉄、一萬泉地方の鮮人地主並に新聞記者等四十余名を招待して載寧江の船遊を開催した以上の來賓は正午頃までに何れも上海の驛船場に落ち合ひこゝで鐵道局木組から迎航の千石積帆船に乘込み態々役は沙里院料亭新岡多層の藝妓連で受持ち、折詫の綠節にこれも骨た梅丸がひつぱり役をうけたまはり、改修工事の完成した新河川を右に左にくねりくねりて下流の石灘にと向ふのであつた海半にして昼食に結び付け拔ける、一席を樂すれば中將支店長刑部氏の趣旨を宣べ殖銀上賀謙長、すました顔で開嗣一番は沙里院の高級鐵山子久、あわなロ一粉粧な面容を通べて座をどつと賑はせにたて、お客の名人語呂合はせを巧に說き去り說き來つて喝采を博しはては一座一段ひに歌ひ踊りに醉りて初夏の日ながをいつの間にか暮し去り石灘からは又警察の自動車に分乘して歸路につき未曾有の盛會裡に解散したのは午後八時頃であつた

京畿道

貿易地帶使用組合總會

仁川府濱貿易地帶使用組合總會は二十日午後三時から仁川公會堂において開催、出席組合四十名、三年度決算承認、四年度豫算歲入出とも六千五百圓を可決次いで役員改選の結果組合長に大田忍氏當選その他評議員を北野、濟城、加藤、濱田、戶の諸氏を決定、その他組合規約一部改正を可決して六時閉會した(仁川)

中旬米豆移出入高

五月中旬の仁川港米豆移出入高は移出米二萬四千九十四石、大豆九千五百六十七石、移入米十七萬三千百斤、前年同期に比し移出米一萬五百余石の激減、大豆は五千余石の増、移入米は十六萬千三百斤の激増である、今本年一月以降の累計を見るに移出米四十六萬二千百余石、大豆十二萬二千九百余石、移入米六百七十四萬九千斤、前年累計に比し移出米二十四萬三千四百余石の激減、大豆、三萬一千九百余石の増、移入米四百五十萬斤の激増を示した、中旬中の内譯左の如し(仁川)

	移出(單位石)	移入(單位百斤)
玄米	[illegible]	……
精米	[illegible]	……
碎米	[illegible]	……
臺灣米	……	[illegible]
外國米	……	[illegible]
米及穀其他	[illegible]	[illegible]
計	二四、〇九四	[illegible]
大豆	九、五六七	……

地上禮讃講演

地上禮讃社主幹長崎市會議員三角寬思師は二十四日午後八時より仁川東本願寺主催同寺公會堂における講演會に臨み佛教講演をなすと(仁川)

寺町校運動會

仁川寺町小學校では來る廿六日午前八時より同校々庭において春季運動會を開催する(仁川)

京城通信
新期成會
京城 一記者

釜山で期成會が電氣となつて居る所の瓦電問題についてである。そうしてその意舞のやゝ衰へたるに乘り方々からひやかされて居る。ひやかす者もひやかす者、ひやかされるものもひやかされる者。

× ×

ありていにいへば期成會の主張も醜態も尤も至極、記者滿腔の賛意を拂ふところだ。電氣、ガス、軌道といふやうなものは公營を原則としたゞ資本主義經濟の發達するや私營やむを得ずとしたものだされど此經の原則はこれに私營收益を與へず公營の原則に就かしめんとしつゝある。少くも公營的に私營せられねばならぬやうになつた。そこに會社より市民が強い近代的合理性がある。株主總會よりも期成會が優る社會的權威がある。

× ×

ところでそういふ意味における期成會の期成會らしき仕事は知事の斡旋當時全く終つたのである。全くといふ能はざるも九分まではすんである。だから今日こそ敢を深追するとすればまづ陣形を新にしなければならぬ。いはば別の期成會を作らなければならぬ。別の期成會でないと力が弱くなる。市民はいつも會社より強いけれどもいつまでも市民が期成會であるといふわけにはまゐらない。昔から腹がへつてはといはれる。期成會諸公よ上つとこらで穩當をつかつては如何(廿一日記)

地方人事

▲迫間一男氏(釜山實業家)二十日内地より歸釜
▲吉田秀次郎氏(仁川商議會頭)二十日朝釜山通過東上
▲小口龍氏(山十組大邱製絲所代表)同上
▲立石良雄氏(釜山商議評議員)二十日夜京城へ
▲鹿野平北道警察部長 上城中の處十九日歸任
▲高久殖銀理事 十九日新義州へ
▲寶塚麗水氏▲三浦本府山林部事務官 十五日金剛山探勝
▲白石江原道財務部長 十七日同上
▲東山學主催探勝團 十八日同上
▲淑明女學校生徒四十名 十八・十九日同上

脚氣新藥 オリザニン

鈴木梅太郎博士發見 ヴイタミンBの世界的始祖

脚氣に對するオリザニンの效果は既に決定的事實なり

(1) 重病經過中に來る榮養障碍及其浮腫の治療と豫防に…………(2) 人工榮養兒、特に煉乳、穀粉榮養兒榮養障碍の治療と豫防に…………(3) 妊婦の榮養を助け、惡阻を輕減若くは防止し便秘を去るに極めて適切なるを知らる…………

類似品多數ありオリザニンと指定を要す(實驗報告集進呈)

粉末、錠劑、液劑、越幾斯劑、注射劑の各種あり

東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、京城

火田民に就て (二)

江原道營林署林業部主任　小木曾技手 (寄)

彼等が常に山奥深く生活し財獲的虎も怖れはしない、たゞ恐怖させらるゝは監服並に群襲の人達が入り來つた時である、自分等の生活をおびやかす官憲もしくは國有林賞者等である。うつかり入れば逃げ隠れ、無理から調査でもしやうものなら叩きのめされるゝ脅かされ、自分としてもかゝる豬へ何等同情も關越も持たず彼等と平等一個人として入り込み目的遂行出來うるや頗る不安である

×　×

フゲを味はふべく顎をつけるの思ひして現管付林野に一步を踏み入れて見た、僅々二千町步に三百戸近くの火田民が散在して居る山腹頂上こゝくゝ耕してゐる、殆ど田には獨麥を倣耀し雜草とともにあたかも野生の如く花がさいて居る始末、實に想像もつかぬ耕を敢てし彼等は生んがための努力は實に涙ぐましい程である

×　×

頭一つなぐつても事のいかんに拘らず民族を發揮し直に數呼沙汰を惹起する今日僅々二千町步內に生きる三百戸一千近くの人の生活安危問題となるとそう簡單に片づける事は出來ない

×　×

監察の中にも嚴罰を用いて中和させる除飾界に健起あるが如く、火田民も人である以上指導誘啓せばかへつて林野の保護も出來その土地も自然價値づくといふ者、これはひとり林業といふ見地ばかりでなく社會政策上としても人道の上からも必ずせねばならぬ事と確信しました。

×　×

本郡林業主任田所長之助氏は常に火田民研究の熱心家で火田調査の材料も豐富な持主であるが氏は現在各面人口少くして經費困難な所合をさへ呼ばれて居るが、現在ですらだうつ頭い面を更に併合でもしたら、總ての施設指導はどうなるか、火田民放逐處か入口を殖し永住土着せしむる事が、逆に急務だと語つてゐる。

×　×

尚今日に當面なくも今その當面にあたつて對策を試むべく親しく火田民を戸別訪問歴觀して見た、何れも目星しい財産は耕牛の外には釜と水瓶のみ屋內屋外眼れた唐もろこしが一ぱい外廊に桑と積まれかゝる生活の中にも年中努力の酬いられ難き彼等入れの最も樂い秋であつた

江原道

金化郡に教育振興會

普通學校增設の前提

金化郡の教育狀態は十四面中普通學校が僅か四校に過ぎず入學兒童の收容力は志願者の五六割を越えとしてゐる現狀であるがこれとて學校所在地附近のみに限られ遠隔なる奧地方面は全然教育の恩澤に浴せずこの入學難を緩和するには今の處一日も早く一面一校制を完成に努力する外道なく又これを徹底せんとせば莫大の資金の補助に大なる苦痛を感ずるは火をみるより明かでこれに着目したのが同郡守李趣運氏でこの難問題を未然に防ぐために金化郡內入戸數一萬五千餘戸を會員とする教育振興會なるものを組織して會員は年額七十錢以內の會費を醵出してそれを以て一面一校を實現する基本金にする一方今後五ケ年間即ち昭和九年までの各學校卒業生の指導と農村振興策を畫策とする教養機關を創立して第二次五年目即ち今より十年後には內容の充實擴張と相まつて一面一校になつて卒業生が出やうとも決して徒食するものがなくなると共に內地長野縣のやうな鐵系業の勃興を豫想することが出來るやうにするといふのである。かくして振興會の創立總會はすでに去る四月二十一日有志約五百餘名出席の下に開かれ郡守を總裁とし李郡守を支部長として各面長が萬般の事業を遂行する形式は郡內有力者を網羅した代議員制にすることになる由である(春川)

平安南道

三井カップ爭奪戰

廿八日決勝を行ふ

平壤ゴルフ倶樂部の三井カップ爭奪戰は十九日午前十時から同クラブ、リンクにおいて參加者二十七名、三十六ホール、メダルプレーで左の八氏を豫選し午後六時解散した

	ハンデイ	グロス	ネット
一、關原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二、金行	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三、坂本	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四、飯島	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五、岡田	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六、稻田	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七、河原木	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八、山本	[illegible]	[illegible]	[illegible]

來る廿六日午前十時から右八氏でホールマッチを行ひ決勝のはず(平壤)

郡部出張製糸傳習

平安南道における本年度の郡部出張製糸傳習は來る七月十五日から陽德郡內において一ケ所十日間づゝ十五名の傳習生を收容して順次四ケ所で座繰製糸傳習を又同十五日より成川郡內において一ケ所十日間づゝ十名の傳習生を收容して順次二ケ所で更に八月八日より順川郡內において一ケ所十日間づゝ十名の傳習生を收容して二ケ所で各足踏製糸傳習所を開かることに決定したなほ講師は道より派遣されるもので受講生にはそれ〴〵製糸器具購入に對し座繰器には一個九十錢づゝ足踏器には五圓づゝの器具購入補助金を與へると

忠清南道

鐵道球場地鎮祭

廿日盛大に擧行

大田鐵道野球場は從來大田驛構內を利用せるもやゝ狹隘なのと交通不便に鑑み今回東側舊醫療地五千坪をグラウンドとする事に決し二十日正午盛大な地鎮祭を執行し某組の手にて直に工事に着手することゝなつた同グランドは理想的の野球場、庭球場弓術場をも設置すべく完成のあかつきは京城その他の野球チームを招聘し野球試合を試みるはずであるなほ鐵道野球部は新陣容全くなり十九日は京城鐵道局二十日は京城醫專戰をやぶり餘勢をかつて二十六日木浦、六月二日は金山に遠征のはずである

城東面揚水組合創立

論山郡內で例年最も旱害大なりとされてゐた城東面四ケ里にわたる約三百五十町步の旱害防止策は多年小作人間の問題となつて居たが最近河川改修問題のおこるにつれ立なる地主として寄附、不二も立ち小作人と握手して之に賛する施設計畫を五月二日に郡へ願ひ出でたが道よりも非常の後援を得て々步を進め二十日郡において五町步以上の地主會議が開かれ二十四日いよ〳〵實行委員會をひらかるに至つた、これより先道より、五月九十の兩日にわたつて古賀技師、西村調査の結果、同地域は十馬力五臺を以て十町步の揚水の見込が立ち總經費一萬五千九百圓經費二圓四十錢となり千坪地今日まで豫を入れて近ケ月賦で段當たりの平均收一石三斗の平見が實施の曉は三石以上の收入確實となり事業の十三割以上の率となる事を道より發表されてゐる因にこれが負擔は地主、小作人折半である(論山)

大田局の至急電話

申請受理は二十八日限り

大田郵便局における本年度至急開通電話數は二十個の由なるがすでに架設申請定數に達せんとしをりなほ續々申請者がある模樣であるから希望の方はなるべく早く申込まれたいと申請の受理は本月二十八日限りである(大田)

合財袋

◇……平壤府本町朝鮮飲料水組合會社々長倉橋治郎吉氏令息直一(二三)氏は大阪高工醸造科特待生で今回同科を首席で卒業して歸國父君の業を繼ぐことゝなつたが同科卒業生は鮮內において平壤の太平釀造、仁川の朝日醸造に各一名在るのみの由で平壤における斯業發展のためその前途を期待されてゐる

◇……中和郡祥原面城山里李致弼長男李永福(三八)は同里農金寶涉(四八)に二百圓貸與方を申込んで拒絕され憤慨し些か頬を突いた處が踏ん血を起し遂に死亡した

◇……平安南道では廿日本府から到着した朝鮮博覽會ポスター大小二種九百五十九枚を各府郡面商業會議所其他へ夫々分送

◇……成川郡三德面は平元線第八工區長門組の請負で二千人餘の人夫が入り込み盛んに工事を行てゐるので大繁昌を呈してゐる

◇……平壤府磯谷店里金志長男金永洙(一七)は十九日京義線路下間附近で列車に觸れ左足を轢斷さる

滿洲

百餘名が野天賭博

五十餘名一度に捕る

廿日午前十一時半頃安東縣支那街附近嶺山において朝鮮人百名ばかりが車座となつて野天賭博を開帳してゐる際を日支警官各廿名が協力して包圍し朝鮮人十八名支那人卅六名を逮捕し支那人は支那官憲に引渡し朝鮮人は安東警察署に引致取調べ中であるが同地附近は日支境界に近い支那街なので夜間日中を問はず取締官憲の隙をねらつては盛んに大賭博の開帳される處である(安東縣)

豆粕の斤量不足

平安北道では五月十八日付を以つて安東縣豆粕組合に對し大豆粕斤量不足のもの往々あり取締上支障を來しをるをもつて輿地粕、安東的公文を發したので同組合では廿一日役員會を開催し同組合取扱ひ粕について協議する所があつた(安東縣)

一戸大將來る

旅順在郷軍人會長一戸大將は今回滿洲納骨祠再拜のため來安廿二日午後一時より鎭江山納骨祠前において臨時祭典を擧行する

守備隊祝賀會

鐵山關獨立守備步兵第四大隊では廿八日午前九時半より同隊において創立第廿三周年記念祝賀會を擧行する

5A-3 滿倶捷つ

對道廳戰

平北道廳軍對安東滿倶野球試合は十九日午後二時十分より安東滿倶グラウンドにおいて球審今西、壘審長尾兩氏審判道廳軍先攻で開始したが五A對三で道廳軍惜敗した午後四時廿五分終了したがスコアおよびメンバー次ぎの通りであつた(安東縣)

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
道廳	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
滿倶	2	0	0	2	1	0	0	0	A	5A

道廳　田川　原　金　木　東　家水崎　高中田　曾　久湯神

8 16 79 67 4 5 3 71 3

滿倶　岡篠部岡本山田岡崎井篠馬　笠上服吉吉瀬山山杉石宇有戸

7 6 5 82 8 1 6 9 3 2 4 4

(安東)

龍井義勇消防演習

龍井義勇消防隊は去る十八日午前十時から恒例の夏季消防大演習を擧行したが定刻まづ隊員を召集して組合一同は間島公會堂前に整列、龍井消防司令から器具、服裝の檢閱を受けた後卒組長より當日の演習想定を與へられた後、隊長代理よりは改めて演習參加員に對する一場の注意を受け直に壯烈な活動を開始

想定―支那町との境界平環街裏手に發火した火が西南の烈風に煽られて內鮮人側市街地目貫きの場所を一となめにせんとする勢ひを示し居る

に對し死力を盡くして龍水を浴びせ一方破壞隊も送水のおよばざる箇所に向つて獨特の力を發揮するなど市民に多大の安心と感激を與へ約一時間の後に演習を終了し午後一時から市民有力者參加の上で記念組織の表彰式を擧行午餐を共にし盛會裡に散會した(間島)

▲十年以上勤續者第一部坂本直太郎第二部、龍昭▲五年以上勤續者本部小頭申鉉同李起烈第一部組員吉永竹一第二部黑木根一、第二部組員楠崎、趙君三、朴守吉、金李憲、朴基恒、楊昌福、張錫運、朴成興、李琦燦、崔守根、韓龍燮、金伯善、許休眠、

色白く特に美しくなる

ウテナ

初夏の魅力は『ウテナ』から
色白い地肌―素顏に……
美しいお化粧に……
『ウテナ』を愛用いたしませう。

『ウテナ』は各地藥店、化粧品店にあります。
―定價 一圓、二圓、三圓

東京本郷二丁目　ウテナ本舗　久保商店

專賣特許

色の黒い方、赤黒い方に『ウテナ』……
雀斑の方、拔けせぬ方に『ウテナ』……
あぶら顔荒性の方に『ウテナ』……
小皺を除きたい方に『ウテナ』……
ニキビ吹出物等のでき易い方に『ウテナ』……
すべて色の白くない方に『ウテナ』……
日ヤケ止めにも『ウテナ』……
色白い美しさを誇る『ウテナ』……

美しい初夏の清淨な魅力溢れる素顏に化粧に……

誰でも色白くなる『ウテナ』を、どなたも美しくなる魅力の『ウテナ』を、急いで愛用して下さい。

色を白く美しくする獨特の新發見から創製され、赤十字醫學博士が有效を證明される『ウテナ』は、最も權威ある專賣特許の科學的漂白美白料でございます。

65…15

未だ世界に類例なき
生殖器障害
神經衰弱
特効藥

聯合ホルモン最新製劑

コムホルモン

醫學博士 濱田健男先生　醫學博士 大森斌彦先生　醫學博士 小松原謙三先生　實驗
醫學博士 匹澤好雄先生　醫學博士 堀江憲治先生　醫學博士 目黑康三郎先生　推奬

コムホルモンは最近世界各國に於て最も進歩せるホルモン學說に立脚し、精嚢腺、攝護腺、腦下垂體前葉、甲狀腺、副腎皮質、膵臟等の各臓器ホルモンを獨特の方法を以て純粹狀態に抽出し、其の最適量を聯合的に包含せしめたる最新藥にして副作用絶對になく、從來の生殖腺單一乃至二三の綜合ホルモン製劑の斷じて企圖し得ざる特徴を有し、實に未だ世界に類例なき現代唯一の合理徹底的特効藥なり【文獻・說明書贈呈】

【適應症】
生殖器發育不全
生殖器機能障害
性的神經衰弱
初老期衰憊

【包裝】注射液(皮下)・錠劑(內服)・粉末(內服)

特約店　京城府本町一丁目　合資會社 山岸天佑堂
發賣元　大阪市東區伏見町三丁目　日本藥品洋行
製造元　大阪市南區錫谷仲之町　國際ホルモン研究所

全國著名藥店大百貨店藥品部にて販賣す

思案するよりノーシン　あがれ頭ハッキリ智慧も出る

蛔蟲の危害を説明せる「恐ろしい蛔蟲」と題する小冊子あり御申越次第進呈します

世界第一の蛔蟲國

日本よ

日本の國民病とも稱すべき蛔蟲の繁殖と危害の恐ろしさ。大人の健康は破壞せられ能率は減退し小兒の智能や發育が妨げられつゝある事の如何に甚だしきかに注意せられよ。日本の健康運動はまづ不斷の蛔蟲驅除を急務とす是れマクニンの一大使命であります。

世界的蛔蟲驅除藥

マクニン錠

・四〇　一・〇〇　一・八〇　九・五〇　二八・〇〇

特にお兒達の爲の　ウマクテヨクキク

マクニンゼリ

・二〇　・五〇　一・〇〇　二・〇〇

大阪市東區道修町二丁目　藤澤友吉商店
支店　東京市日本橋區本町　京城府西小門町四二

M—57

赤玉ポートワイン

おいしく飲むうち……肥へちまう！

そうです　赤玉は佛國產の天然葡萄を搾取釀造した　とてもおいしい　とても滋養の葡萄酒です　ですから誰方でも旨い　旨い　と召し上る內に血色よくなり　元氣增し　精力昂り　肉肥り　知らず知らずに　見違へるばかり　丈夫な体に……なる葡萄酒です！

931

京日柳壇【三明題】(四)　井上剣花坊選

陶枕既頭に見入る眼もあり　京城　照救
買枕大さかづきを抛り出し　同
鬱山しにそれとは言かぬ枕金　太鼓坊
四十度の熱の下なる水枕　同
草枕日は麗かに子は寢り　京城　三栗谷武兵衛
枕木にきのこが生ゑる雨上り　同
カフエーで出來ぬ講話のヒザ枕　京城　松杖一松庵
許嫁只枕邊にかしこまり　同
陰立ての髪が氣になる箱枕　閑翠
手枕の添乳に我も夢に入り　同

史蹟禮讃
京城西郊の初夏 (一)
學務局　加藤灌覺

一、はしがき

ことしは春になつてから意外に雨の日が多く、あたら花の盛り頃を一夜の中に臺なしにしてしまつたが、その日の夕方漢涼里の陵址をたづねて歩るき、遙に續く長林の柳の揺曳たる條枝が春雨に靄つて、その雫がぽつり／＼と滴つてゐるのに見入つた時、かうした雛士の色に富んだ情趣などは到底京城の東郊あたりならでは見られない眺致だなどと思つて多少は慰められたやうな氣持ちがした。

それから五六日たつての後京城の西郊から見はるかす母岳の鐵草が綠に萌えて、臥牛山の森の翠巒が日毎むるばかり鮮になつたこの月の初め頃、余りにも名高い史蹟でありながら意外に邦人の心眼から去らんとしつゝあるこの方面の史蹟を探つて、その一端なりとも紹介して見やうかといふ氣になつた。

去る四月の初め頃の或る日に、京城師範のＡ教授をお誘ひしてこの方面に杖をひいて見たのは、かねてから注意して置いた目標や名所木やなどにからまつた、民間信仰の資料をあさる目的であつたが、その頃はまだ寒さが漲く、やうやくところどころに下もえしてゐる小山の日向に、ゆかりの色のスミレの花や、アネモネの花に似たハルミコチの花やなどが、すこしばかりさいてゐる程であつたのに、今度の探査のその際には、もはや初夏の風がそよそよと吹いて來て、打開けた延禧驛の一帶には、天にもとどけと高くさえづる雲雀の聲もきかれ、新村の驛に近い落々長松のあたりに出來た雨上りの水たまりには、時折かへるの聲もきこえたりしてゐた。それからまたずつと下手の弘濟院川の落口あたりには、岸邊に咲いた躑躅の落花を趁つて、多數の鰍族が喰喝してゐるのもみられた。あゝ何たる雫い氣候の變り方であらうかと、思はずその慌しさを呪つて見たいやうな感じが湧くのを禁えた。しかしながら何はともあれ惠まれきつた絶好の日和であるのを幸ひ、まづ逆に櫻花渓の方から觀べて、それから順次に他の方面におよぼさうとはしたが、何分にもかうして錫をとる事にしたのは、京城師範の方から濟州島へ出…

美術界

◇綠鄕畫第一回展　來る廿四日より廿九日まで毎日午前九時より午後六時まで市内黃金町天道教紀念館において（同人代表鮮館周陽）

◇日本畫展　廿二、廿三の兩日本社來青閣において現代日本畫家の作品百數十點の大小作品が頒布される

◇三氏展　廿一、廿二兩日南山麓美術俱樂部において夜江、那須、…三氏の洋畫展

京日俳壇【三月集】(五)　白田亞浪選

春雨や仲よう鳴ける十姉妹　京城　花坂　茅村
藤の花こぼるれば魚躍りつゝ　群山　小島　路草
鳥雲に入りて山路の暮れ來し　永田　山口　雄心
歸る雁夕べの空の冷めたかり　瑞興　瑞峰
幾雲の山を越え行く鳩なりし　長興　白石　天南
庭掃くや芽草／＼のいとしくて　金堤　小塚　一枝
春風をぬうて飛び交ふ虫粉虫　兼二浦　鹿跡　胡泉
めばへしは佛手なり踏まざらめ　鎭山　大浦　文城
朧鏡の深さに啼きぬ春の雁　瑞興　夢迷子
麥踏みの夕べ腰痛みけり　長興　佐藤　北齊
夕餉とる西窓明り暮れ遲き　京城　昌山
春雨やひねもす濡の石ぬれて　京城　山谷　曲畔

黄金の幻 (30)
ワシントン・アーヴィング作　久間島譯

ウルハートとドクトルが墓地の傍を通つた時、寺院の時計が十時を打つて、夜警が嗄れ聲で『異なし！』と、長く、陰氣に、叫んだ。深い眠りに、もうこの古風な街は落ちてゐて。どこかの不身もちな夜あるき犬と、浪漫的な猫のセレナーデが時々きこえてくるほかには、おそろしい靜寂を破るものとてはなかつた。ウルハートは彼らの背後からこつそりつけてくる足音を、一度ならず耳にしたやうに思つたのは事實である。が、それもひつそりした通りをあるく彼ら自身の足音の反響にすぎなかつたのかも知れない。彼はまた一度は、背高い人影が彼らを尾けてする——彼らが停まるとその人影も停まり、あるき出すとまた歩き出す——のを見たやうにも思つた。しかし、薄暗い街燈の燈火が、ぼんやりした光線と陰影を投げてゐたから、これはきつと異なる錯覺だつたのであらう。

サムの小屋に着いた時年寄りの漁夫は小屋の前に繋がれた小船の艪を莨を吹かしながら、彼らを待ち設けてゐた。船底には、鋤と、鶴嘴と、火のない角燈と、一梃の鐵で石瓶——サムは、ドクトルが藥品に類して持つてゐる以上の信仰を、その内容に持つてゐること疑ひなしの——石瓶が載つてゐた。

こうしてこれらの三傑は、貝殻のやうな小船に乗つて、樹で大洋に乗出したゴットハムの三賢人（のこと）によつてのみ匹敵しうる智恵と勇氣もて、闇夜の遠征へと船出した。潮が滔々と流れてゐたので、殆どオールの力を藉らずに、船は流れに運んでいかれた。町の輪廓が影を浮き出して、どこかの病室と、流れに錨を卸した船の船窓から洩れてくる燈火が、そこゝに薄白い微光を點じてゐる。冴え渡つた星空を過切る、一片の雲もなく星の光りが穏みない河面に、揺らいでゐた。そして、彼らの行手に蒼い尾をひいて流れた流星は、ドクトルの説明によれば、上々の吉兆なのだつた。

間もなく彼らは、例の夜の冒險があつた宿屋の建つてゐる、コリアス、フック岬のそばを通つた。家は闇に埋まつて、くらかつた。ウルハートは、海賊が泊んだ所を通つた時、ひやつとした。彼はドクトルにその位置を指さし示した。ちよう度その場所に一艘のボートがやみをすかしてちつと見てゐると、岸が水際に影を落してゐたから、何もはつきりと見分けることは出來なかつた。いくらも進まないうちに彼らは、遠方で、注意深くこいでゐるらしいオールの、低い音を耳にした。サムは僞の力でオールを操り、潮や流れの具合を知悉してゐたので、やがて尾行者たちを、若それが尾行者たちであつたとしても、引き放してしまつた。彼らはターツル灣とキップ灣を、[illegible]切つて、マンハッタン灣の狭い闇の中にまぎれこみ、岸に沿うて疾走した。追手をまいてしまつた。島に黒い木の茂つたおほはれた小さい入江に舳を漕ぎ入れて、御承知の樹の根に纜をつないだ。そこで彼らは上陸し、道具を纏めて、ゆる／＼と森の中を進んだ。ちよつとした物音、枯葉を踏む彼ら自身の足音にさへ、彼らは身ぶるひした。そして、近くの閑靜な屋敷の打碎かれた煙突から聞こえてくる、時鳥のホーホーと鳴く聲は、彼等を縮み上がらした。」

移動欄
ロンドンから

私も入歐以來すでに四ヶ月、幸に健康で過ごしてゐますから、御放念下さいますやう。ロンドンもたゞ今春の最中でございます。下宿の庭前に一株の櫻樹が植られてゐますが、まさに爛漫と異國の春とも知らぬげに咲き誇つてゐます。でも、ロンドンの春は春といふべく余りにもうるほひがないかに思はれてなりません。日本でいふなら夏日の光線ともいひたい強烈な光線が、芝生の間に溢はれたダホデル、ローカス、チューリップなんていつた草花に反映してゐるのを見ますると、どうしても春だといつた氣持よりも夏の氣持であります。でもそれでゐて陽氣の全盛は肌寒い毎日ガスストーブをたくといつた具合であります。とはいふもの、ロンドンの春のすて難い風情は新綠であらうかと思ひます。新綠を見てからすでに一ヶ月、まだ二ヶ月位は續くと申しますから、隨分長い新綠であります。日本でしたら早速一二週間も享樂すればすでに深綠にかわるところ、さすがは氣の長いアングロ、サクソンの新綠は永いことだと思ひました（紫山生）

會報欄
久沼木歌會

さみだるる禮拜院の石だたみ靴音ひくし周衰の人　近藤　映村
松が枝に朝の霧を暮に浴びつ小牛歡々草を喰み居つ　兒玉　如雪
士ぬらす雨あがりゆく天つ日のひかりはきに夏に向へり　末田　晃
今宵して我は旅ゆく赤飯を盛りてさびしき母の顏かも　中山　岩光
藤の花見上げて笑める乙女子は溝樂の夢をし見るらむ　田所　良幸
人の子と生れ育ちて二十年を人の子として生きむとぞ思ふ　川崎　正憲
つくづくと窗囚ながめつゝ人の習恐しと思ふ　小幡　秀男

等明楠會（瑞興、汀舟居）

水の芽張る鉢並べ屋根越しに海見る斜め桃の花　川原城
郊遊びや丘に登りて町を見る　遊月
郊遊や灯ともる町に戻りけり　曉草
せせらぎに浸る柳や留守日和　伏虎
郊遊びに疲れ芝生に座りけり　汀舟
郊遊びや空に飛行機飛べるなる　鶴女
ねむる子に目覺し商も郊の遊び　瑞峰　喜仙

南柯吟社（京城、翠丘報）

搭見えて家皆低き霞哉　翠丘
夕蔭火を啣く山の遠かりき　鶴仙
雪國利里遠き庭かな　蛙
浪音のかすかに遠し夕霞　晩山
霞晴れて桃山背ふ浮出たり　正又
漢江下る渡舟や夕霞　孝次郎
夕風や揺ぎに遠き霞　居治
野をこめて遠風く山や夕霞　無外

學藝界

◇『若日野』創刊　詩歌を中心として六月一日發刊す目下社友同人募集中希望者は二錢切手八枚封送すれば創刊特輯號を一部送附す（名古屋市南區中田町三ノ二安藤晋策）宛

◇大原隆太郎（宏堂）氏　東京市外瀧野川町稲木九八二へ轉居

◇『海の勤血』休刊　朝鮮海事會の組織を變へて社團法人にする準備の都合で五月以降休刊すると

◇『女人藝術』六月號　創作、戸田豊子、太田洋子、猪川美都子、長谷川時雨、山田邦子諸氏、評論、神近市子、中本たか子、望月百合子、露々冷子諸氏、座談會『女人藝術一年間の檢討』女人十五氏などが載る

『さきもり』歌談會【5】

場所　本社貴賓室
出席者　神尾弌春、淺川伯教、角田不案、百瀨千尋、中川都三郎、磯部桃巢、笠神句山、寺田壽夫、板垣貞夫、多田毅三、立石隆司、藤利司

多田氏　此の選をして貰ふと云ふことや又添削をして貰ふと云ふことはその仲間になると云ふことになるので結局俳句でも歌壇でも流派を設けると云ふことは仲間を造ることになつて皆で類型の傾向を作るといへるでせう

百瀨氏　夫れは見方に依るもで仲間になつて終つては悪いと思はれるかも知れないが、併しさうしていゝ仲間になつてやつてゆくといふことにお互の進歩改進があるとも考へられます

多田氏　併し朝鮮の今日の歌壇を見ると互に城郭を築いて立籠り夫れを破つて出やうとする聞い氣持ちになる人がないやうだ、本當に自分の考を積極的に主張する所まで行つてゐないやうだ

神尾氏　歌壇にゐるもので、さうした意見を有つて自分が感じたことを表現するに、歌が唯一の方法だと信じてやつてゐる人が何人ありませうか、恐らくは習慣的にたゞやつてゐるのではないでせうか

百瀨氏　そうした自覺の下に自分の感じを表現してゐる人はごく少ないでせう

神尾氏　さう考へて來ると私は皆との集り——歌會に出やうといふやうな希望が起らないし、又自分としては今までにさうしたことをやつてゐないのであります

淺川氏　歌の形即ち詩形が俳句のやうに五、七、五調にあてはめて行かうとする其の制限の爲めに無理が出て自分の感覺が崩れて終ふやうなことはないでせうか

百瀨氏　調子と云ふことが誤つて過重に感じられる場合にそんな缺陷を持つでせう

神尾氏　さういふやうに形式にとらはれて終ふと其處に行詰りが出て來はしまいかと思ふ

百瀨氏　また三十一文字にと限定するといふとが、内容的な行詰りとなるといふとは斷言出來ないでせう

磯部氏　此の調子がないとものに響がないのと同じて矢張り私は調子は歌に必要だと思ふ

百瀨氏　繪に南畫と四條派とのやうな別な形式があつて差支えないやうに……

中川氏　花鳥諷と云ふやうな形式が詩味を乏しくしはしないでせうか、私には感心が出來ない

淺川氏　此の花鳥諷のもつてゐる形式に一種の窮屈さがありはしないかと思はれますがどうでせうか

角田氏　概念的に作つたもの即ちこれ上げたものは例へ調子がよくとも矢張り内容的に駄目だから自然直ぐ行詰るのであります。

淺川氏　例へば俳句で云ふと五、七、五の言葉ばかりで言へばどうも感じが出ないやうでありますから、矢張り内容に從つて調子が生れて來ると云ふことにならなければならないと思ふのです

多田氏　勿論、夫れでないと内容と云ふことよりも短歌の形式といふとを先きにして苦心してゐると云ふことになりますからね

神尾氏　短歌は矢張り自然に無理がなく作られる所に一番よいものが出來ると思ふ

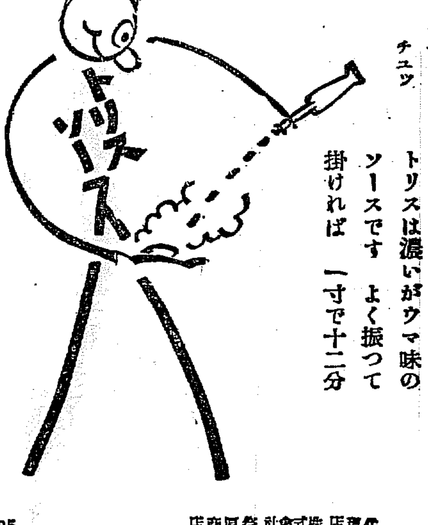
多田氏　さう云ふ氣持ちで作つて行くと内容的に行き詰ると云ふやうなことはないと思ひます

角田氏　一體歌でも俳句でも同じだが此の調子は日本人の言葉に合つてゐるものだから内容さへつかめば別に調子などと云ふことを考へなくともひとりでに出て來るのがほんとうでせう

難症治療の大革命
ジシンパスタ
木下博士創製　強力消炎塗布劑
肺炎、肋膜炎、腹膜炎、盲腸炎、乳腺炎、膽石症、睾丸炎、痔疾等に病む人は先づ本劑の偉効を知れ
詳細説明書御呈
價　手頃一圓　二圓七十錢　四圓五十錢
大阪市東區　製劑元　(21)

建築
帝國建築協會　東京神田三崎町三の七三　目録無代進呈

皮膚泌尿花柳病
醫學博士　渡邊晋
京城黃金町入口　日本生命裏
診察　十二時半マデ及ビ夕刻



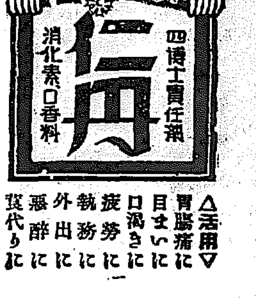
チユツ
チユツ
程よく出て　ムダに出すぎぬ壜の口！　然かもトリスは濃いがウマ味のソースです　よく振つて掛ければ　一寸で十二分
ソ25　代理店　株式會社　祭原商店

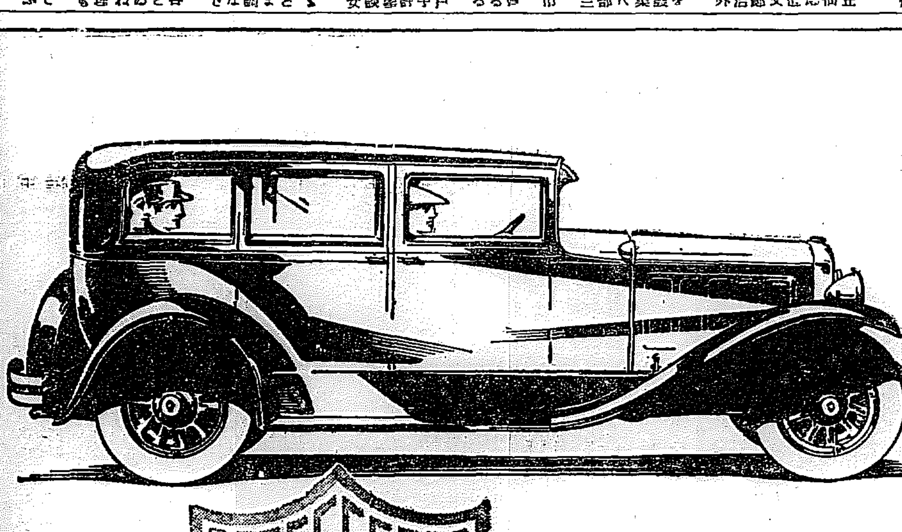
藥種賣藥卸專業
月刊時價表及賣藥摸圖表進呈
釜山辨天町一丁目
合資會社　大黒南海堂

模範全乳
李王職御用　鐵道病院御用
太田原肥場主
東亞牧場
（電話本局二二〇番）

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）
内科　小兒科
院主　中島貞信
中島病院
入院随意
電話本局三七八番

ノーシン!!　ノーシン!!　頭痛にノーシン!!


小粒　大粒
仁丹
四博士責任薬　消化素口香料
△活用▽
胃腸痛に
目まひに
口渇きに
疲勞に
執務に
外出に
惡酔に
莨代りに
仁丹のハミガキ
仁丹の煉歯磨
仁丹型體温計
小人は嗜好を制し。賢人は之を求む　金言



遠大なる計畫に基づく
ゼネラル・モータースの事業
ゼネラル・モータースの營業方針が如何に遠大なる計畫に基いてゐるかの實例として、かの世界最大の稱ある試驗運轉場と最も完備せる研究實驗所を擧げることが出來ます。
ゼネラル・モータースは是等の二大施設によつて單に自社製品の改良のみならず、將來の自動車工業の進歩に關する凡ゆる研究と實驗とを根本的に行つて居ります。
此遠大なる計畫の今一つの實例は平均七千六百名の自社從業員に對し專門的技術の教育を施してゐる『ゼネラル・モータース工藝學校』の存在であります。
此一大專門學校において、現にゼネラル・モータースに從事してゐる多數の社員は將來更に重大なる責任の地位に立つ資格を得るために、必要なる知識を徹底的に教授されてゐます。斯くして明日の會社幹部は今日の少壯社員中より養成されつゝあるのであります。
オークランド號はゼネラル・モータースの製品なり
日本ゼネラル・モータース株式會社

初夏の魅力 [4]

水の玩具 打水の匂ひ
若人の唄を聞く漢江のボート

水一滴も見出せぬ早春の小川、いつか降り初めた春雨は諸土をぬらして滑き流れの初夏を待つた。……

◇

雨がつくつた池の波紋へ
金魚を放してやらう
ひごいよ、蛙よ
なかよく遊べ(ラセン作)

×

水うつやせみも、すずめもぬるる瓶(其角)
夏河を越すうれしさの手に草履(蕪村)

×

……歌に、詩に、畫に、句にならう初夏の水よ

◇うす緑色におほはれ、鶸かな氛圍氣につゝまれた人なき酒場の室で、カクテルの甘い刺戟に誘惑となり、やがては視線を注がうフラスコの水へ……その麗い魅力こそ初夏の水に呼びかけられたものである

◇水出し玩具、水鐵砲、セルロイド製の金魚、木製ロケット等=おもちやうる各玩具店に陳列された水の玩具はしやぎながら求めてゐる、父、母づれの坊兒等よ、水の誘惑に魅せられて

明日からは水の戯れに興じやう一日の休み、陸の遊びをすてゝ水に慰めを求め、漢江河畔に足を運び、みなぎる碧水にボートを浮かべる人々、初夏をうたへ、水を蹴散しオールの白波をみだす諸期は手をあらふ様な優麗の感に比して更にこゝろよき味はひをわれ等にあたへるであらう。

◇值夏の水には狂舞的な歓喜がひそんでゐる、臨熱な何物を挑んで求めんとする人々がうかぶ…が初夏の水はあくまで清澄に、明快に、燦目の色を放つてわれ等をほゝえます

◇ヒヤッとする朝の洗顔の水、夕暮庭にまく打水そこから初夏の匂ひが放散する

打水や蘇鐵の露松の露(子規)
打水や鹿相はすゞし株の水(也有)

一萬のモヒ患者を十年後には一掃する
專賣局のモヒ製造と共に登錄制度を設ける

府衛生課では專賣局のモヒ製造と共にモヒ患者登錄制度を設けモヒ患者の撲滅をはからんとしてゐる。

モヒ 患者の登錄制度は取締のモヒの供給が完全になると共に實行する機關でそれまでに衛生課は專ら、これが準備をとゝのへて置くことになつてゐる、全鮮のモヒ患者は現在官廳の調査によると五千余人となつてゐるが、實數は一萬人にも達しこれ等を一人漏れなく登錄することは頗る難事なのでまづ二十人以上居住する三十余ケ所に登錄所を設けこの登錄患者は努めて

道立 の治療所に收容し全治せしむると共に一方收容し切れぬ患者に對しては一定量だけを配布することになる模樣である、府衛生課ではこの方法により向ふ十ケ年には全鮮から一名のモヒ患者もないやう全治せしむる大抱負の下に計畫を進めつゝある

重婚の上本妻を毆る

仁川外里元布木商李洪來は元妓生の柳町金順玉(二三)といふ美人と料理屋館でなれそめ本年四月京城府社で神前結婚をあげたがこれをきいた李洪來の本妻李貞淑(二七)は母と二人で去る二日金順玉方に至り李洪來に重婚を責めたところ李洪來は貞淑および同人母を散々毆打して貞淑の前齒を折り數ケ所に負傷せしめたといふので李貞淑はこの鬼夫李洪來を相手どり傷害および重婚の告訴を仁川署に提出したので係官は關係者を取調べ中

町政問題で吉野町の内訌
新舊役員の軋轢で醜事實が暴露さる

一月以來紛糾に紛糾を重ね遂に二十七日の町民大會騷動となつて當時府民の耳目を集めた吉野町前總代遠藤佐次郎、眞田鐵丸氏等の前町會役員と町民有志幹部河野元武一、川端孝一氏等の革正會側における吉野町政改革問題はさきに京城府廳の

調停 により前町會役員の總辭職と新役員の就任によつてひとまづ解決をつげ一時平穩なる如く見えてゐたがたまたま三月上旬新總代矢崎重信氏あてに新町會役員に對する無根の中傷的人身攻撃が某役員よりなされたる事態が發覺し、これに端を發した町民は前町會役員の反省なき態度に激昂してこゝに町政改革の急先鋒として立つた革正會の蹶起を促す事となり、同會を中心に吉野町町民は前町會役員を相手取つて目下大紛擾を來たしつゝあるが、十日以來革正會は前總代遠藤氏を招いて當時前町會役員が從事してゐた吉野湯事件を第一に町會問題、京城神社寄附金收支決算報告、御大典寄附にかゝはる決算報告、その他町規の變更、規約等について當時幹部とともに同氏に詰問するところありその結果的確なる不正事實を認めた次第であるが、かくの如く革正會はその不正不當を摘發して斷然的手段に出づるものと見られ目下その證據品を整理中であるがこれが革正會の

摘發 はたゞに吉野町一町の問題に止まらず昨今非難の聲高き町會の醜聞を促す警鐘ともなり醜事實が暴露される模樣でその結果多數の犯罪者および相當の犧牲者を出すものと見られてゐる。

五千圓近くの二重拂ひが問題
革正會から突込む

吉野町が今日の紛擾を來たすに至つたには幾多の波瀾を經て來たものであるが早くも革正會は前總代遠藤氏にからまる不正事實を知るにおよび吉野湯事件をはじめ幾度となく遠藤氏および眞田氏に對しこれが革正を求めたが、聞かれず遂に京城府廳の調停によつて一段落をつげたのであるが府廳が調停をなしたる際府尹の名の下に「町内各位へ」となしたる

諭告 の文中において革正會運動中は甚だ面白からざる字句を認め殊に『町内役員の職掌なる雅量』の字句において認めてゐるので革正會はこれが字句の訂正を當局にわたつて府廳に申出たがこれも聞かれず、そのまゝ不穩の中に新役員の就任となつてゐたがその後間もなく新總代矢崎氏の下に新役員に對する

虚構 の醜聞が舞ひ込み新役員に對するあられもない誹謗運動が町内に起こつた、かねて前總代および役員の不穩な行動に憤慨してゐた革正會はこゝにおいて到底默過する事が出來なくなりそれでは既往の不正不當事件をあばいて

當時 の眞相を發表し徹底的に黒白を爭つて見せるとこゝに前總代遠藤、眞田氏等を相手に今日の紛擾を來たしたもので革正會ではすでに前總代遠藤氏に絡る町費不正事件中京城神社寄附金處分の改造、寄附金の散逸、支出の二重拂ひ五千圓近くの不正不當

金額 をあげるに至り目下同會は遠藤、眞田兩氏を直前にして該金の決算證明を求めつゝある

遂に忍べなくなつた

革正會幹部河野藤次郎氏は語る。『事を今日の紛擾に誘ふは私等の望まぬ處でした出來得る事なら既往の過失不正を水に流してたゞ〳〵將來に向つて善處したかつたのです。この意志の下に私等は隨分忍んで來ましたが前總代遠藤、眞田氏等のむしろ得々たる態度は到底私等の堪へ得るところでなく吉野町に對する愛町心からこゝに既往の不正の件をあばいて社會の公平なる判斷を待つ事にしました町内から犧牲者を出す事はいくら考えてもかへすぐ〳〵遺憾な事ですがこれも吉野町のためには致し方ありません』

圓滿解決を希望

現總代矢崎醫院長矢崎重信氏は語る『實は今日も私たち役員はこうして會合して吉野町紛擾事件の善後策を協議中なのです、同じ町内にあつてその人の罪を公に知らしたくはありませんが事が今日に至つた以上は致し方ありません、前總代遠藤氏に不正不當の事があつた事は事實ですが私としては只今何んとも說明出來かねますただ吉野町のために圓滿解決を望んでゐます』

壯丁の體格は概して良い
京畿道管内に於ける徴兵檢査始まる

國家の干城に選ばれる喜びに燃える徴兵適齡者および志願者の體格檢査はすでにはじめられてをり、京畿道管内は二十二日で終るはずであるが、六百余の壯丁の體格が一體に良好で、また元氣旺盛である上に、徴兵忌避の傾向がすこしも見られないばかりでなく、甲種にはいつて『有難う』と檢査官に謝意を述べる者、乙種となつて『ぜひ甲種にいれられたい』と懇願する者などが多くて、檢査官陸山中佐を感激させてゐるが十九日は一朝鮮青年が陸軍工科學校を志願して檢査を受けた。この青年は忠北生れの府外孝昌里上往十里李哲煥(二〇)で、普通學校卒業後教員として檢査試驗を受け地理、歴史、手工の三科に及第してゐると

池上前總監の銅像 天王寺公園に建設

【大阪電報】故朝鮮政務總監池上四郎氏が大阪市に遺した偉大な功蹟を永遠に記念するため天王寺公園に同氏の銅像を建設せんとの議が發起會より提出され同會理事泉三郎、沼田嘉一郎兩氏から寄贈一萬五千圓の寄附申込みがあつたので二十四日開會の市會に提出附議することゝなつた

三都大家の日本畫展
けふから本社の來靑閣で開く

東洋美術社主催三都日本畫大家作品展覽會は、本社後援のもとに本二十二日(水)二十三日(木)兩日、本社來靑閣において開催される、出品畫は今尾景年、橋本關雪をはじめ東西の竹内栖鳳の各畫伯一流どころを網羅して居る、出品數は百數十點にのぼり、竹内栖鳳畫伯作尺三絹本『無事見山』今尾景年先生作尺五絹本『金盞花』橋本關雪畫伯作尺三絹本『春綠山水』等が異彩を放ち、その盛況を期待されて居る、なほ入場無料、縦覽を歡迎する、重なる作者は次の如し

▲今尾景年尺五絹本『梅花小禽』他八點▲橋本關雪尺五絹本『祖師、中句』他四點▲山村耕雲尺四尺三絹本『蓬萊山』他四點▲堂本印象尺三絹本『秋景山水』他四點▲西村五雲尺三絹本『瀑布』他七點▲橋本關雪尺三絹本『春綠山水』他九點▲竹内栖鳳尺三絹本『無事見山』他四點▲山元春擧尺八絹本『瀑布』他八點▲木島櫻谷尺二絹本『深山瀑布』他五點▲木島櫻谷尺二絹本『深山溪谷』他五點▲榊原紫峰尺一絹本『菊』他四點其の他富田溪仙、山田介堂、池田桂仙、田中柏陰、山田耕雲、川合玉堂、川端龍子、下村觀山、結城素明、水田竹圃、田近竹邨、大橋翠石、猪飼嘯谷、宮岡龍濟、岩佐古香、河合虹外、池上秀畝の諸畫伯、その他多數の新進作家を網羅して居る

試寫室で總督の下見
高松宮樣へ献上のフヰルム出來上る

山梨總督は今回東上に際し、天皇陛下へは聖覽の諸題のたばこおよび食糧、皇后陛下には忠清の學術、秩父宮殿下には高麗の燒物、高松宮殿下には先般御來鮮の際、殿下の御行動を撮影したフヰルム、李王、同妃殿下には花の昌慶苑のフイルムを

獻上 することになつてゐる、高松宮殿下および李王同妃殿下に獻上のフイルムは共に本府社會課の津村技手が撮影したもので高松宮殿下獻上の分は殿下が水原、平壤、江西古墳等の御視察の模樣を詳細撮影申上げたもので李王同妃殿下に獻上の分は今春の爛漫たる花の昌慶苑を撮影したものである、この獻上フヰルムは廿一日午後本府試寫室で津村技手の說明で山梨總督の

下見 があつたが見事な出來榮で總督も「立派〳〵」と大滿足であつた

過失傷害罪で運轉手起訴さる
進明女學生を乘せた電車顚覆事件で

被害者の多數なだけにその原因が責任者について一大問題となつてゐた進明女學校生徒の電車顚覆事件はその後京城地方法院檢事局において宮内鐵道技師の鑑定書に基づき佐々木檢事係で取調べ中のところレール、電車等については缺陷は認められず、遂に運轉手の過失となり、二十一日檢事は運轉手石井重雄を業務上過失傷害罪で起訴するに至つた

道廳移轉に絡まる事件
本町署で取調ぶ

京城府黄金町三丁目尾崎龜太郎町四丁目の某氏は突如本町署に檢擧され目下取調べを受けてゐるが事件は道廳移轉問題に關聯して、太田前黄海道知事氏との關係にあるものらしい

宙に迷つた美しい女王

美人競爭はヤンキー娘の登龍門、これに優勝すれば一足飛びに玉の腰に納まれる好運にありつけるわけで、フラシベーの鼬戯させる年中行事だが、最近カリフオルニヤのアナハイムで行はれた第九回加州バレンシア、オレンヂ祭の女王選舉に、最高點が同點になつたので、審判官も大いに面くらつたが、結局二人を女王にしてけりがついたとはさすがに女醜嚴らしい話。(寫眞は、女王を中にメキシコ市出身のモナ、リコ(右)とアナハイムのドロシー、デイ嬢)

大西洋橫斷飛行
兩飛行士出發

【ヒーターボロー(ニユージャージー州)二十日發電】米國飛行家ロジャー、キユー、ウキリアム氏と航空士ルイス、エー、ヤンセイ氏はニユーヨーク、ローマ間大西洋橫斷飛行のため本日第一號機の當地からメイン州オールド、オーチャード飛行場までの飛行の途についた二十一日ローマに向け大西洋橫斷の途につくと

○子供の一番多く讀む讀物 最近岐阜縣の調査によると、小學校の兒童課外讀物中、雜誌類が多いのが、幼年倶樂部であつた。やはり内容の優れたものが多く讀まれると同樣では大評判!

小火二つ 廿一日午後一時三十分、竹添町二丁目九十三番地飲食店白鮭女方から出火したが直ちに消し止めた、原因は軒先を修理中草葺が垂れ下つて下に置いてあつた爐の中に入り火がついて燃え上つたもので、損害は僅かに二圓くらひ▲同日午後二時四十分露梁町四丁目四十二番地油販賣藥商保鎬方から出火したが間もなく鎭火した原因は温突焚口に積んであつた薪に燃へ移つたもので損害約四圓

自家に放火
夫の酒癖を直さうため

京畿道江華郡下道面東幕里九八李明順の妻卿氏(二七)は十八日午後九時頃自宅に放火して家屋を全燒せしめ逃走中の處二十日午後五時頃江華署に逮捕されたが夫の酒癖を直さん爲に出た事を自白した

アナウンス

▲先ごろ群馬縣赤城の山奥で、人語を解しない太古そのまゝの原始人を發見したと大騷ぎをした。▲一人の男は裸體で、二人の女は木の葉や獸の皮を身につけて、昆虫や木の實を食物にしてゐる▲しかも自然木を家根にして昔のやうな穴居生活をしてゐると報ぜられたが▲調べて見ると、赤城山麓の黒保根村の元農民澤浦甫八(五〇)と娘うた(二〇)同きよ(一〇)の三人と判明した▲この親子は二十年前までは附近でも大地主であつたが、成事業で破産してから甫八は精神に異常を呈し漸く乳離れのした二人の子供をつれて家出をした▲それから人跡未踏の赤城の御料林に入つて穴居生活をはじめたが、附近を一人で開墾して唐モロコシや馬鈴薯、稗などを作つて、それで生活してゐたものだといふ。無論、言葉は分るが、最初これを見つけた山林見廻りの人が驚きのあまり誇大に傳へたものとわかつた

大正館 (廿三日から)▲時代劇『初登場』全七卷、阪東壽之助、千早晶子、若月孔雀助演▲大每映畫研究會第一回作品『新聞時代』▲現代劇『春容曙誘引』柳咲子、筑波雪子、島田嘉七共演

期日 六月九日[第二日曜] 於京城運動場コート
申込締切 六月五日まで

第六回全鮮庭球選手權大會 中央豫選

規定
參加資格 (京畿道、江原道内に居住する男子を以て一組を組織したるものなること)
豫選優勝 (組は大會出場權を有すると同時に出場の義務を負ふものとす)
參加料 一組につき金一圓
申込 京城日報社事業部宛

主催 京城日報社 每日申報社

謝告

日本海々戰記念塔建設寄附金
一、金參萬七千〇貳拾八圓八拾五錢也
但し五月二十日迄の累計内壹百圓以上の寄附者芳名左の如し

金五百圓也 朝鮮總督 山梨半造
金參百圓也 海軍大臣 岡田啓介
金參百圓也 朝鮮軍司令官 金谷範三
金參百圓也 故池下政務總監 遺族
金參千圓也 鎭海 松尾重信
金參千圓也 釜山 香椎源太郎
金貳千圓也 京城 京城日報社
金貳千圓也 京城 每日申報社
金五百圓也 鎭海 東洋紡糸株式會社
金四百參拾壹圓九拾六錢也 門司 鐵道省門司鐵道局 代表者小口
金參百六拾六圓拾錢也 統營 統營面民有志
金參百參拾九圓八拾五錢也 馬山 馬山府尹扱
金貳百貳拾九圓〇六錢也 鎭海 釜山商業銀行鎭海支店
金貳百參拾參圓六拾貳錢也 鎭海 宮下松一
金貳百圓也 平南 手塚一商
金貳百圓也 鎭南浦 鎭南浦府尹扱
金貳百圓也 臺南 高雄市長扱
金壹百八拾圓〇五錢也 馬山 弘清三
金壹百六拾五圓八拾八錢也 清津 鐵道局清津出張所
金壹百八拾五圓六拾七錢也 海軍 砲術學校
金壹百四拾四圓四拾貳錢也 東京 海軍大學校
金壹百參拾貳圓貳拾六錢也 海軍 軍艦長門乘員
金壹百參拾圓也 橫須賀市 各小學校
金壹百貳拾六圓四拾九錢也 鎭海 鎭海要港部官舍婦人一同
金壹百貳拾五圓拾貳錢也 黃海 鳳山郡守扱
金壹百拾七圓參拾貳錢也 海軍 軍艦比叡
金壹百拾壹圓四拾錢也 慶南 商山郡守扱
金壹百五圓六拾五錢也 京城 朝鮮總督府鐵道局有志
金壹百壹圓四拾錢也 江原道 慶陽郡守扱
金壹百圓也 木浦府 木浦府尹扱
金壹百圓也 鎭海 北陸組從業員一同
金壹百圓也 東京 子爵齋藤實
金壹百圓也 京城 京城日報社員一同
金壹百圓也 鎭海 鎭海要港部港務部救濟會
金壹百圓也 鎭海 北陸紡株式會社
金壹百圓也 南滿洲 本溪湖煤鐵公司
金壹百圓也 大阪府 大日本紡績株式會社津守工場從業員一同
金壹百圓也 山形縣 本間光彌
金壹百圓也 鎭海 鎭海在郷軍人分會
金壹百圓也 東京 府立第二中學校
金壹百圓也 富山市 各小學校
金壹百圓也 東京 石川島造船所飛行機製作所
金壹百圓也 東京 織田昇次郎
金壹百圓也 鎭海 松川吉助
金壹百圓也 鎭海 五十嵐忠
昭和四年五月

鎭海 日本海々戰記念塔建設會

地方出張所主任募集
有望な藥の宣傳のため各縣に出張所を設け其主任を募集す、固定給歩合付、副業にても可、但希望者は其縣在住者に限る、詳細は郵券二錢同封申込むこと
東京市小石川區高田老松町 目白藥局製藥部

畑硝子製造所
日の出は…東より
瓶の出は…畑より
京城府古市町 電本七四六番
三ツの特長…親切…迅速…安價

英語通信教授
責任教授 ジョン・デウィス
月謝壹ケ月五十錢四ケ月終了送本拾冊種々特典有自宅教授も有規則進呈廿年經驗東京西大久保五一九

公告
水原郡楊甘面大陽里三百一番地 在籍 光武七年三月二十日生
右ニ對シ父…申立ニ因リ裁判所ハ失踪者ト認メ失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和四年五月十八日
京城地方法院水原支廳

京日案内
(一行十五字詰五行一回壹圓五拾錢增名一回每ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事)

賣地 市内西大門町大學病院正門下地百二坪、至急賣却したし御希望の方は左記へ 練兵町府營住宅九號 小尾

別府 數十年の經驗を有する…九五〇…京城社…神…

貸家 高等商業…九文北住宅外…内日本式建坪…一二十一…

貸倉 庫京城驛前三十坪貸 ツヅキ商會本店

融通 月收の御方へ信用貸 又は御來談 京城大和町三丁目 電本三九七六番 木…

ほね つぎ くじき 一切治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場

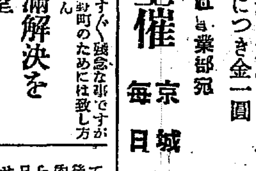
自轉車各種大安賣並に修繕等は迅速と大勉强の店 京城本町三丁目 電本八四八番 日の出自轉車

金融 信用ある月收の方へ簡易御用立致します 京城府南米倉町八五 日の出商會

恩給 年金…引換…京城府若草町四六 電本貳六番…

特別案内
舊城壁石材賣却
市内西小門町より西大門跡に至る城壁石材、栗石、土砂至急賣却したし新石材の半値以下にて提供 御希望の方は現場又は練兵町…

新館落成
(東京驛降車口北一丁)



東京丸ノ内
帝國生命

運命の浪 【16】

遠藤柳雨作　多田穀三畫

二人の男性(2)

『申しあげるほどの者ではないのです』

瞬し一瞬はさアいつた。

『でもうかゞはれたら仕合せよ』

蘭江の樣子はなんとなく親げになつた。

『所謂實業家といふものです、私は小さい會社のビヂネスマンですが少し普通の人とかはつてゐるもんですから、親爺の側に居ないで、自分から自分の家庭を放れ、全然親爺と關係なしに、自分の努力で活て居るものです』

自分の努力でいきて居るといつた言葉に、彼女はふかくふかく共鳴した

『まア、頼母しいわねえ、私、さういふ方大すき、私もさうした氣分の女でして、實は今日もタイピストの募集に應じて、試驗を受けて歸つた所ですの、ちやア私と同じお考へですのねえ』

ジロジロ相手の顔を蘭江はみた

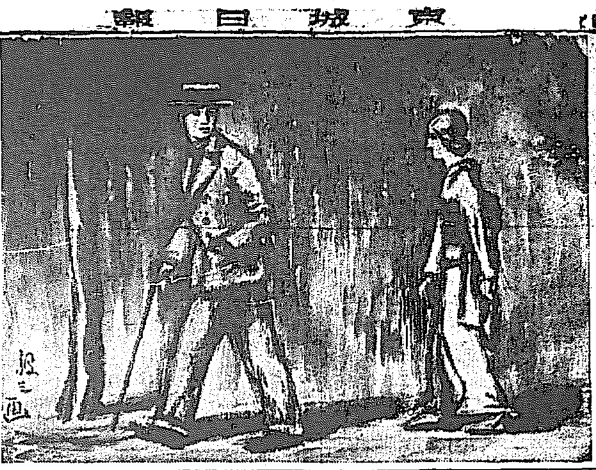
『家庭が窮屈して居ると窮屈でしてねえ、結局自分の力で自分が活きるのが、最も合理的なわけでして、自分の力で作つたものでない、親の財産を當てにしたり、盲目的に親の位置にあこがれたりするのが、人生的悲劇を生む土臺なんです、運命のドン底に泣く人は多いですが、みんな自分の責任……大概はさうだと思ひます』

『えゝ、本當にさうよ、私もあなたと同感ですわ、私も一つはさういふ意味からして、生れた大阪の土地を放れて、東京でたつた一人で生活を立てる事になつて、自活の道を立てる考へでしてねえ』

『それはなにより結構です、私はその意味で飽迄押し通す考へです』

瞬はふとさういつたが、彼の姉の家庭のことが、同時に腦に浮かんだのであつた。

金剛飴　本町　龜屋



『あなたのご家庭もいろ〳〵こみ入つた事情があるらしいですねえ立入つたやうですが……』

『えゝ、いろ〳〵面倒のあつた家で、それが最近になつて、最後的運命に到着してしまつたのです』

また迂闊り口外して、直にそれをとり消さなければならないことになつた。

京染なれば京屋へ

『でもそのことは申し上げるのに忍びませんから、もうそのお話はいたしません……本當に私一人法師なんですから、どうぞこれをご諒にねえ』

それから彼女は、假りの名ではあつたけれど、草間蘭江といふ姓名を明し、同時に瞬君の宿所をも聞くことを得た。

『本郷眞砂町の旭光館……』

『えゝ、さうです、ブルヂュア的な普通の家庭にゐるよりは、どんなに解放的でいゝか知れません、下宿生活をするやうになつてから、人間の家庭……、殊に富んだ家庭ほど、窮屈で窮屈で不愉快なものはないと思ひました』

『本當よ、私なんぞも散々それで苦しみましたの、私もいつまでもホテル生活はできませんから、東京で就職しましたら、どこかに間借りをするか、アパートにでも行かうと思ひますの』

『ちやア貴女は東京で自活なさる考へですか』

『えゝもうさう決心しましたの』

『それがいゝでせう、結局それが幸福ですよ、人間として……』

『全く、私、さう思ふわ』

二人は夢中に話して居る中に、いつか時計の針がすゝんで、十時ちかくになつた、瞬君がホテルを辭して表にでたときは、月が中天にたかくかゝつて居た、彼が香町方面にあゆみをすゝめた時、ふとうしろから追つて來る女の姿があつた。

知事の損害

【ニューヨーク電】米國ルイジアナ州知事ロング氏（長いといふ意、日本の長井にもあたる）はその名のために罰俸六十六百三十ドルの一割四分を總にふつてゐるといふ話、迷信はどこの國でも同じと見え子供の長命を願ふ親心から州内の人民は子供が生れると知事の名にあやかりたいため名付親に頼んで來る。知事はそのため昨年五月就任以來銀杯を九十何個と贈つてゐるがこれから先任期滿了までにまだ二百余も贈らねばなるまいといふ世評。銀杯は銀盃として費用のかゝるのには閉口してゐるらしいがそれでもロング知事は州民が氏の任期の長い事を希望してゐるものと考へ費用を惜まず銀杯を鑄造してゐる。

排日島に及ぶ

【バンクーヴアー電】排日運動が氣勢をあげてゐるバンクーヴアで日本のものに人間ばかりでなく島までが排日をくらふといふ騒ぎ。當地の愛鳥家がかつてゐた日本種むく鳥一番が籠を飛び出して盛んに繁殖して今や當地方一帶に荒し廻るやうになつたむく鳥は農家を荒し耕地にまい種子をほじり廻つた擧句をついばみ威勢當るべからざるすさまじさである。市當局では種々その退治策を講じたけれ共むく鳥はとても敏捷で一寸した證では始末にをえない。當地の狩獵師レオ、マルフレツトは一ケ月百五十ドルの手當てと捕獲鳥一羽につき十仙の賞與があればむく鳥を絶滅して見せると當局に建議してゐるが市會はその財源がないので目下熟慮研究中である

出版界

▼その他（名古屋市中區御器所町寶壽寺四五大日本國民教育會本部三十五錢）

▼教育時論（一五八一號）勤勞指導の本質（細川潤三郎氏）近世的敎思と佛教思想（加藤咄堂氏）（新建話論（池田禮生氏）その他（東京市麹町區三番町六三開發社十八錢）

▼局友（一〇號）京城龍山鐵道局內鐵道局局友會非賣品

▼婦選（五月）東京市麹町區麹町四の五婦選獲得同盟十錢

▼海外（五月）航空機論（松永壽吉氏）アメリカの帝國主義（細木獸太郎氏）造船界の進步と沿革（櫻井省三氏）その他（東京市丸の内東京海上ビル六階海外社二十錢）

▼上海週報（八一五號）支那の再統一運動と日本（樂朗生）第三次全國代表大會經過、その他（上海北四川路永安里一〇八六號其社二十錢）

▼露亞時報（一一五號）ロシア側の支那人壓迫及露國の食糧難、ハルビン大豆界の整理案、その他（北滿洲哈爾賓道裡新城街四號哈爾賓商品陳列館五十錢）

▼亞東（五月）南京の新都市計畫（陳頑氏）オンドル考（奧村義信氏）北滿の招牌（伊藤鋼三氏）その他（大連市淡路町三亞東印書館會十錢）

▼貿易公論（五月）臺灣電力の現況と日月潭水電工事再興問題、その他（東京市牛込區矢來町十一其社三十錢）

▼兒童倶樂部（五月）戀愛と性生活（成田晴彦氏）その他（東京市外千駄ケ谷町六九五兒童倶樂部運動部四十錢）

▼教育女性（五月）婦人の獨立に就いて（堀口九萬一氏）その他（東京市神田區一ツ橋帝國教育會內全國小學校女教員會十五錢）

▼若草（六月）小說に神近市子、伊田三郎、藤澤桓夫、石濱金作、池谷信三郎の諸氏執筆、なほ『春陽會誌上展』を美術特輯としてゐる、例によつて豐富な內容を盛つてる（東京市日本橋區本銀町三丁目寶文館二十五錢）

▼朝鮮警察新聞（一九七號）豫防警察の見地における朝鮮の浮浪者問題（古賀國太郎氏）經論の上より見たる怪盜自動車事件（野村滿氏）その他（京城府南米倉町二〇一其社一ケ月三十錢）

▼重要經濟統計月報（三月分）東京商工會議所調査課三十五錢

▼新之日本（五月）第五六四會と將來の建艦問題（坂本男爵）本邦海運の現在と將來（宮崎管船局長）その他東京市麹町區內幸町一丁目太平ビル海軍協會非賣品

▼優生學（五月）結婚問題考究（春秋生）斯の如き病的遺傳（山本友香氏）科學的性教育の方法（ガリカン氏）その他（兵庫縣武庫郡香爐園新築六六七日本優生學協會三十錢）

▼園藝趣味（四號）盆栽盛、園藝の研究に就て（金剛山伊太郎氏）

けふの新刊（二十日）

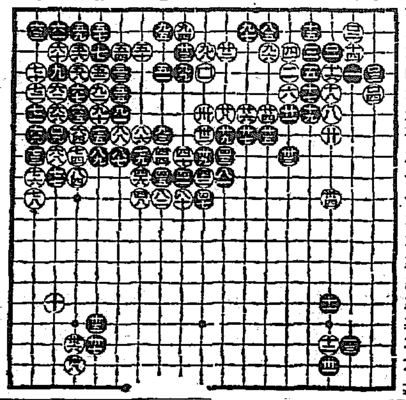
（警務局圖書課）

邦文の部　▲道報（第一二四號）全南警察部▲寶林友（第七號）其友會▲壁友（第七號）其友會▲慶南財務通信（五號）慶南財務部▲時報（第四號）京城郵便所長會▲會報（第五二號）全北種苗場▲驛合會▲電燈（五月號）其川驛社▲校友會誌（第三號）公州高普▲普通學校▲仁取商報（第三六號）仁友會▲朝鮮時要報（第一二六五號）商工興信所▲朝鮮時報（第一一四號）帝國興信所▲座鮮內報（第一六五號）同▲貸家案內（第二六號）群山米穀商組合▲商鮮之醫界（第九八號）其社▲國號太郎、報自決せよ朝鮮文藝出版社▲鮮滿事情同其社▲湖鮮銀行會社組合要錄同東亞經濟報社

諺文の部　▲怪奇（第一號）東明社▲靈斗道理（第五號）倶樂社▲朝鮮週報（第四四號）其社▲遂紀洞四賢實錄金允培▲呂與賓氏派譜同呂海旭

圍碁新局（五）

先相先　鈴木秀子（三段）
先番　杉原京之助（二段）



り九　と二　よ八　を七　ち二　に三

を十七　わ六　よ二　る二　ぬ三　は二

ぬ九　か八　か六　を二　る四　ら四

た九　か七　よ五　と三　ぬ四　ら五

よこねは切らずにこうしてなをす

横根やカンソはイクラ患部許りの手當をしても中々急には治らぬものである例へ一時的に治つても再發する事が甚だ多い之は其原因の病毒を取つてしまへばスッカリ治つて再發や内証の心配がないドンナに大きく腫れてうみてゐてたまらぬ横根やカンソでも又は痛みのない頑固な石横根でも一時も早く家傳藥結毒内排丸を服藥すれば其病毒をスッカリ兩便に取去る故うづき痛みは早く止り追々腫れも引いて氣持よく治る又化膿した横根は小さな口をあけて治すから切開や注射を嫌がる人も安心して服藥が出來る殊に此藥は植物性の天然生藥十有數種を配合した丸藥の漢方藥であるから身體の疲勞衰弱又は胃腸障害等は絶對にない然も心持よき軟便を通じて水下りせぬ今迄他藥で治らなかつたのが此藥で治つて喜んで居る人或は遠方から諸狀をよせる人が實に澤山ある本家では懇切明に說明する故御來店又は手紙で遠慮なくお尋ね下さい御申越により證明書もお送りする尚次の病狀も此藥で治つた人が澤山あるから一心に本藥を信賴服藥せられよ

よこねかんそ治り難い慢性淋病梅毒るいれき惡性の腫物頑固なる皮膚病の實驗漢方治療藥

家傳藥　結毒內排丸

一週分一円七十錢　三週分四円八十錢　七週分（徳用）十一円　送料內地十二錢
二週分三円三十錢　五週分七円五十錢　十二週分（徳用）十五円　徳用包は送料不要

本家　京都市五條河原町停留場西　電話下⑥六八一・振替大阪一三七〇　山本治兵衛

タバコのみの歯磨スモカ

煙草雜貨化粧品藥店
定價十五錢

285

好評嘖々……安くて、丈夫な？

棕櫚蓑　棕櫚マット

其他棕櫚製品大販賣
紀伊棕櫚株式會社朝鮮販賣元
忠南大田驛前
氷卸　畑商會
電話一二九番　振替京城一四六四六番

特約店募集（一道一ケ所）

臭蟲藥粉

蠅・蚊・虱・蚤・蟎・南蟲

殊に臭蟲には驚く可き效力あり

先ず獅子牌を御使用あれ

減蚊盤香

ホーサン入

牛乳石鹸

菖蒲花咲く
潮來の舟で
見初めたお方も
シャボンは牛乳…

N.S.99

ポプラインク

三十五錢

胃腸病　根元的治療劑

カーボニン（專賣特許）

炭素の吸着作用を應用し、特種の操作に依つて製造したる植物炭粉製劑にして効果の確實と服用の便なるを以て專門醫家に賞用されつゝあり

適應症　急、慢性胃腸疾患、一般下痢症、腹部小兒大腸炎、赤痢、疫痢、自家中毒、食物中毒、酒煙草の過飲に依る不快症等

○各地藥店にて販賣す
○實驗報告並及見本贈呈

製造　和光堂

日本で一番よい香油

金鶴香油

痔疾に

簡便なる處置

カヴィドール

殊に痔核、痔出血、脫肛
肛門裂傷、肛門周圍炎等

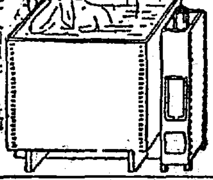
劇しき疼痛及び搔痒感は速かに消退し、出血を止め殺菌、防腐作用によつて創面組織の新生を促し治癒的効果顯著なり。

坐藥　6個　12個　30個　100個
軟膏　10瓦　25瓦　100瓦　300瓦
各地有名藥店にあり

發賣元　鹽野義商店
大阪市東區道修町三

K.101

特許



便利…高尙…安全

すぐ焚付く、西も燃える煙突掃除半年に一回、二疊の臺所に置ける
◇使用者は皆不思議だと云ふ
◇三十八圓以上……各種
官廳證明あり、說明書送る

風呂發賣元　釜山府大廳町通　小林商店　電話長百十四番

忠南名物　リンゴカステラ　大田　中田堂

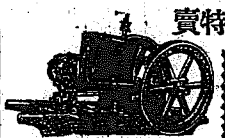
米雜穀貿易商　精米業　倉庫業
保險代理業　外米シャム碎米直輸入　諸肥料

朝鮮鎮南浦

㋐　新井新藏商店

電話長　四六番　四七番　三四一番
發電略號（ア）又ハ（アライ）

在庫豊富—基礎堅實—優良特賣

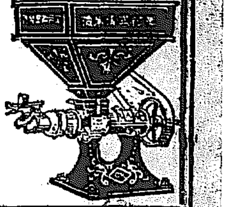


農工用諸機械は

信用ある

忽那機械販賣部
釜山府大倉町三丁目
電話長二九三番　振替釜山三四四七番

主なる特約品
クボタ石油發動機
ゼツト石油發動機
クボタ籾用發動器
SLM重油發動機
木下重油機關
HMG重油機關
明電舍電氣モートル
尾上式大豆粕粉碎機
ミサオ式製繩機
渡邊式製叺機
河村式籾摺機
西嶋特許製ポンプ
KTNバチカルポンプ



型錄進呈

㊞嶋谷汽船仁川出帆

○寄港地　仁川、天津、大連、鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、城津、清津、宮津、舞鶴、新潟、伏木、新潟（寄港）函館、小樽、大泊、眞岡、網走、釧路、厚岸、根室、
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀荷客船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス

大連天津直行（大連汽船天津大連航路援護）

仁川發　△群山丸　月　日未明　△大成丸　月　日未明　△長成丸　月　日未明

裏日本北海道樺太行（群山、木浦、釜山經由）

鎮南浦發　△群山丸　月　日午後　△大成丸　日午後　△長成丸　日午後
代理店三和町　日鮮海運出張所

仁川發　△群山丸　月　日午後　△大成丸　月　日午後　△長成丸　月　日午後　△大成丸　月　日午後
代理店本町四　日鮮海運株式會社

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ

嶋谷汽船株式會社出張所　電話五八五番
仁川代理店　本町四ノ二　日鮮海運株式會社　電話五〇一〇八番
京城代理店　驛前　國際運輸株式會社支店
鎮南浦代理店　日鮮海運出張所

尼ヶ崎汽船仁川出帆

群山、阪神　金城丸　月　日
大阪、木浦、神戸　正生丸　六月一日
群山、木浦、阪神　亦城丸　五月廿九日
群山、木浦、阪神　百福丸　五月廿五日
群山、阪神　伏見丸　五月廿七日
群山、尾ノ道、阪神　玉榮丸　月　日

尼ヶ崎汽船部岡崎汽船會社代理店　高杉回漕部
仁川海岸町（電話五九番）

辰馬汽船仁川出帆

鳳山丸　月　日　阪神
大新丸　月　日　阪神
富春丸　月　日　名古屋、東京
深山丸　月　日　淸水
大新丸　月　日　阪神
天長丸　月　日　阪神、淸水、伊勢灣、芝浦

仁川代理店　仁川本町四丁目　朝日組回漕部

大阪商船株式會社

●神戸、大阪行（群山、木浦經由）
山東丸　五月卅一日
天洲丸　五月廿二日
小野丸　五月廿八日
神四丸　五月廿三日
大順丸　月　日
大扇丸　月　日
●名古屋、淸水、橫濱、東京行
甲子丸　五月廿三日
青山丸　六月一日
●大連行　東丸　六月八日前九時
●長崎、鹿兒島、三角行　昭東丸　五月廿四日
●濟州、元山、雄基行　丸　月　日
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行　丸　月　日

大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇・二一一番
京城代理店　國際運輸株式會社　電話本局四二七番
鎮南浦代理店　仁川港町六　電話二番

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回　●南米行毎月一回　●北米行毎月一回　●濠洲行毎月一回　●臺灣行毎週一回
◎往復運賃割引ハ船客課ニ御問合ハセ

㊞森信汽船仁川出帆

△長山串行
△延安行
△白翎島行
△延坪行
△江華行
△喬桐行
各沿岸行帆船荷物取扱
森信汽船合資會社

㊞仁川汽船出帆

●海州行　江華、甲串、新里、延坪　隔日出帆
●延安行　草芝、甲串、喬桐、仁上、延安　毎日出帆
●仙峯行
●碧島行
●唐津行
●外浦行
●周山行　靈興島、大阜島
各沿岸行帆船荷物取扱

仁川汽船株式會社　仁川府港町（電話六二・一〇五八番）

朝鮮汽船出帆廣告

●釜山出帆（取扱店釜山本店）
●濟州行（急行）　毎日午前十時半
●麗水行（急行）　毎日午後一時
●木浦行
●統營行
●馬山行
●浦項行
●方魚津行　各港寄港

朝鮮郵船株式會社
京城南大門通　電話本局二四一一・一九六番
釜山支店　大倉町　電話長三〇〇
元山出張所　海岸町
仁川代理店
京城代理店

●日本郵船出帆
●大阪行　盛田丸
●天津行　大洋丸
●滿州行　丹後丸

▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ御需ニ應ジ居候

○元山出帆（代理國際運通支店）
東京行　釜山丸　五月二十九日
大阪行　長白山丸　五月二十六日
大阪行　春川丸　五月二十三日
沿岸經由　雄基丸　五月二十三日
江原道行　白頭山丸　五月二十九日
舞鶴敦賀　栗江丸　五月二十八日
雄基行　金剛山丸　五月二十九日
宇品大阪行　立神丸　五月二十七日
濟州島直行　立神丸　六月九日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮北鮮行　釜山丸　五月二十三日
東京北鮮行　長壽山丸　六月一日
大阪西鮮行　漢江丸　五月二十八日
大阪北鮮行　春川丸　五月二十六日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　六月七日
大阪（釜山）行　咸鏡丸　五月二十九日
北鮮行　榮江丸　五月二十五日
浦塩行　金剛山丸　五月二十七日
上海行　平安丸　五月二十七日
鬱陵島行　隱城丸　五月二十四日
江原道行　新灣州丸　五月二十二日
濟州島行　錦城丸　五月二十六日
宇品大阪行　立神丸　五月二十九日
濟州元山由直行　立神丸　六月七日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行　天安丸　五月二十四日
大阪行　漢江丸　五月二十六日
濟州島行　海州丸　五月二十三日
多島海行　統營丸　六月一日
仁川行　昌原丸　五月二十六日
釜山上海行　平安丸　六月一三日

○仁川出帆（代理店國際運送支店）
東京行　天安丸　五月二十二日
大阪行　漢江丸　五月二十四日
長崎三角鹿兒島行　錦江丸　六月四日
木浦行　昌原丸　六月一日
海州行　はくてう丸　たか丸　五月二十三日前九時半
鎮南浦行　大連青島行　盈德丸　會寧丸　五月二十三日　六月二日
釜山上海行　平安丸　六月九日
大連行　錦江丸　五月二十八日

淸津雄基經由　咸南丸
淸津發　毎偶數日　正午十二時
雄基發　同日　午後六時
淸津着　毎奇數日　午前十一時
雄基着　同日　午後九時

博多航路（博多行）
●芝浦丸　五月二十八日　西鮮各港經由博多行
●金剛山丸　六月六日　北鮮各港經由博多行

㊞朝鮮郵船
◎金剛山丸博多航路開始
來ル五月二十六日ヨリ
元山發　毎日午前八時半
長崎着　同日午後二時半
長崎發　同日午後三時
元山着　同日午後九時半